

# カシオ電子レジスター

# CE-6000 <sup>ⓑ</sup>

## 取扱説明書

保証書別添



# 安全上のご注意

## 安全上のご注意

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、本書をひととおりお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- 取扱説明書は、お読みになった後も大切に、わかりやすいところに保管してください。

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人への危害と、財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。  
その表示の意味は次のようになっています。



### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

### 絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと＝注意」を意味しています。  
(左の例は「感電注意」です。△は「接触注意」です。)



⊘記号は「してはいけないこと＝禁止」を意味しています。  
(左の例は「分解禁止」です。⊘は「接触禁止」です。  
なお「絵に表わしにくい禁止」は⊘で表わします。)



●記号は「しなければならないこと＝指示」を意味します。  
(左の例は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」です。  
なお「絵に表わしにくい指示」は●で表わします。)



## 警

### 電源・電圧について



表示された電源電圧(交流)さい。また、タコ足配線をし火災・感電の原因となること

### 電源コードや差し込



電源コードを傷つけたり、無電源コードは、ねじったり、上に重い物を乗せたりしなの引き出し(ドロアー)の下を電源コードが破損して、火災濡れた手で差し込みプラグがあります。



### キャビネットは開け



本機のキャビネットを開け部分や鋭くとがった部分がガをするおそれがあります。本機を改造しないでください。

### 内部に異物や水など



本機の開口部から内部に、金込んだり、落とし込んだりしヒー・ジュースなどの液体を火災や感電の原因となること万、異物や水などが本機のをコンセントから抜いて、おセンターにご連絡ください原因となることがあります。



### 本機を落としたり、破



万、本機を落としたり、キみプラグをコンセントからシオサービスセンターにご災や感電の原因となること

### 異臭や煙などの異常



万、発熱していたり、煙が常状態のまま使用すると、火差し込みプラグをコンセント上げの販売店またはカシオ

## 告

100V)以外の電圧で使用しないでください。  
ありません。

### みプラグについて

理に曲げたりしないでください。  
引っぱったり、加熱したり、加工したり、  
いでください。また、電源コードが本機  
通るような配線はしないでください。  
や感電の原因になることがあります。  
に触れないでください。感電のおそれ

### ないでください

ないでください。内部には電圧の高い  
ありますので、感電をするおそれやケ  
い。火災や感電の原因となることがあ

### を入れないでください

屑類や燃えやすい物などの異物を差し  
ないでください。また、花瓶の水やコー  
本機の内部にこぼさないでください。  
とがあります。

内部に入った場合は、差し込みプラグ  
買い上げの販売店またはカシオサービ  
い。そのまま使用すると、火災や感電の

### 損したときは

ャビネットを破損した場合は、差し込  
抜いて、お買い上げの販売店またはカ  
連絡ください。そのまま使用すると、火  
があります。

### 状態には

出ている、へんな臭いがするなどの異  
災や感電のおそれがあります。すぐに  
トから抜いてください。そして、お買い  
サービスセンターにご連絡ください。



## 注意

### 設置場所について



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでくだ  
さい。落ちたり倒れたりして、ケガの原因となることがあります。  
湿気やホコリの多い場所、および、調理台や加湿器のそばなど、油煙  
や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原  
因となることがあります。

### 本機の上には物を置かないでください



本機の上に、花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器を置かない  
でください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因とな  
ることがあります。  
本機の上に重い物を置かないでください。置いた物のバランスが崩  
れて倒れたり、落下して、ケガの原因となることがあります。

### 差し込みプラグを抜くときは



差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っぱらないでくだ  
さい。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず  
プラグを持って抜いてください。

### 移動や長期間ご使用にならないときは



本機の移動は、差し込みプラグをコンセントから抜いて行なっ  
てください。また、連休等で、長期間本機をご使用にならないときは、安  
全のために差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

### 引き出し(ドロー)の注意



引き出し(ドロー)が開く際、お子様の顔等に当たらないよう、ご  
注意ください。ケガの原因となることがあります。  
引き出し(ドロー)が開いているときに、ドローに寄りかから  
ないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあ  
ります。

### 消耗品交換時の注意



記録紙交換等の際に、プリンターのギアに髪の毛やスカーフ等が巻  
き込まれないよう、ご注意ください。ケガの原因となることがあり  
ます。



プリンターのヘッド部分には触れないでください。ケガやヤケドの  
原因になることがあります。

### 差し込みプラグはいつもきれいに



差し込みプラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と  
刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因  
になることがあります。

## 店名ロゴ用メモリーカセットについて

お求めの製品には店名ロゴ用のメモリーカセットは付いておらず、店名ロゴ部には「御計算書」の文字のみを印字する仕様になっています。

メモリーカセットには、レシート用と領収書用の2つの店名ロゴ部のデザインを書き込めますので、自店専用の店名ロゴ用メモリーカセットをお申し込み・作成のうえ、取り付けてください。

販売店に用意されている「カシオ店名メモリーカセット作成注文書」に、内容を正確にハッキリと記入して、販売店へお渡しく下さい。

店名ロゴ面の大きさは「タテ19.5mm、ヨコ54mm」です。(記入内容、納期等に関しては販売店とご相談ください)

店名ロゴ作成は有料です。

### 1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品	5
各部の働き	6
レジスターをお使いになる前の準備	10
消費税の計算について	10
ロールペーパーの取り付け方	11
一日の仕事の流れと基本的な操作	13
レシート/ジャーナル/領収書の見方	14

### 2 一日の操作

基本的なレジの操作	15
領収書発行の操作	18
キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)	21
返品戻しとレシート発行後の訂正	23
閉店後にしていただくこと(精算)	25

### 3 電卓機能

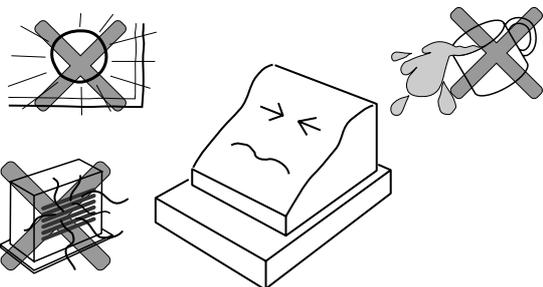
電卓機能の使い方	27
----------	----

### 4 便利な操作

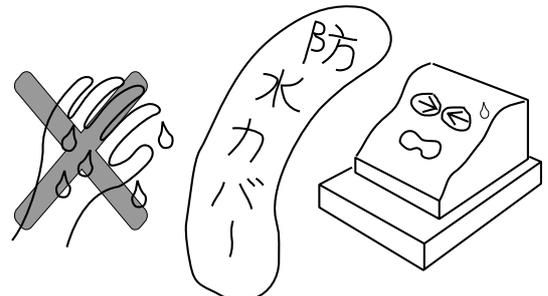
部門キーの便利な使い方	31
PLUの便利な使い方	33
各キーの便利な使い方	35
いろいろな締め操作	40
点検(売上内容の確認)と精算(集計データの印字とクリアー)	45

## お願い《次のことは必ず守ってください》

温度が高くなる所や、水がかかる所には置かないでください。



ぬれた手で操作するお店では、防水カバーをお買い求めください。



# 目次

## 5 よく使う設定の仕方

時刻・日付の修正	53
部門単価、PLU単価の設定	54
割引率、値引き金額、ドルレートなどの設定	55
5円丸め、10円丸めの設定	55
領収書の但し書き、西暦 / 和暦等の設定	56
レシート・領収書の背景印字の設定	56

## 6 消費税の設定

消費税の課税方式の設定	57
消費税の内容に変更が生じた場合	60
税額の端数処理の設定	61

## 7 キャラクター(文字)の設定

半角文字・全角文字・倍文字、設定の仕方	63
---------------------	----

## 8 その他の設定と設定内容の確認

レジ番号、印字方法等全体設定 ~ 設定内容の確認	69
--------------------------	----

## 9 ペーパーの交換と店名カセットの取り付け

ロールペーパー(レシート用紙、ジャーナル用紙)の交換	93
店名ロゴ用メモリーカセットの取り付け方	94

## 10 製品仕様

カシオ CE-6000 の仕様	95
-----------------	----

## 11 索引(さくいん)

96

## 12 こまったときには

故障かなと思う前に	101
うまく動かないときは	102
ドロアー(引き出し)が開かなくなったとき	102

## アフターサービスについて

保証およびアフターサービスについて	裏表紙
カシオサービスセンター一覧表	裏表紙
消耗品のお申し込みは	裏表紙

本書では、登録とそれに関連した操作方法、および、お店で行わなければならないセットの方法について説明します。  
なお、注記等が必要な場合は次のように表わします。

 **ワンポイント** ..... 解説や注釈、および関連事項を説明します。

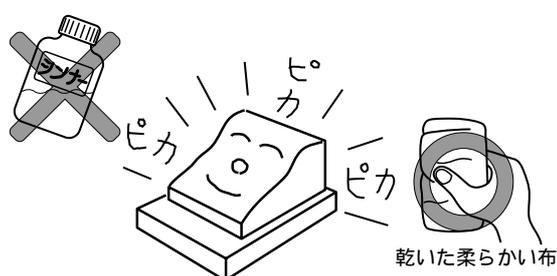
 **設定ページ** ..... 設定方法を説明しているページを示します。

**ご注意**  ..... 特に注意しなければならないことです。

### ウエルドラインについて

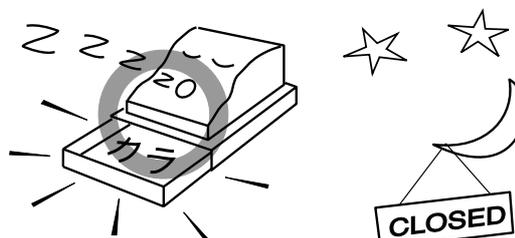
外觀にスジのようにみえる箇所がありますが、これは樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。強度等も問題なく、ご使用にはまったく支障ありません。

揮発性の液体でレジスターを拭かないでください。



1日の終わりには、精算をしてドロアー(引き出し)内をカラにし、開けたままでお帰りください。

ドロアーは金庫ではありません。



はじめてお使いに

一日の操作

電卓機能

便利な操作

設定の仕方

店名カセット取付  
ペーパー交換と

さくいん

こまったときには

# 1 はじめてお使いいただくために

## 全体図および付属品

### 各部の名前

店名ロゴ用  
メモリーカセット



RAC-7

ジャーナル巻き取りホルダー

ジャーナル  
売上記録として  
お店で保管します。

レシート用紙

メモリーカセットカバー  
メモリーカセットはこの下  
検銭板(マグネット用金属板)  
「お札置き」として使用します。

プリンターカバー

レシート発行窓

ジャーナル印字確認窓  
印字内容の確認と用紙への書き込みができます。  
この窓に用紙の赤い線が見えてきたらペーパーの交換をしてください。

札押さえ

コイン入れを使用する場合は、取り外します。

コイン入れ

紙幣を4種類入れる場合は、取り外します。

ドローア(引き出し)  
ドローアロック錠

一万円札を入れます

### 付属品

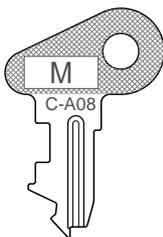
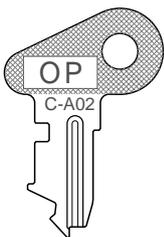
モード鍵 (3種類 各 2本)

OP × 2  
(オペレーター用)

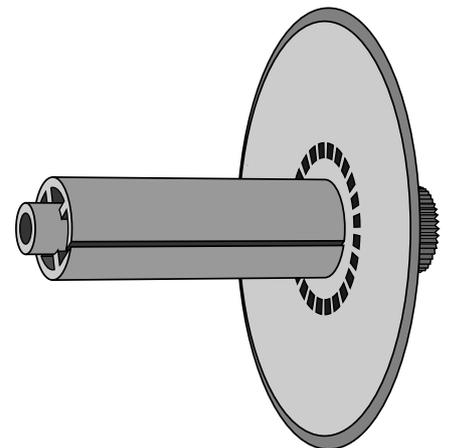
M × 2  
(店長用)

PGM × 2  
(精算・設定用)

ドローア鍵 2本  
(ドローアを開かなくする鍵です)



ジャーナル巻き取りホルダー



# 1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに

## 各部の働き

### 回転表示窓

お客様用の表示です。  
見やすい角度に回転してください。

### 表示窓

レシートスイッチ

モードスイッチ

担当者スイッチ

電卓スイッチ

キーボード

差し込みプラグ/電源コード

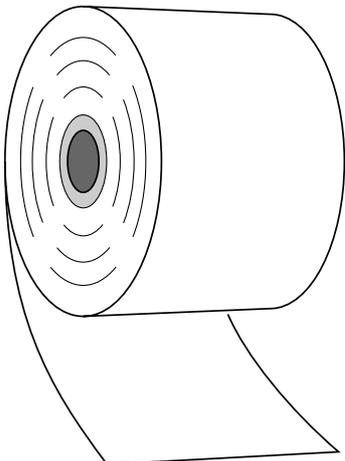
紙幣入れ(3ヶ所)

硬貨入れ(8ヶ所)

### コイントレイ

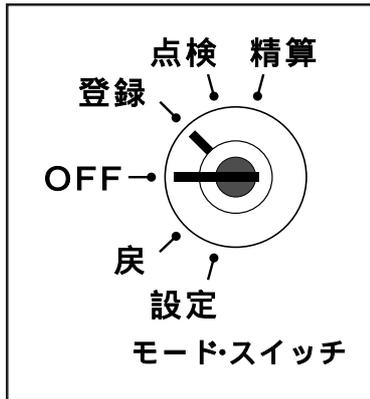
仕切り板は、取り外したり、  
位置を移動することができます。

ロールペーパー 2個



## モードスイッチ

付属の3種類のモード鍵(オペレーター用、店長用、精算・設定用)で、レジスターの働きを切り替えます。



「OFF」... レジスターを使用しないとき

「登録」... 売上の登録を行なうとき

「点検」... 売上の点検を行なうとき

「精算」... 一日の売上の精算を行なうとき

「戻」... 返品(戻し)を行なうとき

「設定」... お店に合わせたいろいろな設定を行なうとき

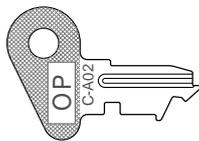
## モード鍵の種類と回せる範囲

モードスイッチの切り替えには付属の「モード鍵」を使用します。

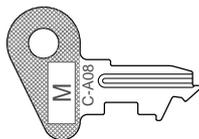
また、それぞれの鍵は回せる範囲が決められています。

なお、どの鍵でも「OFF」と「登録」の位置で抜き差しできます。

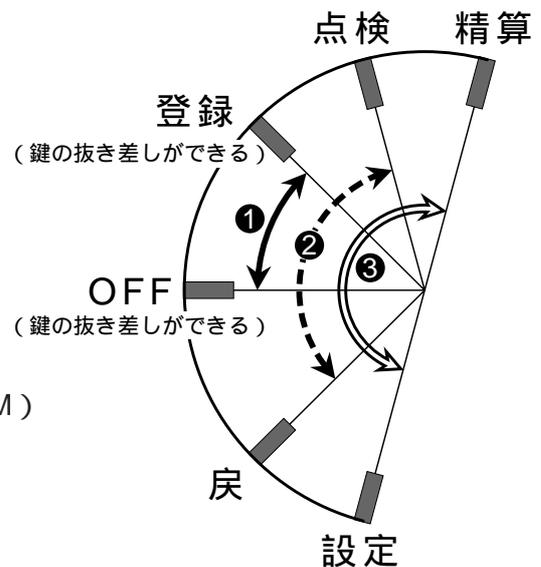
### ① オペレーター用鍵(OP)



### ② 店長(マスター)用鍵(M)



### ③ 精算・設定・オーナー用鍵(PGM)



# 1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いいただくために

## キーボード



部門キー

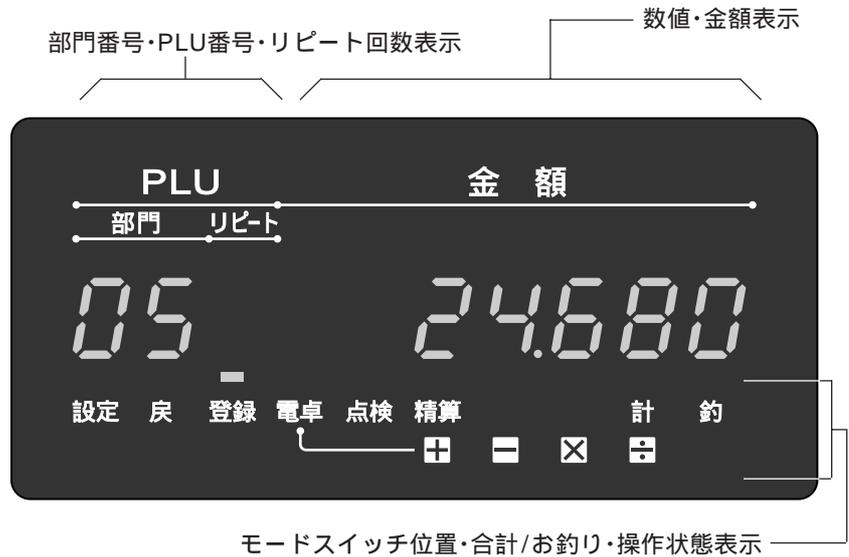
- レシート送り** レシート送りキー ..... レシートを空送りします。
- ジャーナル送り** ジャーナル送りキー ... ジャーナルを空送りします。
- #/替** ノンアド/両替キー ... ノンアド印字、または、両替をするときに押します。
- x/日時** 乗算/日時キー ..... 乗算登録、または、時刻・日付を表示するときに押します。
- 金額** 金額キー ..... 品番PLU 機能のときに単価を入れてから押します。
- %-** 割引キー ..... 割引きのときに押します。
- マイナスキー ..... 値引きのときに押します。
- レシート発行** レシート発行キー ..... 後レシートを発行します。
- PLU** PLU キー ..... PLU 機能を使用するときにPLU番号を入れてから押します。
- 戻** 戻しキー ..... 返品戻しのときに押します。
- 訂正中止** 訂正/中止キー ..... 直前訂正、または、取引中止のときに押します。
- C** クリアーキー ..... 数字を入れまちがえたときに押します。電卓機能のときは、2回続けて押すと「オールクリアー（ゴハサン）の働きになります。
- 非課税** 非課税キー ..... 非課税商品を登録するときに押します。
- 万円** 万円キー ..... 万円札を預かったときに押します。
- \$** 通貨変換キー ..... 米ドルを預かったときに日本円に換算するために押します。換算レートをあらかじめ設定した後でご使用ください。
- 領収書発行** 領収書発行キー ..... 領収書を
- 1 ~ 9**、**0**、**00**、**.** } 置数キー ..... 数値
- + 1 ~ 20** 部門キー ..... 個々 **+ 1 ~ ÷ 4** の「-」「x」「÷」
- 入金** 入金キー ..... 入金するとき電卓機能にも使いま
- 出金** 出金キー ..... 出金するとき
- 操作ガイド** 操作ガイドキー ..... 導入時や、ときに使い字され、知その内容が
- 強制解除** 強制解除キー ..... 2回続けて
- 信1**、**信2** } 信用売りキー ..... 信用売り(ク **信1** **信2**)は
- 貸** 貸し売りキー ..... 貸し売りで
- 券** 券売りキー ..... 商品券での
- 小計** 小計キー ..... 登録金額の合
- 現/預** 現金売り/預かり金キー ..... 登録金の電卓機能の

# 1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに

## 表示窓 / 回転表示窓

### 本体表示



### 回転表示窓(お客様用表示)



#### 数値・金額表示

金額や数量などを表示します。  
電卓機能のときは、計算数値を表示します。

#### モードスイッチ位置・合計/お釣り・操作状態表示

モードスイッチの位置、および、合計やお釣りをそれぞれのシンボル (■) で表示します。

なお、電卓機能中は、操作で押した命令をシンボルで表示します。

#### 部門番号・PLU番号・リピート回数表示

部門番号(2桁)、PLU番号(3桁)、リピート回数(1桁)を表示します。

発行します。

を入れるときに押します。

の商品を登録するときに押します。

部門キーは、電卓機能のときは「+」の計算命令キーになります。

に押します。

レジ機能の間で、「答」などのやり取りをします。

に押します。

たまに行なう操作や設定を知りたいです。直接押すとメニュー項目が印りたいメニュー番号に続いて押せば、印字されます。

押すとエラーを強制的に解除します。

レジットカード)での売上のときに押します。カード会社別等で区別して使用します。

の売上のとき押します。

売上のとき押します。

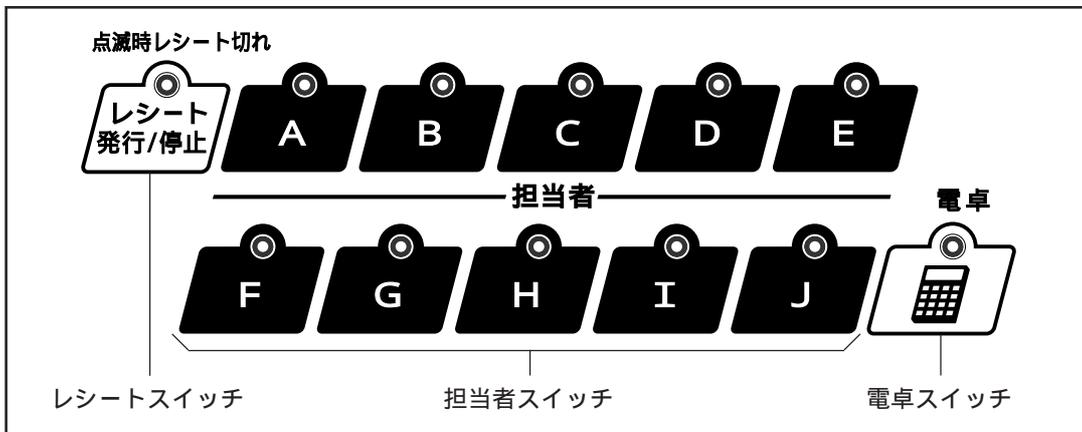
計(中間合計)を見るときに押します。

の完了(現金での売上)および預かりのときに押します。

ときは、「=」になります。

# 1 はじめてお使いいただくために

## 担当者スイッチ / レシートスイッチ / 電卓スイッチ



### 担当者スイッチ

レジスターを操作する担当者を「A」～「J」の10個の記号で表わします。

レジを操作する場合は、あらかじめその担当者のスイッチを押します。押された担当者スイッチのランプが点灯します。

レジの担当者別に、取扱金額や取扱件数(客数)を集計することができます。

### レシートスイッチ

モードスイッチが「登録」または「戻」のときに、お客様用のレシートを発行するか、しないかをこのスイッチで切り替えます。

レシートスイッチのランプが消えているときは、レシートを常に「発行」します。この状態のときにレシートスイッチを押すと、赤いランプが点灯してレシート発行は「停止」になります。

「停止」のときでも  キーで、あとからレシートを発行することができます。

(この機能を《後レシート》と言います)

レシートスイッチは押すたびに「発行」と「停止」を交互に切り替え、ランプもその状態を示します。

なお、このランプが点滅をしているときは、レシート用紙が完全になくなった場合です。

点滅時レシート切れ



### 電卓スイッチ

モードスイッチが「登録」のときに、レジスターを「電卓」として使用するか、しないかをこのスイッチで切り替えます。

電卓スイッチを押し、青いランプが点灯しているときに「電卓」として使用でき、ランプが消えているときは「電卓」として使用できません。

「電卓」のランプが点灯しているときは、置数キーと部門キーの  ~  キー、 キーおよび一部の命令キーしか働かず、レジスターとして機能しなくなります。

電卓



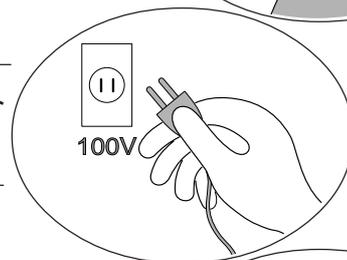
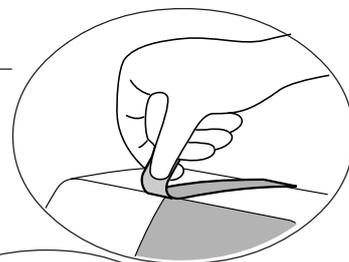
# 1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに

## レジスターをお使いになる前の準備

ご購入のレジスターは、次の順番に従ってセットしてください。

- 1** 機械本体をはじめ付属品などのすべてを梱包箱から取り出し、本体などに止めてある保護テープをはがします。
- 2** 付属品を袋から取り出して、全部そろっているかを確認します。  
( 5ページ《付属品》を参照 )
- 3** 機械本体を設置場所( 水平なところ )に置いた後に、差し込みプラグを家庭用100Vコンセントに確実に差し込みます。
- 4** モードスイッチにモード鍵を差し込み「登録」に合わせます。
- 5** ロールペーパー( ジャーナル用紙とレシート用紙 )を取り付けます。  
( 11 ~ 12ページ《ロールペーパーの取り付け方》を参照 )
- 6** 日付と時刻を確認し、違っていたら直します。  
( 36ページ《時刻および日付を表示する》を参照 )  
( 違っているときは 53ページ《時刻・日付の修正》を参照 )
- 7** 必要に応じて、消費税の計算の仕方その他を、お店に合わせた方式に変更します。



## 消費税の計算について

消費税の計算の仕方には次の3つの方法があります。本機は、各部門キーや各PLUに、その方式をそれぞれ設定することができますので、3種類が混在するお店でも、まちがいをなく計算することができます。

- ① **外税方式:** 商品金額に消費税5%を付加して販売する方式

例: 価格 ( 本体価格 消費税額 ) 合計受取額  
1,000円 ( 1,000円 50円 ) 1,050円

このままご使用いただけます。

- ② **内税方式:** 商品金額に消費税5%が含まれているものを販売する方式

例: 価格 ( 本体価格 消費税額 ) 合計受取額  
1,000円 ( 952円 48円 ) 1,000円

内税のみの設定の仕方 ⇒ 58ページ

- ③ **非課税方式:** 消費税を計算しない( 消費税を課税しない )で販売する方式

例: 価格 ( 本体価格 消費税額 ) 合計受取額  
1,000円 ( 1,000円 0円 ) 1,000円

非課税のみの設定の仕方 ⇒ 57ページ

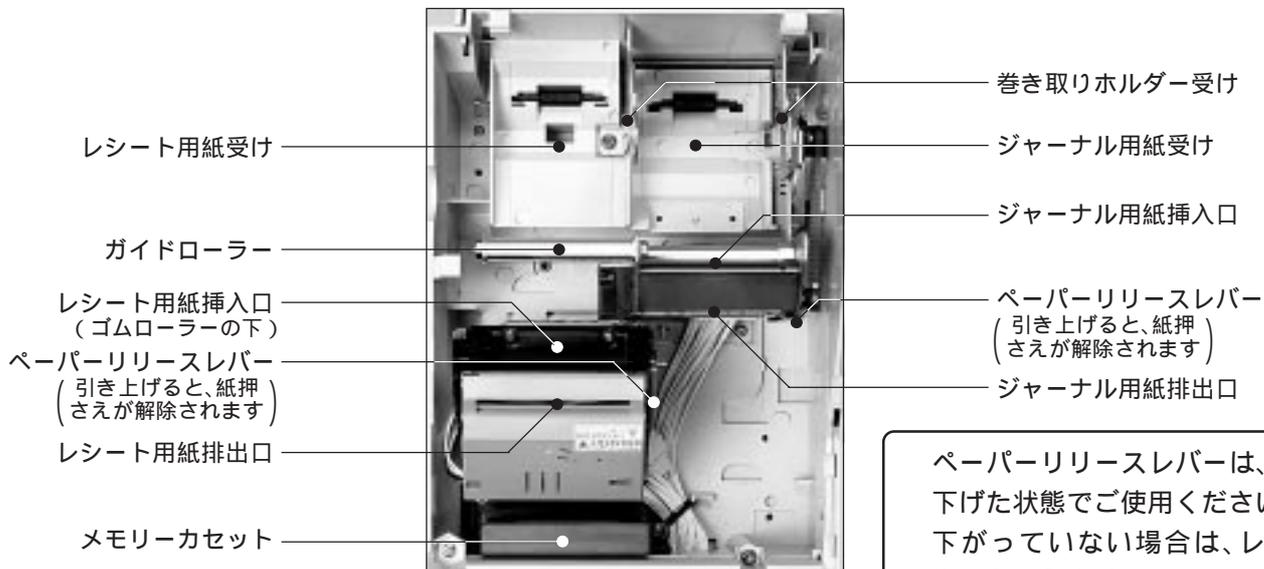
外税 / 内税 / 非課税の商品が混在しているお店は

混在の場合の設定の仕方 ⇒ 59ページ

# 1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使い  
いただくために

## ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の取り



ペーパーリリースレバーは、必ず下げた状態でご使用ください。下がっていない場合は、レジスターが使えません。なお、レバーが上がっている場合は「E010」のエラーになります。

### レシート用紙の取り付け



① モードスイッチを「登録」の位置にします。



② プリンターカバーの「左側面手前の突起」に指をかけて、カバーの前部を持ち上げます。



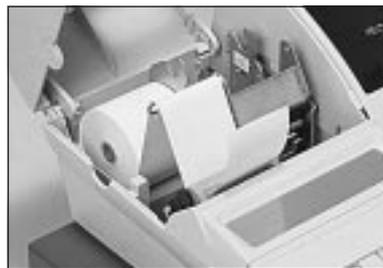
③ ロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



④ ロールペーパーの先端が下から出るように持って「レシート用紙受け」の位置に置きます。



⑤ ロールペーパーの先端を、ガイドローラーの上から「レシート用紙挿入口」へ差し込みます。自動的にペーパーが引き込まれます。



⑥ 「レシート用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきます。その後、自動カットされますので、そのペーパーを取り去ります。



⑦ 用紙がズレているときは「レシート送り」キーをしばらく押してください。このときは、「#/替」キーを押して、余分なペーパー部分を取り去ります。

**【注意】** レシート用紙排出口にレシートを残したままにしないでください。発行されたレシートは必ず取り去ってください。(残したままにすると、カッター故障の原因になります)

## 付け方

### ジャーナル用紙の取り付け

レシート用紙の取り付けに続いて行ないます



① 新しいロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



⑤ 付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」の溝に、ロールペーパーの先端を差し込み、2～3回巻き付けます。



② ロールペーパーの先端が下からでるように持って「ジャーナル用紙受け」の位置に置きます。



⑥ 巻き取りホルダーを「ホルダー受け」にセットします。



③ ロールペーパーの先端を「ジャーナル用紙挿入口」へ差し込みます。自動的にペーパーが引き込まれます。



⑦ ペーパーのたるみが無くなるまで「ジャーナル送り」キーを押します。なお、用紙がズレているときは「ジャーナル送り」キーをしばらく押してください。



④ 「ジャーナル用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきます。その後、ペーパーが20cm 位出るまで「ジャーナル送り」キーを押します。



⑧ プリンターカバーを閉じて完了です。なお、このプリンターカバーは手前側を10cm位持ち上げた状態で手前へ引くと、カバーを取り外すことができます。

#### ご注意

レジスターは、必ずロールペーパー(レシート用紙およびジャーナル用紙)を取り付けてご使用ください。用紙を取り付けないと、レジスターが使用できず、プリンター故障の原因になります。

レシート用紙もジャーナル用紙も同じ規格( TRP-5880TWまたはTRP-5880HTW=紙幅 58mm × 外径 80mm )の感熱記録のロールペーパーです。

ロールペーパーは当社指定のものをご使用ください。指定品以外の用紙をご使用になりますと、印字ムラや故障の原因となることがあります。なお、ペーパーは保管中日光に当てないでください。

ロールペーパーに赤い線が出てきたら、残りは約1mです。キリの良いところでお早めに新しいロールペーパーに交換してください。⇒ 交換方法は93ページ

# 1 はじめてお使いいただくために

## 一日の仕事の流れと基本的な操作

### 開店前

差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれているか、確認します。

ロールペーパーが充分にあるか、確認します。

毎朝開店前に、日付と時刻の確認をします。  
【時刻・日付の表示】... 36ページ

釣銭用の小銭をドロアーに用意します。  
【入金の仕方】... 36ページ

### 営業中

商品の売上进行を登録します。

単品売り / 数点売り / リピート登録 /  
乗算登録 / つり銭計算 / 両替 / 訂正 その他

【各種登録の仕方】... 15 ~ 24ページ

必要に応じて、売上の確認をします。  
【点検の仕方】... 47ページ

### 閉店後

一日の売上进行を打ち出します。  
【精算の仕方】... 25ページ

ドロアー内のお金を取り出します。

モードスイッチを「OFF」にします。

## レシート / ジャーナル

レシートおよびジャーナルに印字  
レシートが必要ない場合は、レシ  
ジャーナルは、用紙を節約するた  
できます。( ⇒ 75ページ ) また、

### レシート

#### カシオ商店

渋谷区本町1-6-2  
電話 1234-5678

	# / 替	12345
	1999年 1月12日(火)	9:23
部門番号	部門02	5,780
	部門01	360
	部門01	360
	部門01	360
	10点	@128
PLU番号	部門04	1,280
	PLU0027	880
	-	-100
	部門13	2,600内
	部門15	3,000非#
	小計	¥14,520
	%-	-5%
		-726*
	17点	
	小計	¥13,794
	外税対象	¥8,474
	消費税等	5.0% ¥423
	内税込額	¥2,470
	内税額	5.0% (¥118)
	非課税合計	¥2,850
	<b>合計</b>	<b>¥14,217</b>
	<b>お預り</b>	<b>¥15,000</b>
	<b>お釣</b>	<b>¥783</b>
レジ担当者	担当-A	0123-000008

印の項目は、ご購入時の標準状態で

# 1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに

## ジャーナル / 領収書の見方

される内容は、店名ロゴ部を除き、ほぼ同じ内容が印字されます。

ートスイッチを押して「レシート停止」にすることができます。( ⇒ 9ページ )

めに「縦2分の1の縮小文字」で印字していますが、レシートと同じ大きさの標準文字で印字する設定も

「ジャーナルへの明細印字」を印字しない設定もできます。( ⇒ 75ページ )

ご注意 

記載されている印字例は、印刷のため、行間、字間、書体が実物とは異なります。  
( 本書に記載されているほかの )  
印字例も、すべて同様です )

### ジャーナル

# / 替	12345
1999年 1月12日(火)	9:23
部門02	5,780
部門01	360
部門01	360
10点	@128
部門04	1,280
PLU0027	880
	-100
部門13	2,600内
部門15	3,000非#
小計	¥14,520
%-	-726*
17点	
小計	¥13,794
外税対象	¥8,474
消費税等	¥423
内税金額	¥2,470
内税額	( ¥118 )
非課税合計	¥2,850
合計	¥14,217
引当金	¥783
担当-A	0123-000008
1999年 1月12日(火)	9:25
連No000008	
領収No000002	
領収書	¥14,217
担当-A	0123-000009

店名ロゴ部  
(住所、電話番号は別途設定)

ノンアド印字

日付/曜日/時刻

単品登録

リピート登録

乗算登録

PLU登録

値引き

内税商品

非課税商品

登録合計

割引

お買い上げ点数

税抜き小計額

外税対象額

外税額

内税対象額

内税額

非課税計

合計

預かり額

おつり

レジ番号 / 一連番号  
(マシンNo.)

領収書部分

領収書発行日/時刻

レシート一連番号

領収書一連番号

領収金額

レジ担当者/一連番号

お客様名記入欄

但し書き記入欄

領収額中の税額  
(外税+内税)

### 領収書

1999年 1月12日

領 収 書

一連No000008  
領収No000002

---

¥ 14,217 -

(但し

として  
正に領収致しました)

印

カシオ商店

印刷面を内側に折って保管してください

渋谷区本町1-6-2  
電話 1234-5678

税抜き金額  
¥13,676-

消費税等  
¥541-

税抜き金額が¥30,000以上の場合は、収入印紙貼付欄が印字されます。( ⇒ 19ページ )

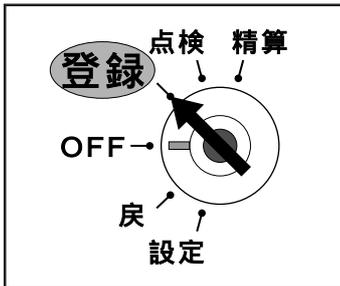
## 2 一日の操作

# 基本的なレジの操作

本書での説明は、「税率5%の外税方式」の消費税計算(円未満は「切捨て」)に基づいた操作方法、および、レシートの印字例を記載しております。

内税方式や非課税方式およびそれらが混在している場合は、操作方法是変わりありませんが、印字される内容は異なりますのでご注意ください。

モードスイッチの位置



各種取引の登録は、モードスイッチを「登録」の位置に合わせて行ないます。  
なお、担当者スイッチは、いずれか一つを必ず押してください。  
(押さないと登録操作ができません)

## 1 品のお買い上げ

単品売り(単品登録)と釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
¥1,200	1	部門 1	¥2,000

レシート印字例

キー操作	表示窓										
<table border="0"><tr><td>1 2 0 0</td><td>1</td></tr><tr><td>単価</td><td>部門</td></tr></table>	1 2 0 0	1	単価	部門	<table border="0"><tr><td>0 1</td><td>1 2 0 0</td><td>登録金額</td></tr><tr><td>モードスイッチ「登録」のシンボル</td><td></td><td></td></tr></table>	0 1	1 2 0 0	登録金額	モードスイッチ「登録」のシンボル		
1 2 0 0	1										
単価	部門										
0 1	1 2 0 0	登録金額									
モードスイッチ「登録」のシンボル											
<table border="0"><tr><td>小計</td></tr></table>	小計	<table border="0"><tr><td>-</td><td>1 2 6 0</td><td>税込み合計金額</td></tr><tr><td>合計表示のシンボル</td><td></td><td></td></tr></table>	-	1 2 6 0	税込み合計金額	合計表示のシンボル					
小計											
-	1 2 6 0	税込み合計金額									
合計表示のシンボル											
<table border="0"><tr><td>2 0 0 0</td><td>現/預</td></tr><tr><td>預かり金額</td><td></td></tr></table>	2 0 0 0	現/預	預かり金額		<table border="0"><tr><td>-</td><td>7 4 0</td><td>お釣り金額</td></tr><tr><td>お釣り表示のシンボル</td><td></td><td></td></tr></table>	-	7 4 0	お釣り金額	お釣り表示のシンボル		
2 0 0 0	現/預										
預かり金額											
-	7 4 0	お釣り金額									
お釣り表示のシンボル											

## 御計算書

1999年 1月12日(火) 9:33  
部門01 1,200  
小計 ¥1,200  
消費税等 5.0% ¥60  
合計 ¥1,260  
お預り ¥2,000  
お釣 ¥740  
担当-D 0123-000010

ご注意

レシート印字例は、ご購入時の標準状態で、担当者スイッチは「D」を押したときの印字例です。  
なお、以後のレシート印字例では、店名ロゴ部分を省略します。

## 2品以上のお買い上げ

数点売りと釣銭計算

**例**

単価	数量	部門	預かり金
¥200	1	部門 5	¥2,500
¥800	1	部門 2	
¥1,000	1	部門 4	

200 5  
 800 2  
 1000 4  
 小計  
 2500 現/預

1999年 1月12日(火) 9:35

部門05	200
部門02	800
部門04	1,000
小計	¥2,000
消費税等 5.0%	¥100
<b>合計</b>	<b>¥2,100</b>
<b>お預り</b>	<b>¥2,500</b>
<b>お釣</b>	<b>¥400</b>
担当-D	0123-000014

## 同じ商品を数多くお買い上げ

乗算登録

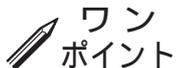
**例**

単価	数量	部門	預かり金
¥200	12	部門 7	¥10,000
¥340	4.6	部門 6	

12 ×/日時 200 7  
 数量 × 単価 部門  
 4.6 ×/日時 340 6  
 数量 × 単価 部門  
 小計  
 万円 現/預

1999年 1月12日(火) 9:41

12 点	@200
部門07	2,400
4.6 点	@340
部門06	1,564
小計	¥3,964
消費税等 5.0%	¥198
<b>合計</b>	<b>¥4,162</b>
<b>お預り</b>	<b>¥10,000</b>
<b>お釣</b>	<b>¥5,838</b>
担当-D	0123-000017



ワンポイント  
 乗算登録の「数量」は「0.001 ~ 9999.999」です。  
 乗算登録は「数量 × 単価」がご購入時の標準状態ですが、  
 「単価 × 数量」とすることもできます。⇒ 32ページ

## 2 一日の操作

### 同じ商品を複数お買い上げ

### リピート登録

例

単価	数量	部門	預かり金
¥300	3	部門 2	¥2,000
¥500	2	部門 4	

キー操作

表示窓

300 [2] 02 300 (部門番号)

[2] ? 300 (モードスイッチ「登録」のシンボル)

[2] 3 300 (リピート回数)

500 [4] 04 500

[4] ? 500

小計 - 1995

2000 [現/預] - 5

1999年 1月12日(火) 9:43

部門02 300  
 部門02 300  
 部門02 300  
 部門04 500  
 部門04 500

小計 ¥1,995  
 消費税等 5.0% ¥95

合計 ¥1,995  
 お預り金 ¥2,000  
 お釣 ¥5

担当-D 0123-000020

ご注意  リピート回数は、10回以上のときは下1桁のみの表示となります。

### 両替を行なう(ドローアを開ける)

### 両替

例

ドローア(引き出し)を開ける

#/替  
 ドローアが開きます

1999年 1月12日(火) 9:51

# / 替  
 担当-D 0123-000023

ワン  
 ポイント

両替は、登録操作が完了しているときに、数値を入れないで#/替キーを押します。

# 領収書発行の操作

売上レシートが発行された後に<sup>領収書</sup>発行キーを押すことにより、領収書を発行できます。  
 なお、レシートスイッチが「停止」の場合でも領収書が発行できます。

一日の操作

## 領収書を要求された(3万円未満の例)

領収書発行 1

例

単価	数量	部門	預かり金
¥500	10	部門 6	¥30,000
¥2,000	1	部門 8	
¥15,000	1	部門 5	

レシート印字例

上記登録の後に領収書を発行する。

10 <sup>X/日時</sup> 5000 6  
 2000 8  
 15000 5  
 小計  
 3 万円 現/預  
 領収書発行

領収書の発行

ご注意

領収書を発行する場合は、必ず自店専用の店名ロゴ用メモリーカセットを作成のうえ取り付けてください。  
 店名ロゴ用メモリーカセットのお申し込み方法 ⇒ 3ページ

**カシオ商店**  
 渋谷区本町1-6-2  
 電話 1234-5678  
 1999年 1月12日(火) 10:02  
 10点 @500  
 部門06 5,000  
 部門08 2,000  
 部門05 15,000  
 小計 ¥22,000  
 消費税等 5.0% ¥1,100  
**合計 ¥23,100**  
**お預り金 ¥30,000**  
**お釣 ¥6,900**  
 担当-D 0123-000025

レシート一連番号

領収書印字例

1999年 1月12日

# 領 収 書 様

税抜金額 ¥23,100-

(但し) として 正に領収致しました)

**カシオ商店** 渋谷区本町1-6-2 電話 1234-5678

印刷面を内側に折って保管してください

一連No000025  
 領収No000004  
 税抜金額 ¥22,000-  
 消費税等 ¥1,100-

印

お客様名を書き込みます

但し書きを書き込みます

領収額中の税額  
 領収書一連番号

## 2 一日の操作

### 領収書を要求された(3万円以上の例)

領収書発行 2

例

単価	数量	部門	預かり金
¥5,550	2	部門 9	¥70,052
¥2,780	5	部門 6	
¥1,960	5	部門 10	
¥11,450	1	部門 7	
¥1,380	10	部門 8	

レシート印字例

上記登録の後に領収書を発行する。

5 5 5 0 9

9

5 日時 2 7 8 0 6

5 日時 1 9 6 0 10

1 1 4 5 0 7

1 0 日時 1 3 8 0 8

小計

7 万円 5 2 現/預

領収書発行

領収書の発行

### カシオ商店

渋谷区本町1-6-2  
電話 1234-5678

1999年 1月12日(火) 10:06

部門09	5,550
部門09	5,550
5点	@2,780
部門06	13,900
5点	@1,960
部門10	9,800
部門07	11,450
10点	@1,380
部門08	13,800

小計 ¥60,050  
消費税等 5.0% ¥3,002

合計 ¥63,052  
お預り金 ¥70,052  
お釣 ¥7,000

担当-D 0123-000026

領収書印字例

1999年 1月12日

## 領 収 書

一連No000026  
領収No000005

---

¥ 6 3 , 0 5 2 -

税抜金額  
¥60,050-  
消費税等  
¥3,002-

(但し として  
正に領収致しました)

収入印紙

カシオ商店

渋谷区本町1-6-2  
電話 1234-5678

印刷面を内側に折って保管してください

収入印紙貼付欄

ワン  
ポイント

領収書に税額を印字する場合は、税抜き金額が30,000円を越えると(税額を印字しない場合は、領収金額が30,000円を越えると)自動的に「収入印紙貼付欄」が印字されます。

現在は30,000円ですが、これが変わったらその額に変更してください。⇒ 83ページ

## 金額を指定した領収書を発行する

金額指定の領収書発行

例

5,000円の領収書を発行する

5000

領収書  
発行

金額指定の領収書の発行

領収書印字例

1999年 1月12日	<b>領 収 書</b>	一連No000027 領収No000006
	<b>様</b>	
<b>¥ 5 , 0 0 0 -</b>		
(但し	として 正に領収致しました)	印
<b>カシオ商店</b>		渋谷区本町1-6-2 電話 1234-5678
印刷面を内側に折って保管してください		

ワン  
ポイント

金額指定の領収書を発行する場合は、登録操作が完了しているときに、金額を入れて  キーを押します。この場合、税額は印字されません。

## 領収書発行時のレシート用紙のご注意

領収書を発行される場合および、ジャーナルを保存される場合は、高保存タイプのロールペーパーをお勧めします。

感熱紙(サーマル用紙)は、通常紙に比べて吸湿性が劣る傾向があります。このため、収入印紙貼付後や捺印後は、すぐに擦ったりしないでください。

感熱紙(サーマル用紙)は、強い光にさらすと、印字文字がうすくなり見えにくくなります。このため、ペーパーの保管・保存には注意が必要です。

お客様にお渡しするときは、「汚れ防止」と「光の遮断」のため、印字面を内側にして2つ折りにしてお渡しください。

## 2 一日の操作

# キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)

「金額」や「数量」をレジスターに入れるために **1** ~ **9**、**0** および **00** の数字キーを押すことを《置数》と言います。

置数は、レジスターの表示窓に入っているだけで、内部の記憶(メモリー)にはまだ入っていません。また、乗算登録で  $\times$ /日時 キーを押したときの数量も記憶には入っていません。

置数のあとに、部門キーなどの命令キーを押すと、そのときの金額が記憶に入ります。

記憶に入る前の数値は  $C/AC$  キーで、記憶に入ってしまった金額は  $\text{訂正/中止}$  キーで消すことができます。

### 部門キーを押す前の訂正

### 置数訂正

部門キーを押す前は、すべて  $C/AC$  キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥120	1	部門 1	④ ¥3,000
②	¥200	5	部門 4	
③	¥105	10	部門 2	

上記登録の途中ででのまちがい。

#### ① 単価を押しまちがえた

$\underbrace{1200}_{\text{まちがい}}$   $C/AC$  クリアー (正しく操作)  $\underbrace{120}_{\text{単価}}$   $\underbrace{1}_{\text{部門}}$   
ここが消えます

#### ② 単価を入れて $\times$ /日時 キーを押してしまった(数量をまちがえて $\times$ /日時 キーを押してしまった)

$\underbrace{200}_{\text{まちがい}}$   $\times$ /日時  $C/AC$  クリアー (正しく操作)  $\underbrace{5}_{\text{数量}}$   $\times$ /日時  $\underbrace{200}_{\text{単価}}$   $\underbrace{4}_{\text{部門}}$   
ここが消えます

#### ③ 乗算で単価をまちがえた

$\underbrace{10}_{\text{数量}}$   $\times$ /日時  $\underbrace{150}_{\text{まちがい}}$   $C/AC$  クリアー (正しく操作)  $\underbrace{10}_{\text{数量}}$   $\times$ /日時  $\underbrace{105}_{\text{単価}}$   $\underbrace{2}_{\text{部門}}$   
ここが消えます

#### ④ 預かり金額をまちがえた

小計  $\underbrace{5000}_{\text{まちがい}}$   $C/AC$  クリアー (正しく操作) 小計  $\underbrace{3000}_{\text{預かり金額}}$  現/預  
ここが消えます

## 部門キーを押したあとの訂正

### 直前訂正

部門キーを押した直後は、**訂正中止** キーで訂正できます。

**例**

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥505	1	部門 9	¥2,000
②	¥230	3	部門 7	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

5 5 0 9 訂正中止 (正しく操作) 5 0 5 9  
 まちがい 訂正 単価 部門  
 ここが消えます

② 乗算で単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

3 ×/日時 2 2 0 7 訂正中止  
 まちがい 訂正  
 ここが消えます  
 (正しく操作) 3 ×/日時 2 3 0 7  
 数量 × 単価 部門  
 小計  
2 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 10:35

部門09	3点	505	@230
部門07		690	
小計		¥1,195	
消費税等	5.0%	¥59	
<b>合計</b>		<b>¥1,254</b>	
<b>お預り</b>		<b>¥2,000</b>	
<b>お釣</b>		<b>¥746</b>	
担当-D		0123-000037	

直前訂正は、ジャーナルには印字されませんがレシートには印字されません。

## 登録途中の商品すべてを取り消す

### 取引中止(一括取消)

そのレシートをはじめからやり直すときは、**小計** **訂正中止** で一括取消を行ないます。

**例**

	単価	数量	部門	預かり金
	¥350	12	部門 8	-
	¥1,280	1	部門 10	

上記登録の途中で取引中止(一括取消)にする。

1 2 ×/日時 3 5 0 8  
1 2 8 0 10 小計 訂正中止  
 ここが消えます 取引中止

1999年 1月12日(火) 10:41

取引中止.....

担当-D 0123-000040

**ご注意**

取引中止で**小計**キーを押さないと、最終行の訂正(取消)になります。

登録品目数が多くなると(部門登録で50品目前後、PLUおよび戻し登録では25品目前後)、この操作ができなくなります。

## 2 一日の操作

# 返品戻しとレシート発行後の訂正

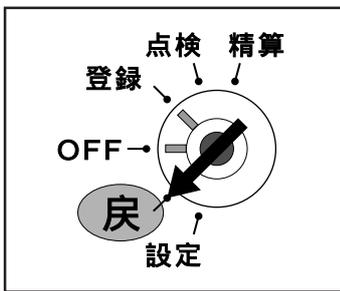
**現/預**キーを押して、レシートが発行されたあとでまちがいに気づいた場合や、商品の返品があった場合などには《返品戻し処理》を行ないます。

返品戻し処理には、《戻しモード返品》と、《戻しキー返品》の2種類があります。

### 前日以前に売り上げた商品の返品

### 戻しモード返品

モードスイッチの位置



前日以前に売り上げた商品の「返品戻し」は、モードスイッチを「戻し」の位置に合わせて、売上登録と同じように操作する《戻しモード返品》を行ないます。

なお、モードスイッチを「戻し」にすると、表示窓の「戻し」の位置にシンボル (■) が表示されます。

**例**

2日前に売り上げた下記の商品の返品を処理する

単価	数量	部門	戻し金
¥780	2	部門 10	現金
¥1,280	1	部門 7	

モードスイッチ ⇒ 「戻し」

7 8 0 [10]  
[10]  
1 2 8 0 [7]  
[小計]  
[現/預]

1999年 1月12日(火) 10:50		
部門10		780
部門10		780
部門07		1,280
小計		¥2,840
消費税等	5.0%	¥142
現金		¥2,982
担当-D	戻し	0123-00045

戻しモードのしるし  
(担当者名、一連番号の  
行に印字されます)

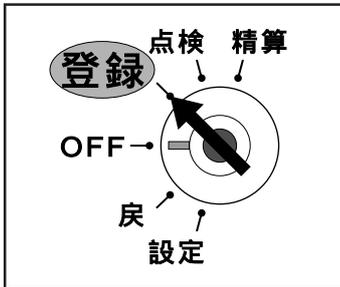
**ご注意**

戻しモードでの処理が終わったら、モードスイッチを「登録」の位置に戻します。

## 当日売り上げた商品の返品

## 戻しキー返品

モードスイッチの位置



その日に売り上げた商品の返品処理は、モードスイッチを「登録」のままで「戻」キーを使って《戻しキー返品》を行ないます。

また、「現/預」キーを押して登録を完了した後でその登録の誤りに気づいた場合も、《戻しキー返品》を行ないます。

**例** 当日売り上げた以下の商品の返品を処理する

単価	数量	部門	戻し金
¥720	1	部門 9	現金
¥1,530	2	部門 7	
¥140	5	部門 5	

モードスイッチ ⇒ 「登録」

戻 7 2 0 9  
部門 9 への返品処理

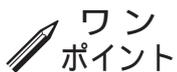
戻 1 5 3 0 7  
7

戻 5  $\times$ /日時 1 4 0 5  
小計

現/預

1999年 1月12日(火) 10:53

戻 .....		
部門09 .....		-720
戻 .....		
部門07 .....		-1,530
戻 .....		
部門07 .....		-1,530
戻 .....		
5 点 @140		
部門05 .....		-700
小計		-4,480
消費税等 5.0%		-224
現金		- 4,704
担当-D		0123-000048



ワンポイント

「さかのぼり訂正（登録途中で何行か前の登録を訂正すること）も、「戻」キーを使用して訂正を行ないます。

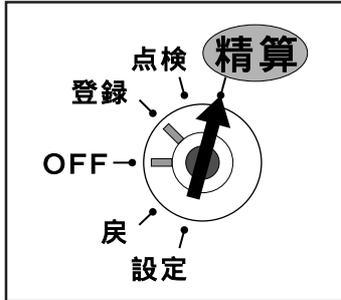
「さかのぼり訂正」は、「戻」キーを押した後に、まちがえた登録内容をそのまま操作し、改めて正しく入れ直します。

# 2 一日の操作

## 閉店後にしていただくこと(精算)

### 1日の売上の打ち出しとクリアーを行なう

モードスイッチの位置



閉店後には、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「精算」の位置  
 モードスイッチを「精算」にすると、表示窓の「精算」の位置にシンボル (■) が  
 なお、精算を行ないますと、時刻、日付、各種設定内容および精算回数を除いて、  
 精算に関しては、45ページ以降にも記載されています。

日計明細の精算は、モードスイッチを「精算」にして、  
 [現/預] キーを押します。

日計明細精算の印字例

1999年 1月12日(火) 21:08		日付 / 曜日 / 時刻
固定合計器	精算レポート	レポート名
日計	種別:0011 Z 0003	種別コード/精算シンボル/ 固定合計器精算回数
総売上	1,059 点	総売上 { 個数
	¥524,966	{ 金額 *1
純売上	179 件	純売上 { 件数(客数)
	¥542,140	{ 金額 *2
現金在高	¥105,040	現金在高 *3
貸在高	¥29,360	貸し売り在高
商品券在高	¥37,000	商品券在高
クレジット在高	¥198,130	信用売りに在高
戻モード	3 件	「戻」モード { 件数
	¥7,930	{ 金額
純客	179 名	純客数
客単価	¥3,028	客単価(純売÷純客数)
他国現金1	\$524.00	他国通貨1の現金在高
他国券1	\$0.00	他国通貨1の券在高
他国現金2	*0.00	他国通貨2の現金在高
他国券2	*0.00	他国通貨2の券在高
他国現金3	*0.00	他国通貨3の現金在高
他国券3	*0.00	他国通貨3の券在高
他国現金4	*0.00	他国通貨4の現金在高
他国券4	*0.00	他国通貨4の券在高
値引	¥6,966	値引き・割引き・割増し合計
万円	17 枚	万円札登録枚数
サービス	¥712	5円 / 10円丸め合計
取引中止	2 件	取引中止 { 件数
	¥2,536	{ 金額
電卓	18 件	電卓モードでの計算回数
外税対象	¥498,747	外税対象額
消費税等	5.0% ¥24,852	外税税率/外税消費税額
内税込額	¥13,986	内税対象額(税込み)
内税額	5.0% ¥664	内税税率/内税消費税額
消費税合計	¥25,519	税額合計(外税+内税)
課税分	4.0% ¥20,415	消費税(国税分)
課税分	1.0% ¥5,104	消費税(地方税分)
非課税合計	¥5,267	非課税額合計

取引	精算レポート	レポート名
日計	種別:0012 Z 0003	種別コード/精算シンボル/ 取引合計器精算回数
現金	167 件	現金売上 { 件数
	¥277,650	{ 金額
貸	2 件	貸し売上 { 件数
	¥29,360	{ 金額
商品券	7 件	商品券売上 { 件数
	¥37,000	{ 金額
クレジット1	5 件	信用売上1 { 件数
	¥108,350	{ 金額
クレジット2	3 件	信用売上2 { 件数
	¥89,780	{ 金額
入金	3 件	入金 { 件数
	¥27,390	{ 金額
出金	2 件	出金 { 件数
	¥200,000	{ 金額
-	6 点	値引き { 件数
	¥2,350	{ 金額
%-	12 件	割引き { 件数
	¥4,616	{ 金額
戻	12 件	[戻] キー { 回数
	¥9,586	{ 金額
直前訂正	8 件	直前訂正 { 回数
	¥6,251	{ 金額
シート	8 件	後レシート回数
# / 替	12 件	両替回数
領収書発行	14 件	領収書発行 { 件数
	¥82,750	{ 金額
強制解除	2 件	強制解除 { 件数
	¥3,590	{ 金額
.....		

印の項目は、ご購入時の標準状態では印字されません。

## 日計明細の精算

に合わせて、その日の売上の精算を行ないます。  
表示されます。

印字内容が、印字し終わると同時にクリア(ゴハサン)されます。

部門	精算レポート	レポート名	担当者	精算レポート	レポート名	
日計	種別:0015 Z 0003	種別コード/精算シンボル/ 部門合計器精算回数	日計	種別:0017 Z 0003	種別コード/精算シンボル/ 担当者合計器精算回数	
部門01		部門 1 { 部門名称 取引客数 構成比 / 個数 構成比 / 金額	担当-A		《担当者A》	
客数	48名		総売上	353点		総売上 { 個数
個数	7.59% 73点		純売上	¥49,342		純売上 { 金額
金額	9.55% ¥43,919		現金在高	¥50,620	現金在高	
部門02		部門 2	貸在高	¥35,620	貸し売在高	
客数	56名		担当-C		《担当者C》	
個数	12.38% 119点		総売上	16点		総売上 { 個数
金額	12.52% ¥57,568	純売上	¥7,416	純売上 { 金額		
部門03		部門 3	純売上	3件	純売上 { 件数	
客数	54名		現金在高	¥7,470	現金在高	
個数	7.59% 73点		担当-D		《担当者D》	
金額	10.69% ¥49,132	総売上	690点	総売上 { 個数		
部門04		部門 4	純売上	¥468,208		純売上 { 金額
客数	61名		現金在高	164件	現金在高	
個数	9.36% 90点		貸在高	¥61,950	貸し売在高	
金額	11.64% ¥53,487		商品券在高	¥37,000	商品券在高	
部門20		部門 20	クレジット在高	¥198,130	クレジット在高	
客数	57名		.....			
個数	8.63% 83点		担当-D	精算 0123-000245	担当者/マシン番号/一連番号	
金額	9.41% ¥43,254					
合計		部門合計 { 個数合計 金額合計				
個数	961点					
金額	¥459,486					

集計数値が「0」の部門および担当者は、その部門および担当者の項目が印字されません。

### 各項目間の関係式

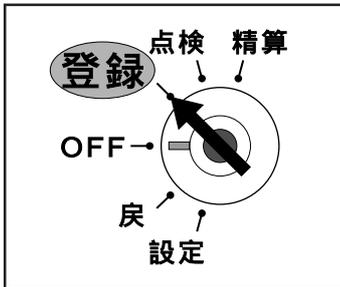
「日計明細」の精算(または点検)をはじめ、本機の点検/精算(45ページ以降)で印字される各項目間には以下の関係式が成り立っています。

- \*1  
総売上 = 部門合計 + 部門リンクしていない PLU合計 : 個数、金額とも  
(部門リンク ⇒ 72ページ)
- \*2  
純売上 = 現金売上額 + 貸し売上 + 商品券売上 + 信用1売上 + 信用2売上  
= 総売上 - 割引き + 割増し - 値引き + 外税消費税額 - 5円/10円丸め合計  
( = お客様の支払い額の総合計 )
- \*3  
現金在高 = 現金売上 + 入金合計 - 出金合計 (券売り、信売りでお釣りがない場合)  
総売上 - 割引き + 割増し - 値引き = 外税対象額 + 内税対象額 + 非課税額合計

### 3 電卓機能

## 電卓機能の使い方

モードスイッチの位置



本機は、モードスイッチが「登録」のときに《電卓スイッチ》を押すことにより、いつでも電卓として《計算》を行なうことができます。(印字はされません)

\*本書ではこの状態を「電卓」スイッチ⇒オンまたは「電卓」中と記載します。

モードスイッチが「登録」の位置以外では、電卓スイッチを押しても電卓にはなりません。なお、「電卓」中になると、電卓スイッチのランプが点灯するとともに、表示窓の「電卓」の位置にシンボル(■)が表示されます。また、計算中は、何の計算中かを示すため、命令キーの位置のシンボルも点灯します。

#### 通常の計算機(電卓)として

#### 四則計算

**例 1** 1 2 3 + 4 5 6 - 7 8 = 501

「電卓」スイッチ ⇒ オン

												表示窓			
$\frac{C}{AC}$ C	$\frac{C}{AC}$ C	1	2	3	+	1	4	5	6	-	2	7	8	$\frac{現}{預}$	501
オールクリアー					+					-				=	レジスターが「電卓」中のシンボル

**例 2** 1 2 .3 × 4 .5 6 × 2 0 = 1121.76

$\frac{C}{AC}$ C	$\frac{C}{AC}$ C	1	2	.	3	×	3	4	.	5	6	×	3	2	0	$\frac{現}{預}$	1121.76
オールクリアー						x						x				=	

**例 3** 7 8 9 ÷ 4 5 .6 = 17.30263157...

$\frac{C}{AC}$ C	$\frac{C}{AC}$ C	7	8	9	÷	4	4	5	.	6	$\frac{現}{預}$	17.30263157
オールクリアー					÷						=	

**例 4** ( 2 3 - 5 6 ) × 9 6 3 = -31779

$\frac{C}{AC}$ C	$\frac{C}{AC}$ C	2	3	-	2	5	6	×	3	9	6	3	$\frac{現}{預}$	-31779
オールクリアー				-				x					=	

**ご注意** 計算途中や答の整数部が10桁(負数のときは9桁)を超えた場合、および、10桁を越えて数字キーを押した場合はエラーとなり、オールクリアーになります。

**ワンポイント**

「電卓」中の数字キーの押しまちがい(置数訂正)は、 $\frac{C}{AC}$  C キーを1回押してから正しく入れ直せば訂正できます。 $\frac{C}{AC}$  C キーを2回続けて押すとオールクリアー(ゴハサン)になります。計算命令キーは上記のほかに、 $\frac{-}{-}$  キーが減算に、 $\frac{\%}{日時}$  キーが乗算に使用できます。「電卓」中でも  $\frac{\#}{替}$  キーを押すとドロアーが開きます。



### 3 電卓機能

## 税込み額(税抜き額)や税額の計算

## 税金計算

「電卓」中は「貸」キーで以下のような「税金計算」ができます。

税金計算は、「税 1 テーブル(通常は「外税」)」に設定されている、税率、計算方式、端数処理方法が使用されますので、設定内容により求められる答えが違ってきます。

テーブルの設定が外税の場合は「税込み金額」と「外税額」が、テーブルが内税の場合は「税抜き金額」と「内税額」が求められます。

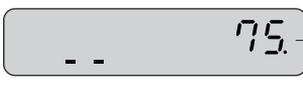
**例 1** 1,500円 の税込み金額と外税額は? («税 1 テーブル」が税率 5%、外税、端数切捨ての場合)

「電卓」スイッチ ⇒ オン

 オールクリアー **1500** 税込み額

(続けて)  税額

 1575. — 税込み金額  
「電卓」中のシンボル

 75. — 外税額

**例 2** 1,500円 の税抜き金額と内税額は? («税 1 テーブル」が税率 5%、内税、端数四捨五入の場合)

 オールクリアー **1500** 税抜き額

(続けて)  税額

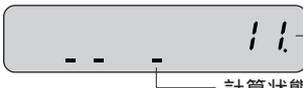
 1429. — 税抜き金額

 71. — 内税額

**例 3** 230円、780円 のそれぞれの外税額の合計は? («税 1 テーブル」が税率 5%、外税、端数切捨ての場合)

 オールクリアー **230** 外税額 + 1

 **780** 外税額 =

 11. — 230円の外税額  
計算状態表示シンボル

 50. — 税額合計

## 呼び出し機能について

「呼び出し機能」は《ワンタッチのキー操作》で、レジ「登録」時の合計金額を、「電卓」中に持ってきたり、その逆ができる便利な機能です。

この機能を使用すれば、「割勘計算」や「セット単価商品のバラ売り」などもまちがいに計算することができます。

「呼び出し」のキーは「入金」キーです。

電卓時に呼び出せる数値は、最終登録時の合計金額(「小計」を押したときに表示される数値)です。

また、登録中に呼び出せる数値は、電卓時の最終の答(「イコール」で求められた数値)です。

ご注意 

小数点以下がある「電卓」時の答を「登録」中に持ってきたときは、小数点以下が切捨てられます。また、マイナスや「0」の答を持ってきた場合は、エラーになります。

操作例は次ページをご覧ください。

## 登録直後の計算(割り勘にする)

## 割勘計算

**例**

以下の商品の合計を4人で分ける

単価	数量	部門	預かり金
¥930	4	部門 6	¥10,008
¥1240	1	部門 7	

モードスイッチ ⇒ 「登録」(「電卓」スイッチ ⇒ オフ)

4  $\times$ /日時 9 3 0 6 06\_ 3720  
 1 2 4 0 7 07\_ 1240  
 小計 5208 税込み合計金額  
 万円 8 現/預 4800 お釣り

「電卓」スイッチ ⇒ オン

入金 CAL 5208 呼び出された合計金額  
 呼び出し  
 $\div$  4 4 現/預 1302 1人当たり割り勘額  
 $\div$  4人 =

1999年 1月12日(火) 11:03

4点	@930	
部門06		3,720
部門07		1,240
小計		¥4,960
消費税等	5.0%	¥248
<b>合計</b>		<b>¥5,208</b>
<b>お預り</b>		<b>¥10,008</b>
<b>お釣</b>		<b>¥4,800</b>
担当-D		0123-000054

電卓機能

## 登録途中での計算

## 登録中の計算

**例**

単価	数量	部門	預かり金
¥1,780	1	部門 2	¥7,000
¥580	1.6 × 5	部門 4	

モードスイッチ ⇒ 「登録」(「電卓」スイッチ ⇒ オフ)

1 7 8 0 2 02\_ 1780

「電卓」スイッチ ⇒ オン

1 6  $\times$  3 5 現/預 8 1.6×5の答

「電卓」スイッチ ⇒ オフ

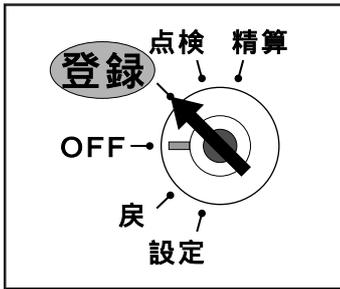
入金 CAL 580 4 04\_ 4640 部門6の登録金額  
 呼び出し  $\times$  単価 部門  
 小計 6741 税込み合計金額  
 7000 現/預 259 お釣り

1999年 1月12日(火) 11:05

部門02	1点	1,780
部門04	8点	@580
		4,640
小計		¥6,420
消費税等	5.0%	¥321
<b>合計</b>		<b>¥6,741</b>
<b>お預り</b>		<b>¥7,000</b>
<b>お釣</b>		<b>¥259</b>
担当-D		0123-000056

# 4 便利な操作

モードスイッチの位置



本機には、便利な機能が豊富に備えられています。  
ここでは、機能ごとにその使い方を説明します。

**ご注意** 機能によっては《あらかじめ設定》しなければならないものもありますので、その場合は設定ページをご覧ください。また、印字例も設定内容によっては記載の例と相異していることもあります。

## 部門キーの便利な使い方

ここでの説明項目	設定単価での登録 .....	31
	「単価」×「数量」 .....	32

### 部門キーに単価設定してある商品のお買い上げ

設定単価での登録

**例**

単価	数量	部門	預かり金
¥800(部門キーに設定済み)	1	部門 8	¥5,000
¥1,200	1	部門 8	
¥600	1	部門 5	
¥500(部門キーに設定済み)	4	部門 5	

モードスイッチ ⇒ 「登録」

8  
部門(単価設定済)

1 2 0 0 8

6 0 0 5

4  $\times$ /日時 5  
部門(単価設定済)

小計

5 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 11:12	
部門08	800
部門08	1,200
部門05	600
4点 @500	
部門05	2,000
小計	¥4,600
消費税等 5.0%	¥230
<b>合計</b>	<b>¥4,830</b>
<b>お預り</b>	<b>¥5,000</b>
<b>お釣</b>	<b>¥170</b>
担当-D	0123-00062

**ワンポイント**

部門キーに単価が設定されていても、登録の際に新たな単価を入れれば、その単価で登録されます。  
この場合、設定されている単価は消えません。

**設定ページ**

部門キーへの単価設定の仕方 ⇒ 54ページ

## 数量 × 単価でなく、単価 × 数量で登録する 「単価」×「数量」

ご購入状態(標準仕様)での乗算登録は「数量」×「単価」の計算順ですが、これを「単価」×「数量」の計算順にすることができます。

**例**

単価	数量	部門	預かり金
¥380	8	部門 8	¥10,000
¥160	5	部門 6	
¥500(部門キーに設定済み)	10	部門 5	



設定単価のときは単価を入れないで押します

小計

万円 現/預

1999年 1月12日(火) 11:15		
8 点	@380	
部門08		3,040
5 点	@160	
部門06		800
10 点	@500	
部門05		5,000
小計		¥8,840
消費税等	5.0%	¥442
<b>合計</b>		<b>¥9,282</b>
<b>お預り金</b>		<b>¥10,000</b>
<b>お釣</b>		<b>¥718</b>
担当-D		0123-000065

**ご注意**

「単価」×「数量」での登録は、乗算の計算順序をこの方式に設定することにより使える機能で、部門キーを使った登録の場合に使用できます。

この設定を行なうと、「PLUの乗算登録」と、「時刻・日付の表示」ができなくなります。

**設定**  
ページ

乗算の計算順序の設定 ⇒ 81ページ

便利な操作

## 4 便利な操作

# PLU の便利な使い方

ここでの説明項目	PLU とは .....	33
	品番PLU 機能について .....	33
	PLU 登録 .....	34
	品番PLU 登録 .....	34

## PLU とは

PLU( プライス・ルック・アップ )は、あらかじめ決められた商品番号( PLU番号 )ごとに「商品単価」と「商品名」を覚えさせておくことにより、その番号を指定するだけで商品登録を行なうことができる便利な機能です。

通常の商品の登録は、《商品単価を入れて部門キーを押す》ですが、PLU登録は、《PLU番号を入れて **PLU** キーを押す》で登録できます。このようにして登録された PLU は、その金額と個数とその PLU に集計されていきますので、PLU ごとの売上状況をつかむことができます。

**PLU は全部で600個あります。**

**ご注意**  PLU登録では、事前に商品単価と商品名を各 PLU に設定しておく必要があります。

**設定**  **ページ** PLU への単価設定の仕方 ⇒ 54ページ  
PLU へ商品名の設定の仕方 ⇒ 65ページ

## 品番PLU 機能について

PLU のもう一つの便利な機能が「品番PLU」です。この機能は、同じ商品でありながら「違う単価」で販売しなければならないときに有効で、使用するキーとして、**PLU** キーのほかに **金額** キーが必要になります。

PLU 中の任意の PLU に「品番PLU」を設定しておくことができ、この設定がしてある PLU は、番号を入れて **PLU** キーを押しただけでは登録できず、その後に単価を入れて **金額** キーを押してはじめて登録が行なわれます。(単価を入れずに直接 **金額** キーを押せば、設定されている単価で登録できます)

**ご注意**  品番PLU 機能を使用する場合は、事前に PLU に設定しておかなければなりません。

**設定**  **ページ** PLU への品番PLU の設定 ⇒ 81ページ

## PLU に単価設定してある商品のお買い上げ

## PLU 登録

**例**

単価	数量	PLU番号	預かり金
¥2,000	1	PLU No. 20	¥10,000
¥150	12	PLU No. 15	
¥1,200	2	PLU No. 109	

PLU登録操作のシミュレーション:

- PLU番号: 20 (PLU) → 登録モードのシンボル: 020 2000
- 数量: 12 × PLU番号: 15 (PLU) → 登録モードのシンボル: 015 1800
- PLU番号: 109 (PLU) → 登録モードのシンボル: 109 1200
- リピート回数: 2 (PLU) → 登録モードのシンボル: 2 1200
- リピート登録: 小計 → 登録モードのシンボル: . 6510 (税込み合計金額)
- 万円 現/預 → 登録モードのシンボル: . 3490 (お釣)

1999年 1月12日(火) 11:25

PLU0020	2,000
12点 @150	
PLU0015	1,800
PLU0109	1,200
PLU0109	1,200
小計	¥6,200
消費税等 5.0%	¥310
<b>合計</b>	<b>¥6,510</b>
<b>お預り</b>	<b>¥10,000</b>
<b>お釣</b>	<b>¥3,490</b>

担当-D 0123-000067

便利な操作

## 品番PLU を使って登録する

## 品番PLU 登録

**例**

単価	数量	PLU番号	預かり金
¥850	2	No. 33(品番PLU 設定済み)	¥4,000
¥98	9	No. 8(品番PLU 設定済み)	
¥480(単価設定済み)	1	No. 23(品番PLU 設定済み)	

品番PLU登録操作のシミュレーション:

- PLU番号: 33 (PLU) → 登録モードのシンボル: 033 850
- 単価: 850 (金額) → 登録モードのシンボル: 2 850 (リピート回数)
- リピート登録: 金額 → 登録モードのシンボル: . 882
- 数量: 9 × PLU番号: 8 (PLU) → 登録モードのシンボル: 008 882
- 単価: 98 (金額) → 登録モードのシンボル: 23 480 (設定単価使用)
- PLU番号: 23 (PLU) → 登録モードのシンボル: . 3215 (税込み合計金額)
- 万円 現/預 → 登録モードのシンボル: . 785 (お釣)

1999年 1月12日(火) 11:27

PLU0033	850
PLU0033	850
9点 @98	
PLU0008	882
PLU0023	480
小計	¥3,062
消費税等 5.0%	¥153
<b>合計</b>	<b>¥3,215</b>
<b>お預り</b>	<b>¥4,000</b>
<b>お釣</b>	<b>¥785</b>

担当-D 0123-000069

## 4 便利な操作

# 各キーの便利な使い方

ここでの説明項目

<b>#/替</b> ノンアド印字..... 35	<b>—</b> 値引き(通常の値引き、課税後値引き)..... 37
<b>X/日時</b> 時刻・日付表示 ..... 36	<b>%—</b> 割引き(個々の割引き、合計からの割引き) ... 38
<b>入金</b> 入金..... 36	<b>万円</b> 万円キー ..... 39
<b>出金</b> 出金..... 36	<b>レシート発行</b> 後レシート発行 ..... 39

### 伝票番号や商品コードを印字する

### ノンアド印字

集計に関係ない数値(伝票番号、商品コード、お客様番号、クレジット番号など)を印字する場合は、その数値(最大16桁)を入れたあとで**#/替**キーを押します。これを《ノンアド印字》と言います。

**例** お客様番号 1001 に、下記の商品売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,230	1	部門 5	¥20,000
¥3,500	1	部門 8	
¥8,800(商品コード 53344830)	1	部門 10	

**1 0 0 1** **#/替**

お客様番号のノンアド印字

**1 2 3 0** **5**

**3 5 0 0** **8**

**5 3 3 4 4 8 3 0** **#/替**

商品コードのノンアド印字

**8 8 0 0** **10**

**小計**

**2** **万円** **現/預**

ノンアド印字

# / 替	1001
1999年 1月12日(火) 11:40	
部門05	1,230
部門08	3,500
# / 替	53344830
部門10	8,800
小計	¥13,530
消費税等 5.0%	¥676
<b>合計</b>	<b>¥14,206</b>
<b>お預り</b>	<b>¥20,000</b>
<b>お釣</b>	<b>¥5,794</b>
担当-D	0123-000074

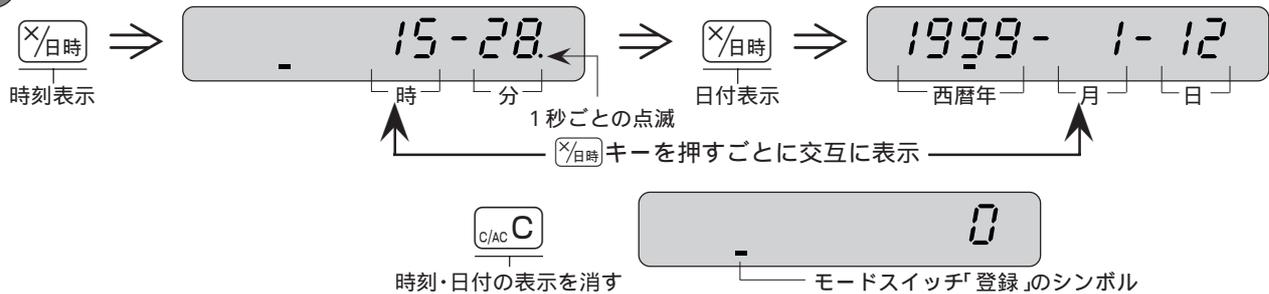
## 時刻および日付を表示する

## 時刻・日付表示

モードスイッチが「登録」または「戻」の位置で、 $\times/\text{日時}$  キーを押すと時刻 / 日付を表示します。(登録の途中では表示できません)  $\times/\text{日時}$  キーを押すと、まず「時刻」表示に、もう一度押すと「日付」表示になり、以後、 $\times/\text{日時}$  キーを押すごとに時刻と日付を交互に表示します。

時刻または日付を表示後、他の操作を行なう場合は、 $C/\text{AC}$  キーを押してからはじめます。(「時刻」または「日付」表示のままでは、他の操作が何もできません)

**例** 「時刻」および「日付」を確認する



設定 ページ → 時刻・日付の修正 ⇒ 53ページ

便利な操作

## 売上とは関係ない現金をドロアーに入れる

## 入金

**例** 「釣銭用」として、8,000 円を補充する。

入金レシート印字例

**8000** 入金

ワン  
ポイント

貸し売り代金の受取や、釣銭用小銭の補充など、売上ではない入金で「現金をドロアーに入れるとき」には、その金額を「入金」として処理します。

これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

1999年 1月12日(火) 11:52	
入金	¥8,000
担当-D	0123-000081

## 売上とは関係ない現金をドロアーから出す

## 出金

**例** 「一万円札」15 枚を金庫に移す。

出金レシート印字例

**15** 万円 出金

ワン  
ポイント

集金や、ドロアーが一杯になったときなど、売上(お釣りや両替)とは関係なく「現金をドロアーから出すとき」には、その金額を「出金」として処理します。

これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

1999年 1月12日(火) 12:04	
出金	¥150,000
担当-D	0123-000088

# 4 便利な操作

## 値引きを行なう

値 引 き

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
¥1,000	1	部門 6	¥500 (設定済)	¥5,000
¥2,500	1	部門 7		

1 0 0 0 6

2 5 0 0 7

-

500 円(設定済)の値引き

小計

5 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 12:18	
部門06	1,000
部門07	2,500
-	-500
小計	¥3,000
消費税等 5.0%	¥150
<b>合計</b>	<b>¥3,150</b>
<b>お預り</b>	<b>¥5,000</b>
<b>お釣</b>	<b>¥1,850</b>
担当-D	0123-000093

ワンポイント

[-]キーには、あらかじめ「値引き金額」を設定しておくことができます。なお、違う値引き金額を入れれば、その金額が値引きされます。

設定ページ

[-]キーへの値引き金額の設定 ⇒ 55ページ

## 税込み合計から端数值引きを行なう

課税後値引き

課税後値引き(端数值引き)では、値引き額の税金をなくするために「非課税」で値引きを行ないます。

例) 下記の登録後に、100円未満の端数を値引きする

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
¥12,300	1	部門 4	( ¥ 83 )	¥35,000
¥20,160	1	部門 3		

1 2 3 0 0 4 04\_ 12.300

2 万円 1 6 0 3 03\_ 20.160

小計 34.083 税込み合計金額

税込み合計を見る

非課税 8 3 - 値引き金額 -83

端数金額 値引き

小計 34.000 値引き後合計金額

3 万円 5 0 0 0 現/預 1000\_ お釣り

1999年 1月12日(火) 12:19	
部門04	12,300
部門03	20,160
-	-83非
小計	¥32,377
消費税等 5.0%	¥1,623
非課税合計	-83
<b>合計</b>	<b>¥34,000</b>
<b>お預り</b>	<b>¥35,000</b>
<b>お釣</b>	<b>1,000</b>
担当 - D	0123 - 000094

## それぞれの商品金額から割引きをする

個々の割引き

**例**

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 6	5%(設定済み)	¥5,000
¥2,500	1	部門 7	7.5%	

1 0 0 0 6  
 % -  
 5%(設定済) 割引き  
 2 5 0 0 7  
 7 . 5 % -  
 7.5% 割引き  
 小計  
 5 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 12:20		
部門06		1,100
%-	-5%	-50
部門07		2,500
%-	-7.5%	-188
小計		¥3,262
消費税等	5.0%	¥163
<b>合計</b>		<b>¥3,425</b>
<b>お預り金</b>		<b>¥5,000</b>
<b>お釣</b>		<b>¥1,575</b>
担当-D		0123-000095

ワンポイント

%-キーには、あらかじめ「割引き率」を設定しておくことができます。また、割引き計算の円未満の端数は標準では「四捨五入」ですが、「切上げ」または「切捨て」にすることもできます。

設定ページ

%-キーへの割引き率の設定 ⇒ 55ページ  
 %-キーの端数処理の設定 ⇒ 82ページ

便利な操作

## 合計金額から割引きをする

合計からの割引き

**例**

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 6	10%	¥5,000
¥2,500	1	部門 7		

1 0 0 0 6  
 2 5 0 0 7  
 小計  
 合計からの割引きのときは必ず押します  
 1 0 % -  
 小計  
 5 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 12:22		
部門06		1,000
部門07		2,500
小計		¥3,500
%-	-10%	-350*
小計		¥3,150
消費税等	5.0%	¥157
<b>合計</b>		<b>¥3,307</b>
<b>お預り金</b>		<b>¥5,000</b>
<b>お釣</b>		<b>¥1,693</b>
担当-D		0123-000096

# 4 便利な操作

## 万円キーの使い方

万円キー

万円キーは、預かり金だけでなく、金額登録時にも使用できます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥10,000	1	部門 7	¥40,077
¥20,550	1	部門 8	

万円 7  
 2 万円 5 5 0 8  
 小計  
 4 万円 7 7 現/預



ワンポイント

預かり金処理で万円キーを使うと、点検・精算のときに、「一万円札」の枚数が印字されます。  
 (商品登録時の使用はカウントされません)

1999年 1月12日(火) 11:44

部門07	10,000
部門08	20,550
小計	¥30,550
消費税等 5.0%	¥1,527
<b>合計</b>	<b>¥32,077</b>
<b>お預り</b>	<b>¥40,077</b>
<b>お釣</b>	<b>¥8,000</b>
担当-D	0123-000076

## 必要なときだけレシートを発行する

後レシート発行

レシートスイッチを「停止」で使用している場合でも、レシート発行キーを押せばレシートを発行することができます。

例

レシートスイッチ「停止」で、下記の登録後にレシートを発行する

単価	数量	部門	預かり金
¥150	5	部門 7	¥1,500
¥550	1	部門 9	

5  $\times$ /日時 1 5 0 7  
 5 5 0 9  
 小計  
 1 5 0 0 現/預  
 レシート発行

後レシート印字例

1999年 1月12日(火) 11:47

5 点 @150	
部門07	750
部門09	550
小計	¥1,300
消費税等 5.0%	¥65
<b>合計</b>	<b>¥1,365</b>
<b>お預り</b>	<b>¥1,500</b>
<b>お釣</b>	<b>¥135</b>
担当-D	0123-000078



ご注意

後レシートは、日付の行を含めて 60行以上の場合、合計だけの印字になります。  
 レシートスイッチが「発行」のときは、後レシート発行はできません。

## いろいろな締め操作

ここでの説明項目

5円丸め / 10円丸め .....	40	分割処理 .....	42
貸し売り処理 .....	41	通貨変換 .....	43
券売り処理 .....	41	ドルの両替 .....	43
信用売り処理 .....	42	奉仕料計算 .....	44

### 端数の10円未満を自動値引きする

5円丸め / 10円丸め

消費税を含んだ合計金額を、「5円単位」または「10円単位」に丸めて《自動値引き》することができます。

**例**

10円未満の端数值引き で、下記の商品を売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,280	1	部門 8	¥10,500
¥1,500	1	部門 7	
¥2,380	1	部門 5	

1 2 8 0 8  
 1 5 0 0 7  
 2 3 8 0 5  
 小計  
 万円 5 0 0 現/預

丸め前の金額 — 小計 ¥5,160  
 丸め値引き額 — 消費税等 5.0% ¥258  
 丸め後の金額 — 小計 ¥5,418  
 サービス -8

1999年 1月12日(火) 12:30

部門08 1,280  
 部門07 1,500  
 部門05 2,380

合計 ¥5,410  
 お預り金 ¥10,500  
 お釣 ¥5,090

担当-D 0123-000103

**ワン  
ポイント**

「5円丸め」は、1円の位が「1～4 0円」に、「5～9 5円」に丸められます。

「10円丸め」は「1～9 0円」に丸められます。

どちらの場合も、丸められた差額が「自動値引き」されて、印字されると同時に「丸め合計」に集計されます。なお、差額がないときは印字は行なわれません。

**設定  
ページ**

5円丸めまたは10円丸めの設定 ⇒ 55ページ

日計明細で丸め合計の印字の設定 ⇒ 73ページ

便利な操作

# 4 便利な操作

## 貸し売り( 掛け売り )で売上をする

## 貸し売り処理

貸し売り( 掛け売り )で売上を行なう場合は、**貸** キーを押します。

**例** 下記の商品を **掛け** で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥1,500	4	部門 9	なし( 掛け売り )
¥5,500	1	部門 5	

**4** **×/日時** **1500** **9**  
**5500** **5**  
**小計**  
**貸**  
 貸し売り

貸し売り →

1999年 1月12日( 火 ) 12:35		
4 点	@1,500	
部門09		6,000
部門05		5,500
小計		¥11,500
消費税等	5.0%	¥575
<b>貸</b>		<b>¥12,075</b>
担当-D		0123-000106

## 商品券で売上をする

## 券売り処理

商品券( 券売り )で売上を行なう場合は、**券** キーを押します。

**例** 下記の商品を 5,000円( 500円 × 10枚 )の **商品券** で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥2,380	2	部門 7	¥500 × 10枚 の商品券

( **券** キーには ¥500 が設定済 )

**2380** **7**  
**7**  
**小計**  
**10** **×/日時** **券**  
 券売り

《券売り》の預かり額

1999年 1月12日( 火 ) 12:37		
部門07		2,380
部門07		2,380
小計		¥4,760
消費税等	5.0%	¥238
<b>合計</b>		<b>¥4,998</b>
<b>商品券お釣</b>		<b>¥5,000</b>
		<b>¥2</b>
担当-D		0123-000108

**ワンポイント**

お店でよく使用される商品券の金額を、あらかじめ

**券** キーに設定しておけば、上例のような便利な操作ができます。

なお、金額を入れてから **券** キーを押せば、その金額が預かり商品券の金額になります。

**設定ページ**

**券** キーへよく使われる商品券の金額の設定 ⇒ 55ページ

## クレジットカード(信用売り)で売上をする

## 信用売り処理

クレジットカードで売上を行なう場合は、**信1**キー(または**信2**キー)を押します。

**例** 下記の商品を クレジットカード で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥35,000	1	部門 5	なし(クレジット)

**3** 万円 **5000** **5**

小計

**信1**

信用売り

信用売り →

1999年 1月12日(火) 12:40	
部門05	35,000
小計	¥35,000
消費税等 5.0%	¥1,750
クレジット1	¥36,750
担当-D	0123-000110



ワンポイント

**信1**キー、**信2**キーの働きは共に同じです。  
信用売りの処理を、カードの種類で分けるなど、お店独自の使い分けができます。

## 現金と商品券などを組み合わせて売上をする

## 分割処理

登録を終了するとき(「締め」と言います)に、**現/預**、**貸**、**券**、**信1**、**信2**キーのどれかを押しますが、1つのキーだけでの終了でなく、一部現金売り、一部信用売りなどのように「合計金額を別種の預かり金で分割して」処理を行なうことができます。

**例** 下記の商品を「預かり金」の欄のように 分割処理 で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥2,350	1	部門 7	商品券 ¥5,000
¥3,820	1	部門 3	現金 ¥1,500

表示窓

**2350** **7** **07** **2350**

**3820** **3** **03** **3820**

小計 **6478** 税込み合計

**5000** **券** **1478** 商品券分を引いた残額

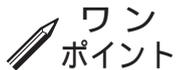
《商品券》での売上分

**1500** **現/預** **22** おつり

《現金》の預かり額

1999年 1月12日(火) 12:43	
部門07	2,350
部門03	3,820
小計	¥6,170
消費税等 5.0%	¥308
<b>合計</b>	<b>¥6,478</b>
商品券	¥5,000
<b>お預り</b>	<b>¥1,500</b>
<b>お釣</b>	<b>¥22</b>
担当-D	0123-000112

現金預かり額 おつり  
商品券分



ワンポイント

分割処理を「不可」に設定(80ページ)することにより、小計額よりも少ない預かり金を入れた場合に警告音(エラーブザー)を鳴らすことができます。

# 4 便利な操作

## 米ドルで支払いがあった場合

## 通貨変換

登録の小計金額を表示させてから **＄** キーを押すと、米ドルへ通貨変換されて、小計額のドル金額を表示します。

米ドルで支払があった場合には、その「ドル金額」を入れて **＄** キーを押せば、日本円に通貨変換できます。

**例** 下記の商品を 米ドル で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥480	7	部門 8	50ドル
¥2,380	1	部門 2	

( **＄** キーには通貨変換レート 132.54 が設定済 )

7 **×/日時** 4 8 0 **8** 08 3360

2 3 8 0 **2** 02 2380

**小計** 6027 税込み合計

**＄** **小計** 45.47 合計のドル換算額

合計を《ドル》へ変換

5 0 **＄** 50 6627 預かりドルの円換算額

《預かりドル》を《円》へ変換

**現/預** 600 おつり

《換算額》での締め

1999年 1月12日(火) 12:50

7 点	@480	
部門08		3,360
部門02		2,380
小計		¥5,740
消費税等	5.0%	¥287
<b>合計</b>		¥6,027
<b>＄</b>		¥50.00
<b>現金</b>		¥6,627
<b>お釣</b>		¥600
担当-D		0123-000115

**設定ページ** **＄** キーへ通貨変換レートの設定 ⇒ 55ページ

## 米ドルを円へ両替する

## ドルの両替

**例** 100ドルを日本円に両替する  
( **＄** キーには通貨変換レート 132.54 が設定済 )

1 0 0 **＄**

《ドル》を《円》へ変換

**現/預**

ドロアーが開きます

1999年 1月12日(火) 12:53

<b>＄</b>	<b>＄</b>	\$100.00
<b>現金</b>		¥13,254
<b>お釣</b>		¥13,254
担当-D		0123-000118

便利な操作

## 奉仕料の計算

## 奉仕料計算

奉仕料の計算が必要なお店は、キーボード上に「客数」キーを設定し、奉仕料の計算、合計レポートの印字  
そのほか必要な設定を行ないます。



以下の商品を奉仕料を計算して登録する【客数: 2人】

単価	数量	部門	奉仕料	預かり金
¥5,500	2	部門 5	10 %	¥20,000
¥3,500	1	部門 9		

(奉仕料 10%に設定済)

2 客数  
客数を入れます

5 5 0 0 5

5

3 5 0 0 9

小計

2 万円 現/預

1999年 1月12日(火) 14:32  
人数(客数) → 2名

部門05	5,500
部門05	5,500
部門09	3,500
小計	¥14,500
奉仕料	¥1,450
消費税等 5.0%	¥797
<b>合計</b>	<b>¥16,747</b>
<b>お預り</b>	<b>¥20,000</b>
<b>お釣</b>	<b>¥3,253</b>
担当-D	0123-000179

奉仕料額

便利な操作



設定  
ページ

奉仕料の計算の設定 ⇒ 61ページ

「客数」キーの設定 ⇒ 85ページ

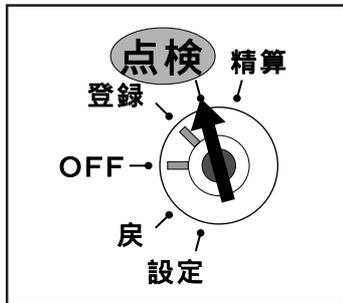
客数の印字の設定 ⇒ 75ページ

日計明細レポート等に奉仕料の集計印字の設定 ⇒ 74ページ

## 4 便利な操作

# 点検(売上内容の確認)の仕方と精算(集計データの

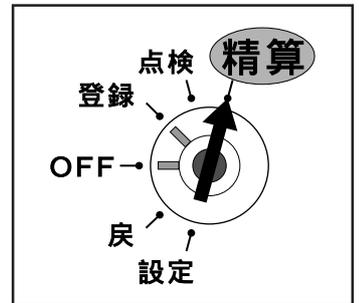
点検の場合の  
モードスイッチの位置



モードスイッチを「点検」にすると、表示窓の“点検”の位置にシンボル(■)が表示されます。

点検は、売上合計や現金在高、時間帯別合計などを「確認したい」ときに行なう操作です。  
(点検では今までの合計は消えません)  
なお、点検の印字シンボルは“X”です。

精算の場合の  
モードスイッチの位置



## 操作コードとレポート名について

点検または精算は、モードスイッチを「点検」または「精算」にした後で、以下の「操作コード」を入れて<sup>現/預</sup>キーを押す。また、印字される点検・精算の内容は「レポート」と言い、このレポートには「レポート名」と「前回精算日付」が印字(日計の場合の前回精算日付は印字/非印字があらかじめの設定で決まります。なお、日計明細では、固定合計器、取引キー

集計名称	日計の 操作コード	キ ー 操 作 の 方 法	期 間 集 計 1 の 操作コード(操作キー)	期 間 集 計 操作コード(操
日計明細	なし	(直接) <sup>現/預</sup>	<b>100</b> <sup>現/預</sup>	<b>200</b>
PLU	1	<b>1</b> <sup>現/預</sup>	<b>101</b> <sup>現/預</sup>	<b>201</b>
時間帯別	2	<b>2</b> <sup>現/預</sup>	<b>102</b> <sup>現/預</sup>	<b>202</b>
曜日別	8	<b>8</b> <sup>現/預</sup>	<b>108</b> <sup>現/預</sup>	<b>208</b>
月間日別	3	<b>3</b> <sup>現/預</sup>	<b>103</b> <sup>現/預</sup>	<b>203</b>
グループ別	6	<b>6</b> <sup>現/預</sup>	<b>106</b> <sup>現/預</sup>	<b>206</b>
価格帯別	23	<b>23</b> <sup>現/預</sup>	<b>123</b> <sup>現/預</sup>	<b>223</b>
売上/在高	なし	(直接) <sup>X/日時</sup>	—	—
部門個別	なし	<sup>部門</sup> キ一、 <sup>部門</sup> キ一、 <sup>部門</sup> キ一、.....小計	—	—
PLU個別	なし	PLU番号(PLU)、PLU番号(PLU)、.....小計	—	—
グループ別PLU	66	<b>66</b> <sup>現/預</sup> グループ番号 <sup>現/預</sup> 、グループ番号 <sup>現/預</sup> 、...小計	—	—
担当者個別	67	<b>67</b> <sup>現/預</sup> 担当者番号 <sup>現/預</sup> 、担当者番号 <sup>現/預</sup> 、...小計	—	—
PLU(金額順)	77	<b>77</b> <sup>現/預</sup>	<b>177</b> <sup>現/預</sup>	<b>277</b>
PLU(個数順)	78	<b>78</b> <sup>現/預</sup>	<b>178</b> <sup>現/預</sup>	<b>278</b>
部門(金額順)	87	<b>87</b> <sup>現/預</sup>	<b>187</b> <sup>現/預</sup>	<b>287</b>
部門(個数順)	88	<b>88</b> <sup>現/預</sup>	<b>188</b> <sup>現/預</sup>	<b>288</b>

## 印字とクリアー)の仕方

精算は、期間満了日の営業終了後に、精算・設定用鍵(PGM)でモードスイッチを「精算」の位置に合わせて行ないます。なお、モードスイッチを「精算」にすると、表示窓の“精算”の位置にシンボル(■)が表示されます。精算の印字シンボルは“Z”です。

すことを原則とします。  
されます。

別、部門別、担当者別が順に印字されます)

2の 作キー)	備考	印字例の ページ
現/預		25~26
現/預		49
現/預	グラフ印字も可	49
現/預	グラフ印字も可	50
現/預		50
現/預		51
現/預	グラフ印字も可	51
	点検のみ可	47
	点検のみ可	47に操作方法
	点検のみ可	47
	点検のみ可	48
	日計明細の精算前	52
現/預		52
現/預		類似例 52
現/預		類似例 52
現/預		類似例 52

## 集計名称とその内容(目的)

### 日計明細

1日の最後に必ず精算します。

売上総額やドロアー内の現金在高、税額総計等、取引別の内容(現金、掛け、商品券、クレジット等や割引、値引き、入金)部門別の売上状況、レジ担当者別の扱い金額などが求められます。

### PLU

個々の商品別の売上金額と売上数量が求められます。

### 時間帯別

どの時間帯に売上が集中しているかを知ることができます。

### 曜日別

1週間の内の何曜日に売上が多いかを知ることができます。

### 月間日別

1ヶ月の内のどの日に売上が多いかを知ることができます。

### グループ

数個の部門またはPLUをグループにまとめてその合計を求めます。

### 価格帯別

どの価格帯の商品の売上が多いかを知ることができます。

### 期間集計1

ある期間分(週単位や月単位など)の売上状況がそれぞれ求められます。

### 期間集計2

期間集計1とは異なる期間(キャンペーン期間中または、半期単位や年単位など)の売上状況がそれぞれ求められます。



ワン  
ポイント

グループ集計は「部門」または「PLU」にあらかじめグループ番号を設定する必要があります。価格帯別集計は、あらかじめ価格帯を設定する必要があります。

各項目の「構成比」を求める場合は、「売上構成比の印字」を「印字する」に設定します。時間帯別、曜日別、価格帯別の各集計は、見やすい「グラフ印字」で出力することができます。



設定  
ページ

部門のグループ設定 ⇒ 71ページ

PLUのグループ設定 ⇒ 72ページ

価格帯の設定 ⇒ 84ページ

売上構成比の印字の設定 ⇒ 75ページ

グラフ印字の設定 ⇒ 75ページ

# 4 便利な操作

## 点検だけが可能なレポートの操作と印字例

### 売上/在高の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ キーを押します。

売上/在高の点検の印字例

1999年 1月12日(火) 13:45	日付 / 曜日 / 時刻
在売点検	点検レポート
日計 種別:0071 X	種別コード/点検シンボル
総売上 576点	総売上 { 個数 金額 }
¥297,836	
純売上 95件	純売上 { 件数(客数) 金額 }
¥311,570	
現金在高	現金在高
貸在高	貸し売り在高
商品券在高	商品券在高
クレジット在高	信用売り在高
他国現金1	他国通貨1の現金在高
他国券1	他国通貨1の券在高
他国現金2	他国通貨2の現金在高
他国券2	他国通貨2の券在高
他国現金3	他国通貨3の現金在高
他国券3	他国通貨3の券在高
他国現金4	他国通貨4の現金在高
他国券4	他国通貨4の券在高
担当-D 点検 0123-000151	担当者/マシン番号/一連番号

### 部門個別の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒ .....   
知りたい部門のキーを押します 最後に押します

印字例は 26ページの「部門」の精算レポートをご覧ください。  
 (但し構成比は印字しません)

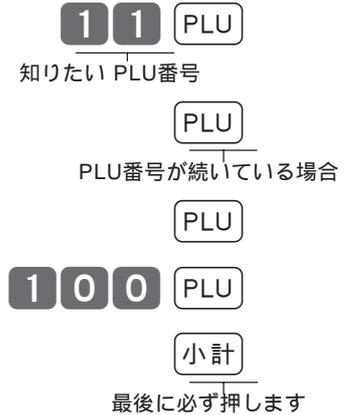


「部門別客数」は、設定により印字します。

「構成比」は、それぞれの総合計に占める個々の割合で、小数第3位以下は切捨てです。

### PLU 個別の点検

**例** PLU番号 11、12、13、100 の売上金額を確認する  
 モードスイッチ ⇒ 「点検」



PLU 個別の点検の印字例

1999年 1月12日(火) 13:50	日付 / 曜日 / 時刻	
個別点検	点検レポート	
日計 X	点検シンボル	
PLU0011	#0011	PLU番号11 { 個数 金額 }
個数 8点	8点	
金額 ¥880	¥880	
PLU0012	#0012	PLU番号 12
個数 10点	10点	
金額 ¥1,200	¥1,200	
PLU0013	#0013	PLU番号 13
個数 4点	4点	
金額 ¥520	¥520	
PLU0100	#0100	PLU番号100
個数 17点	17点	
金額 ¥1,700	¥1,700	
合計	39点	点検分の合計 { 個数 金額 }
金額 ¥4,300	¥4,300	
担当-D 点検 0123-000153	担当者/マシン番号/一連番号	

PLU No( #0011 等 )は、設定により印字します。

売上 / 在高 PLU個別 グループ個別 各Xのみ 日計明細のX / Z

## グループ別 PLU の点検

## 日計明細の点検・精算

**例** グループ番号 01、27 の売上金額を確認する  
モードスイッチ ⇒ 「点検」

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」  
キー操作 ⇒ 日計は (直接) **現/預**

**66** **現/預** **01** **現/預**  
グループ別PLU点検の操作コード グループ番号

期間集計 1 は **100** **現/預**

期間集計 2 は **200** **現/預**

**27** **現/預**

**小計**

最後に必ず押します

グループ別 PLU の点検の印字例

日計明細の印字例は 25ページをご覧ください。

期間集計1 および期間集計2 の印字では、精算シンボル部(点検シンボル部)と、前回精算日付が以下のように印字されます。(そのほかの部分は変わりありません)

なお、日計明細以外のレポートでも「期間集計」の場合は、すべてこのように「ZZ」または「XX」と「前回精算日付」を印字します。

日計明細の期間集計1 の精算印字例  
(始めの部分のみ)

1999年 1月12日(火) 13:52	日付 / 曜日 / 時刻
グループ 点検レポート	レポート名
日計 種別:0066 X	種別コード/点検シンボル
.....グループ01 .....	(グループ01に属するPLU)
PLU0003 #0003	PLU番号 3
個数 0.94% 28点	
金額 2.64% ¥8,540	
PLU0007 #0007	PLU番号 7
個数 0.64% 19点	
金額 1.86% ¥6,042	
-----	
グループ合計	グループ 01の合計 { 個数 金額 }
個数 47点	
金額 ¥14,582	
.....グループ27 .....	(グループ27に属するPLU)
PLU0033 #0033	PLU番号 33
個数 0.27% 8点	
金額 0.51% ¥1,664	
PLU0034 #0034	PLU番号 34
個数 0.37% 11点	
金額 1.01% ¥3,278	
PLU0035 #0035	PLU番号 35
個数 0.3% 9点	
金額 0.88% ¥2,852	
PLU0041 #0041	PLU番号 41
個数 0.57% 17点	
金額 1.46% ¥4,726	
PLU0045 #0045	PLU番号 45
個数 0.27% 8点	
金額 0.96% ¥3,104	
-----	
グループ合計	グループ 27の合計 { 個数 金額 }
個数 53点	
金額 ¥15,624	
担当-D 点検 0123-000154	担当者/マシン番号/一連番号

PLU No( #0003 等 )は、設定により印字します。

1999年 2月28日(日) 20:07	日付 / 曜日 / 時刻
固定合計器 精算レポート	レポート名
期間1 種別:0111 ZZ 0002	種別コード/精算シンボル / 精算回数
.....	前回精算日付
1999年 1月31日 ~	
-----	
総売上 37,924点	総売上 { 個数 金額 }
¥18,068,776	
純売上 6,134件	純売上 { 件数(客数) 金額 }
¥18,561,870	
現金在高 ¥3,781,440	現金在高
貸在高 ¥700,920	
商品券在高 ¥1,332,000	商品券在高
クレジット在高 ¥7,132,680	
-----	
戻モード 108件	「戻」モード { 件数 金額 }
¥285,480	

長いレポートを途中で  
止めたい場合は.....

**強制解除** キーを2回続けて押します。  
(止まるまで数秒かかるときもあります)

点検・精算

# 4 便利な操作

## 点検・精算の操作とレポートの印字例 1

### PLU の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は **1**

期間集計 1 は **1 0 1**

期間集計 2 は **2 0 1**

PLU の期間集計1 の点検印字例

1999年 2月25日(木) 20:15	日付 / 曜日 / 時刻
PLU 点検レポート	レポート名
期間1 種別:0114 XX	種別コード/点検シンボル
1999年 1月31日 ~	前回精算日付
.....グループ01 .....	《グループ01に属するPLU》
PLU0003 #0003	PLU番号 3
個数 1.81% 126点	構成比/PLU No. / 構成比/個数
金額 1.23% ¥38,430	構成比/金額
PLU0007 #0007	PLU番号 7
個数 1.35% 94点	
金額 0.95% ¥29,892	
グループ合計	グループ01の合計
個数 228点	個数
金額 ¥78,266	金額
.....グループ02 .....	《グループ02に属するPLU》
PLU0001 #0001	PLU番号 01
個数 2.33% 162点	
金額 1.13% ¥35,324	
PLU0016 #0016	PLU番号 16
個数 2.03% 141点	
金額 1.83% ¥57,246	
グループ合計	グループ02の合計
個数 303点	個数
金額 ¥92,570	金額
金額 0.44%	《どのグループにも属さないPLU》
PLU0598 #0598	PLU番号 598
個数 0.17% 12点	
金額 0.95% ¥29,760	
グループ合計	どのグループにも属さないPLUの合計
個数 1,384点	個数
金額 ¥627,509	金額
合計	点検分の合計
個数 4,163点	個数
金額 ¥1,872,484	金額
担当-B 点検 0123-009543	担当者/マシン番号/一連番号

グループの順に印字されます。  
 構成比はPLU総合計に対する個々の比率です。  
 集計数値のないPLUは印字をスキップします。  
 PLU No.(#0003等)は、設定により印字します。

### 時間帯別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は **2**

期間集計 1 は **1 0 2**

期間集計 2 は **2 0 2**

時間帯別集計の期間集計1 の精算印字例

1999年 3月31日(水) 21:26	日付 / 曜日 / 時刻
時間帯 精算レポート	レポート名
期間1 種別:0119 ZZ 0004	種別コード/精算シンボル / 精算回数
1999年 2月28日 ~	前回精算日付
07:00 ~ 08:00	時間帯 07:00 ~ 08:00
客数 0.22% 13名	構成比/売上件数(客数)
個数 0.17% 67点	構成比/売上個数
金額 0.17% ¥30,230	構成比/純売上金額
08:00 ~ 09:00	時間帯 08:00 ~ 09:00
客数 0.6% 35名	構成比/売上件数(客数)
個数 0.67% 257点	構成比/売上個数
金額 0.62% ¥107,380	構成比/純売上金額
09:00 ~ 10:00	時間帯 09:00 ~ 10:00
客数 2.13% 123名	
個数 1.94% 742点	
金額 1.99% ¥339,940	
10:00 ~ 11:00	時間帯 10:00 ~ 11:00
客数 5.31% 307名	
個数 5.34% 2,035点	
金額 5.38% ¥918,350	
11:00 ~ 12:00	時間帯 11:00 ~ 12:00
客数 5.99% 346名	
個数 5.96% 2,271点	
金額 5.85% ¥998,030	
20:00 ~ 21:00	時間帯 20:00 ~ 21:00
客数 3.22% 186名	
個数 3.11% 1,187点	
金額 3.11% ¥532,040	
21:00 ~ 22:00	時間帯 21:00 ~ 22:00
客数 0.41% 24名	
個数 0.41% 159点	
金額 0.42% ¥73,340	
22:00 ~ 23:00	時間帯 22:00 ~ 23:00
客数 0.03% 2名	
個数 0.02% 10点	
金額 0.03% ¥5,340	
合計	時間帯総合計
客数 5,773名	件数合計(客数合計)
個数 38,072点	売上個数合計
金額 ¥17,058,650	純売上金額合計
担当-G 精算 0123-017251	担当者/マシン番号/一連番号

集計数値のない時間帯は印字をスキップします。

点検・精算

## PLU 時間帯別 曜日別 月間日別

### 曜日別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は **8**  現  預

期間集計 1 は **108**  現  預

期間集計 2 は **208**  現  預

曜日別集計の日計の精算印字例

1999年 1月30日(土) 20:08	日付 / 曜日 / 時刻
曜日別合計 精算レポート	レポート名
日計 種別:0018 Z 0003	種別コード/精算シンボル / 精算回数
1999年 1月23日 ~	前回精算日付
日曜日	日曜日
客数 19.8% 415 名	構成比/売上任数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 19.51% 2,456 点	
金額 19.98% ¥1,248,380	
月曜日	月曜日
客数 15.36% 322 名	構成比/売上任数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 15.62% 1,967 点	
金額 15.69% ¥980,310	
火曜日	火曜日
客数 16.56% 347 名	構成比/売上任数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 16.62% 2,092 点	
金額 15.93% ¥995,530	
水曜日	水曜日
客数 0% 0 名	構成比/売上任数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 0% 0 点	
金額 0% ¥0	
木曜日	木曜日
客数 16.13% 338 名	構成比/売上任数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 15.92% 2,004 点	
金額 15.88% ¥992,720	
金曜日	金曜日
客数 15.03% 315 名	構成比/売上任数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 15.74% 1,982 点	
金額 15.83% ¥989,370	
土曜日	土曜日
客数 17.08% 358 名	構成比/売上任数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 16.56% 2,085 点	
金額 16.66% ¥1,041,230	
合計	曜日別総合計
客数 2,095 名	件数合計(客数合計) 売上個数合計 純売上金額合計
個数 12,586 点	
金額 ¥6,247,540	
担当-E 精算 0123-003918	担当者/マシン番号/一連番号

曜日別集計は、日計でも「前回精算日付」を常に印字します。

### 月間日別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は **3**  現  預

期間集計 1 は **103**  現  預

期間集計 2 は **203**  現  預

月間日別集計の日計の精算印字例

1999年 4月30日(金) 20:46	日付 / 曜日 / 時刻
月間日別 精算レポート	レポート名
日計 種別:0020 Z 0003	種別コード/精算シンボル / 精算回数
1999年 3月31日 ~	前回精算日付
1日	1日
総売上 2,065 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
純売上 ¥548,393	
191 件	
2日	2日
総売上 1,950 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
純売上 ¥517,976	
179 件	
3日	3日
総売上 2,632 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
純売上 ¥692,371	
236 件	
4日	4日
総売上 2,904 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
純売上 ¥764,156	
261 件	
29日	29日
総売上 3,311 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
純売上 ¥877,416	
305 件	
30日	30日
総売上 2,249 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
純売上 ¥612,117	
215 件	
合計	月間日別総合計
総売上 62,756 点	個数合計 総売上合計 平均単価(総売÷個数) 件数合計(客数) 純売上合計 客単価(純売÷件数)
平均 ¥16,572,684	
純売上 ¥264	
平均 5,773 件	
平均 ¥17,058,650	
平均 ¥2,954	
担当-D 精算 0123-023652	担当者/マシン番号/一連番号

集計数値のない日付は印字をスキップします。

月間日別集計は、日計でも「前回精算日付」を常に印字します。

点検・精算

# 4 便利な操作

## 点検・精算の操作とレポートの印字例 2

### グループ別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」  
 キー操作 ⇒ 日計は **6**  現  預  
 期間集計 1 は **1 0 6**  現  預  
 期間集計 2 は **2 0 6**  現  預

グループ別集計の日計の点検印字例

1999年 1月12日(火) 13:56		日付 / 曜日 / 時刻
グループ	点検レポート	レポート名
日計	種別:0016 X	種別コード/点検シンボル
-----		
グループ01		グループ01 {グループキャラクター 構成比/個数 構成比/金額
個数	8.15% 47点	
金額	4.89% ¥14,582	
グループ02		グループ 02
個数	6.59% 38点	
金額	5.24% ¥15,624	
グループ03		グループ 03
個数	9.37% 54点	
金額	5.39% ¥16,062	
グループ05		グループ 05
個数	15.45% 89点	
金額	14.61% ¥43,528	
グループ06		グループ 06
個数	1.21% 7点	
金額	1.18% ¥3,527	
グループ08		グループ 08
個数	1.9% 11点	
金額	2.03% ¥6,073	
グループ09		グループ 09
個数	1.56% 9点	
金額	1.61% ¥4,813	
グループ10		グループ 10
個数	1.21% 7点	
金額	1.32% ¥3,955	
グループ11		グループ 11
個数	1.04% 6点	
金額	1.14% ¥3,397	
-----		
グループ25		グループ 25
個数	3.47% 20点	
金額	3.98% ¥11,883	
グループ27		グループ 27
個数	9.2% 53点	
金額	5.24% ¥15,624	
グループ30		グループ 30
個数	2.25% 13点	
金額	2.18% ¥6,512	
-----		
合計		点検分の合計 {個数 金額
個数	576点	
金額	¥297,836	
担当-D	点検 0123-000156	担当者/マシン番号/一連番号

集計数値のないグループは印字をスキップします。

### 価格帯別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」  
 キー操作 ⇒ 日計は **2 3**  現  預  
 期間集計 1 は **1 2 3**  現  預  
 期間集計 2 は **2 2 3**  現  預

価格帯別集計の日計の精算印字例  
 グラフ印字を「印字する」に設定

1999年 2月 6日(土) 20:15		日付 / 曜日 / 時刻	
価格帯	精算レポート	レポート名	
日計	種別:0023 Z 0004	種別コード/精算シンボル /精算回数	
-----			
1999年 1月30日 ~		前回精算日付	
-----			
0 50 100%		グラフ印字部分 価格帯のグラフは「個数」の構成比をグラフにします。	
¥1 ~ ¥199	20%		
¥200 ~ ¥499	30%		
¥500 ~ ¥999	26%		
¥1,000 ~ ¥99,999,999	22%		
0 50 100%			
¥1 ~ ¥199	客数 18.51% 1,063名		¥1 ~ ¥199 の価格帯 {構成比/客数 構成比/個数 構成比/金額
	個数 20.73% 2,429点		
	金額 2.67% ¥165,817		
¥200 ~ ¥499	客数 33.45% 1,921名		¥200 ~ ¥499 の価格帯
	個数 30.88% 3,617点		
	金額 15.65% ¥970,103		
¥500 ~ ¥999	客数 25.63% 1,472名	¥500 ~ ¥999 の価格帯	
	個数 26.32% 3,083点		
	金額 31.51% ¥1,952,937		
¥1,000 ~ ¥99,999,999	客数 22.39% 1,286名	¥1,000 以上の価格帯	
	個数 22.06% 2,584点		
	金額 50.15% ¥3,108,632		
-----			
合計		価格帯別総合計 {客数合計 個数合計 金額合計	
	客数 5,742名		
	個数 11,713点 金額 ¥6,197,489		
担当-H	精算 0123-005535	担当者/マシン番号/一連番号	

集計数値のない価格帯は印字をスキップします。

点検・精算

グループ別 価格帯別 担当者個別 金額順/個数順

## 担当者個別の点検・精算

**例** 担当者記号 A、C、D の売上金額を確認する  
 モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

**6 7** 現/預 **1** 現/預

担当者個別の点検の操作コード 担当者番号

**3** 現/預

**4** 現/預

小計

最後に必ず押します

担当者個別の点検の印字例

1999年 1月12日(火) 13:54	日付 / 曜日 / 時刻
担当者	点検レポート
日計	種別:0067 X
担当-A	《担当者A》
総売上	113 点
純売上	7 件
現金在高	¥25,087
貸在高	¥25,670
担当-C	《担当者C》
総売上	16 点
純売上	3 件
現金在高	¥7,416
貸在高	¥7,470
担当-D	《担当者D》
総売上	127 点
純売上	31 件
現金在高	¥8,084
貸在高	¥8,160
担当-D	点検 0123-000155

## 金額順の点検・精算(PLUの例)

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は **7 7** 現/預

期間集計 1 は **1 7 7** 現/預

期間集計 2 は **2 7 7** 現/預

PLU 期間集計1 の金額順の精算印字例

1999年 3月31日(水) 21:29	日付 / 曜日 / 時刻
PLU : 金額順 精算レポート	レポート名
期間 1 種別:0177 ZZ 0004	種別コード/精算シンボル / 精算回数
1999年 2月28日 ~	前回精算日付
1 PLU0005 #0005	1位のPLU
個数 3.78%	41 点
金額 3.22%	¥16,646
2 PLU0088 #0088	《2位のPLU》
個数 4.89%	53 点
金額 2.95%	¥15,264
3 PLU0213 #0213	《3位のPLU》
個数 4.43%	48 点
金額 2.76%	¥14,304
4 PLU0151 #0151	《4位のPLU》
個数 4.33%	47 点
金額 2.71%	¥14,006
5 PLU0080 #0080	《5位のPLU》
個数 0.64%	7 点
金額 2.54%	¥13,160
6 PLU0002 #0002	《6位のPLU》
個数 5.54%	60 点
金額 2.53%	¥13,080
7 PLU0003 #0003	《7位のPLU》
個数 3.87%	42 点
金額 2.48%	¥12,810
8 PLU0037 #0037	《8位のPLU》
個数 0.36%	4 点
金額 2.46%	¥12,720
9 PLU0001 #0001	《9位のPLU》
個数 5.17%	56 点
金額 2.36%	¥12,208
10 PLU0020 #0020	《10位のPLU》
個数 4.98%	54 点
金額 2.27%	¥11,772
11 PLU0006 #0006	《11位のPLU》
個数 3.97%	43 点
金額 2.23%	¥11,524
462 PLU0048 #0048	《462位のPLU》
個数 0.09%	1 点
金額 0.03%	¥198
合計	精算分の合計
個数	1,083 点
金額	¥516,472
担当-G	精算 0123-017252

点検・精算



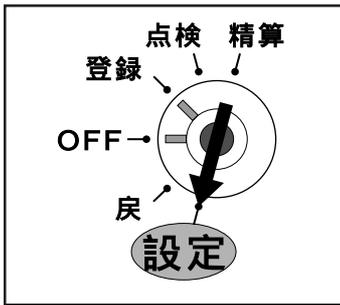
ワンポイント 「担当者番号」は、「担当者記号」の A、B、C が、1、2、3 に該当します。



ご注意 「担当者個別の点検・精算」は、「日計明細の精算」を行なう前にしてください。

# 5 良く使う設定の仕方

## モードスイッチの位置



各種の設定は、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) で、モードスイッチを「設定」に合わせて操作します。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に「P01」と、「設定」の位置にシンボル (■) が表示されます。

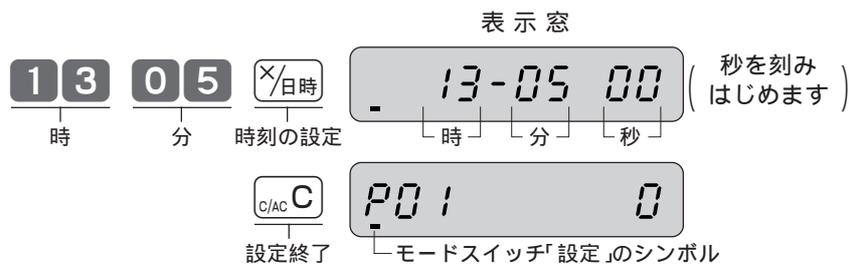
## 時刻・日付の修正

### 時刻を直す

### 時刻の修正

**例** 午後 1 時 05 分に合わせる場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」



**ご注意** 時刻は 24 時間制で入れます。( 00 ~ 23 )  
時と分は必ず 2 桁ずつ入れます。( 0 ~ 9 00 ~ 09 )

### 日付を直す

### 日付の修正

**例** 1999 年 1 月 12 日に合わせる場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」



**ご注意** 年は「西暦年」の下 2 桁を入れます。( 1999 99、2000 00 )  
和暦のときは、和暦年を入れます。  
月と日は必ず 2 桁ずつ入れます。( 1 ~ 9 01 ~ 09 )

## 部門単価、PLU単価の設定

### 商品単価を部門キーに設定する 部門単価設定

**例** 部門キーに下記の単価をそれぞれ設定する

部門	単価
部門 1	¥100
部門 2	¥220
部門 5	¥1,100

部門単価設定の印字例

部門01	@100
部門02	@220
部門05	@1,100

モードスイッチ ⇒ 「設定」

100 1  
 設定単価 部門  
220 2  
1100 5  
 小計  
 設定終了



ワンポイント

単価は最大 6 桁 (999,999円) まで設定できます。  
 (単価設定した場合の登録の操作例は 31 ページ)  
 部門にキャラクターを設定した場合 (P.64) は、その文字になります。

### 商品単価を PLU に設定する

### PLU 単価設定

**例** PLU に下記の単価をそれぞれ設定する

PLU 番号	単価
PLU 番号 1	¥210
PLU 番号 2	¥220
PLU 番号 3	¥230
PLU 番号 10	¥300

PLU単価設定の印字例

PLU0001	@210
PLU0002	@220
PLU0003	@230
PLU0010	@300

モードスイッチ ⇒ 「設定」

1 PLU 210 現/預  
 PLU 番号 単価設定  
220 現/預  
230 現/預  
10 PLU 300 現/預  
 小計  
 設定終了



ワンポイント

PLU番号が続いているときは、いちいち番号を入れる必要はありません。  
 単価は最大 6 桁 (999,999円) まで設定できます。  
 (PLU を使用した登録の操作例は 34 ページ)  
 PLU にキャラクターを設定した場合 (P.65) は、その文字になります。

## 5 良く使う設定の仕方

### 割引率、値引き金額、ドルレートなどの設定

#### 割引率、ドルレート等をそれぞれのキーに設定する 割引率、ドルレート等設定

**例** 割引率と値引き金額、**券**キーの金額、通貨変換(**\$**キー)のレートをそれぞれ設定する

設定キー	率
<b>%-</b> キー	割引率 5%
<b>-</b> キー	値引き金額 ¥50
<b>券</b> キー	商品券の金額 ¥500
<b>\$</b> キー	1ドルの金額 ¥132.54

モードスイッチ ⇒ 「設定」

5 **%-**  
割引率の設定

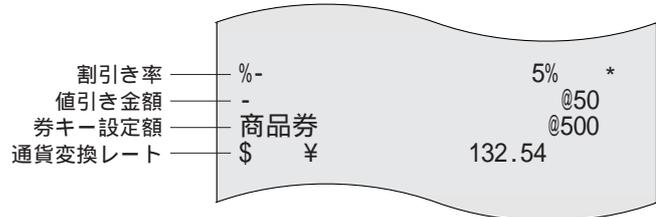
50 **-**  
値引き金額の設定

500 **券**  
券キーの金額の設定

132.54 **\$**  
ドルレートの設定

**小計**  
設定終了

割引率、値引き金額等設定の印字例



#### ワンポイント

率は 0.01% ~ 99.99%まで設定できます。小数点の位置では **●**キーを押します。(割引率や値引き金額を設定した操作例は 37、38ページ)

**券**キーには、お店で一番多く使用される「商品券」の金額を設定しておきます。登録の締め時に、直接**券**を押せば、設定金額での商品券処理ができ、金額を入れてから**券**を押せばその額での処理になります。

(**券**キーに金額を設定した操作例は 41ページ)

(**\$**キーに金額を設定した操作例は 43ページ)

### 5円丸め、10円丸めの設定

#### 5円丸めまたは10円丸めを設定する 5円丸め、10円丸め設定

**例** 「10円丸め」を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

10 **レシート発行**  
丸め金額 丸め設定

**小計**  
設定終了

10円丸め設定の印字例



#### ワンポイント

丸め金額を“10”にすると「10円丸め」になり、“5”を入れると「5円丸め」になります。

丸め金額を“0”にすると丸めは行なわれません。ご購入時は“0”になっています。

(5円丸め/10円丸めの操作例は 40ページ)

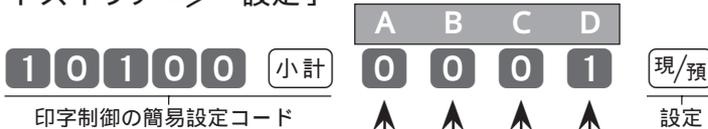
# 領収書の但し書き、西暦 / 和暦等の設定

## 領収書の但し書き等を設定する

## 但し書き等の簡易設定

**例** 領収書の但し書き部に「お品代」を常に印字させる

モードスイッチ ⇒ 「設定」



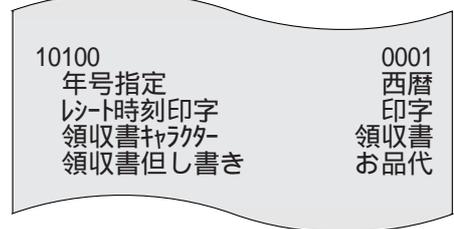
**A** 年号の設定  
“西暦”は0、“和暦”は1

**B** レシートへの時刻印字  
“印字する”は0、“印字しない”は1

**C** 領収書のタイトル  
“領収書”は0、“領収証”は1

**D** 領収書の但し書き印字  
“非印字”は0、“お品代”は1、“お食事代”は2

但し書き等の簡易設定の印字例



ワンポイント ご購入時のこれらの設定は “0000” になっています。

# レシート、領収書の背景印字の設定

設定の仕方

## レシートおよび領収書の背景印字を設定する

## レシート、領収書の背景印字設定

お買上レシートおよび領収書の用紙に、薄い文字や模様を背景として印字することができます。

### レシートの背景印字の設定の仕方

モードスイッチ ⇒ 「設定」



(上記操作で背景印字の見本を印字しますので、見本の中からどれかを選んで) 2 現/預  
選んだ背景の数値

### 領収書の背景印字の設定の仕方

モードスイッチ ⇒ 「設定」



(上記操作で背景印字の見本を印字しますので、見本の中からどれかを選んで) 0 現/預  
選んだ背景の数値

ワンポイント

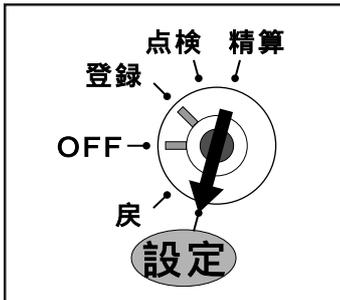
レシートの背景印字は5種類(背景0~4)、領収書の背景印字は2種類(背景0~1)の中から背景番号を指定します。(メモリーカセットなしの場合は、レシート用は0と1、領収書用は0のみです) どちらの場合も “0” を指定すると背景印字は行なわれません。ご購入時は “0” になっています。

# 6 消費税の設定

## 消費税の課税方式の設定

モードスイッチを「設定」にすると「出金」キーが「外税指定」キーに、「入金」キーが「内税指定」キーに、「#/替」キーが「非課税指定」キーになり、これらのキーと部門キーを押すか、必要な PLU番号を指定するだけで、簡単に課税方式の設定ができます。

モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。  
 モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に「P01」と、「設定」の位置にシンボル(■)が表示されます。  
 その後、それぞれ次のように操作を行ないます。

### 非課税のみの設定の仕方

### 非課税設定

すべての商品を「非課税扱い」とするお店は  
 各キーおよび PLU に「非課税」を設定します

モードスイッチ ⇒ 「設定」

1 小計 #/替 1 2 3 ~ 20 - 小計  
 表示「P01」 非課税指定 部門キー全部を順に押す 値引きキー 設定終了

PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。

#/替 1 PLU PLU PLU ..... PLU 小計  
 非課税指定 数字キー (回数は表示窓で確認できます) 設定終了

非課税設定の印字例

部門01	非#
部門02	非#
部門03	非#
部門04	非#
部門05	非#
部門17	非#
部門18	非#
部門19	非#
部門20	非#
-	非#
PLU0001	非#
PLU0002	非#
PLU0003	非#
PLU0004	非#
PLU0005	非#
PLU0097	非#
PLU0098	非#
PLU0099	非#
PLU0100	非#

## 内税のみの設定の仕方

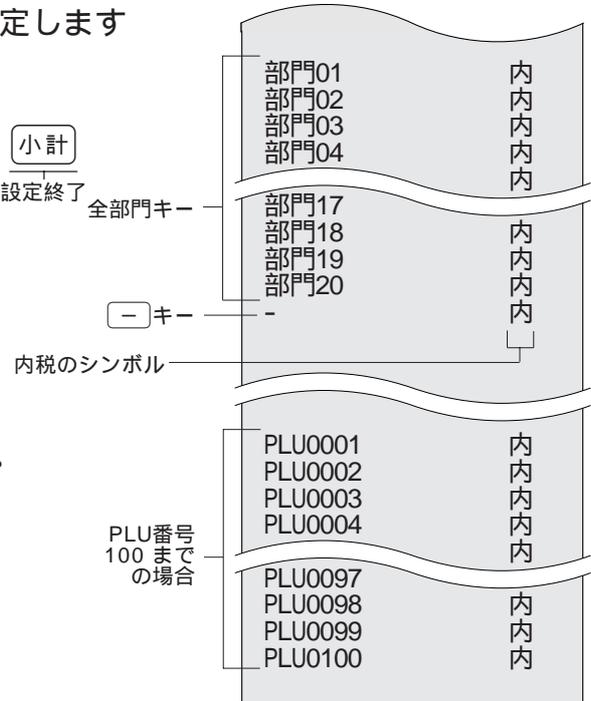
## 内税設定

すべての商品を「内税扱い」とするお店は  
各キーおよび PLU に「内税」を設定します

モードスイッチ ⇒ 「設定」



内税設定の印字例



PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。



## 外税のみの設定の仕方

## 外税設定

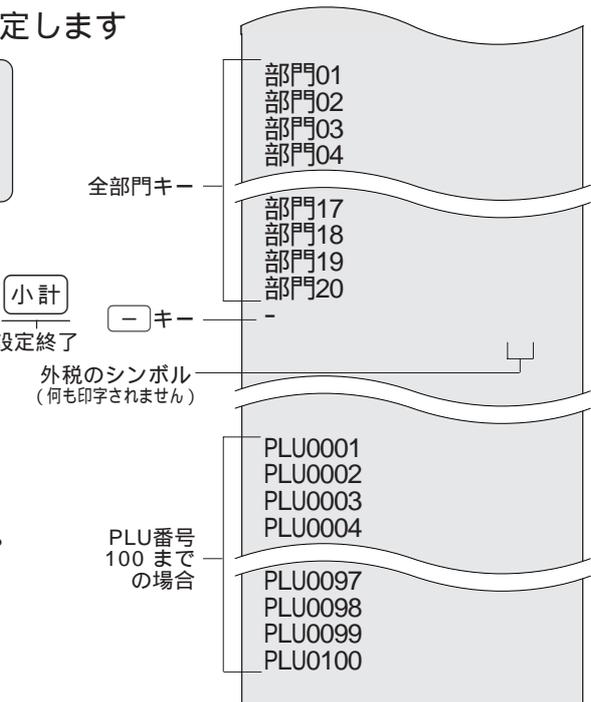
すべての商品を「外税扱い」とするお店は  
各キーおよび PLU に「外税」を設定します

お買い上げの時はこの設定を行なう必要はありません  
(オール外税の設定になっています)が、他の方式から  
「外税のみの設定」にする場合に操作してください。

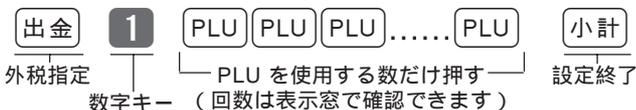
モードスイッチ ⇒ 「設定」



外税設定の印字例



PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。



# 6 消費税の設定

## 外税/内税/非課税が混在の場合の設定の仕方 混在の設定

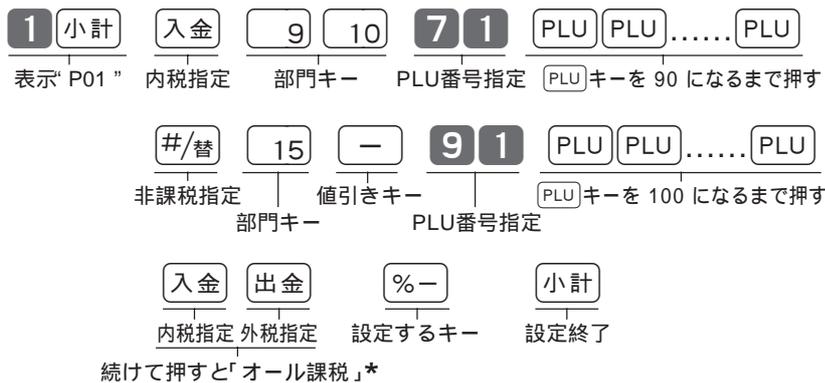
取り扱い商品が「外税」「内税」「非課税」と、混在しているお店は 各キーにそれぞれを設定します

**準備** それぞれのキー(部門キー、値引き、割引)および PLU を「外税」、「内税」、「非課税」のどれにするかを決めます。

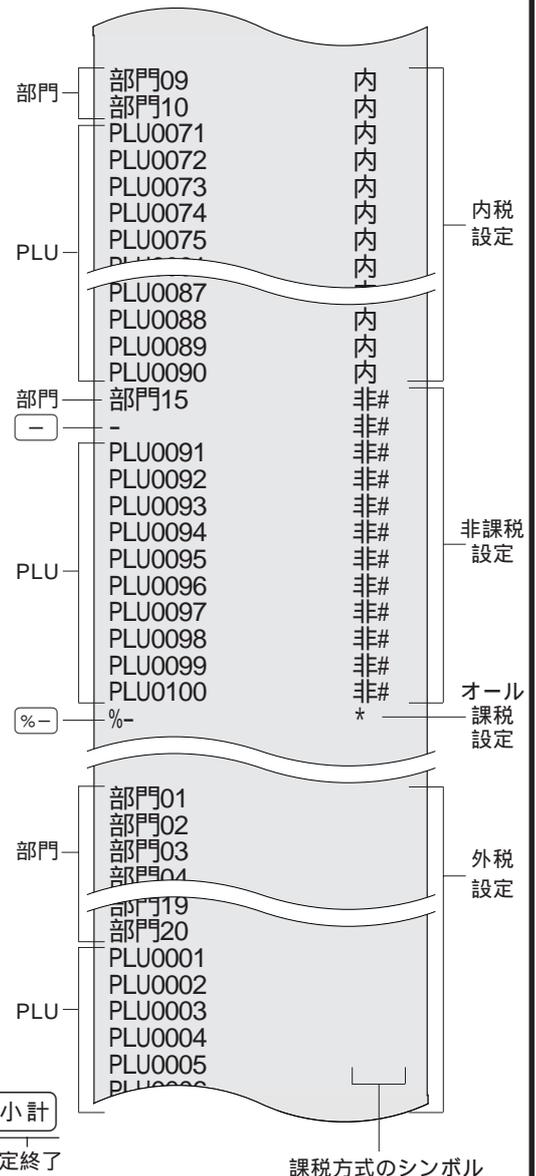
**例** ご購入時の状態から、外税、内税、非課税を下記のように設定する

課税方式(使用するキー)	設定するキーおよび PLU
内税 (入金)	9 10 キー、PLU番号 71 ~ 90
非課税 (#/替)	15 キー、- キー、PLU番号 91 ~ 100
外税 (出金)	上記以外の部門キーと PLU
オール課税* (入金/出金)	%- キー

モードスイッチ ⇒ 「設定」



各種課税方式設定の印字例



設定の仕方

**ワンポイント** \*オール課税について  
 外税、内税、非課税が混在している場合には、%-には、外税・内税の両方を設定します。該当金額が按分計算されます。  
 税額を含んだ合計金額の端数を-キーで値引きしたい場合(これを「課税後値引き」と言います)は、-キーを非課税に設定します。(課税後値引きの操作例は37ページ)

**ご注意** ご購入時の状態からでないときは、続けて外税の設定を以下に行ないます。

### 外税の設定の仕方

モードスイッチ ⇒ 「設定」

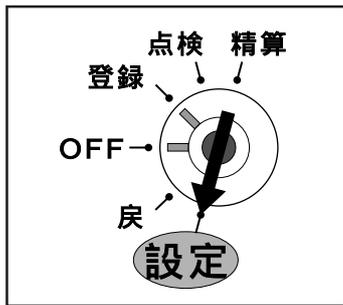


## 消費税の内容に変更が生じた場合

本機は、消費税の変更が行なわれた場合の混乱を軽減するように、変更される税率と変更日をあらかじめ設定しておくことができます。

この設定をしておく、変更日から自動的に新しい税率で計算されます。

モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に「P01」と、「設定」の位置にシンボル(■)が表示されます。

その後、「変更日」と「税率」を以下のように設定します。

### 消費税率の変更日と税率を設定する

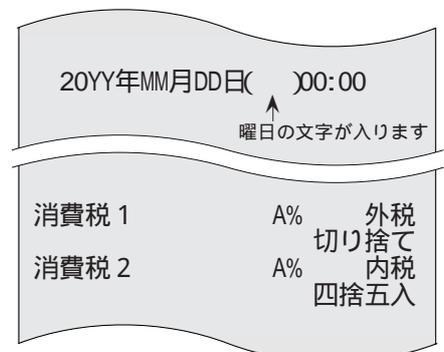
### 消費税変更日と税率の設定

**例** 変更日が《 19YY(または20YY)年 MM 月 DD 日 》で、税率が《 A% 》の場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」

変更日と税率設定の印字例

**3** 小計    **4 2 7** 小計    **Y Y M M D D** 現/預 小計  
 表示「P03」    変更日の設定コード    年    月    日    変更日設定    設定終了  
  
**1 2 7** 小計    **A** 現/預 小計  
 変更税率の設定コード    税率    税率設定    設定終了



**ご注意** 年は「西暦年」の下2桁を入れます。( 2000 00 )  
 和暦の場合は、和暦年を2桁入れます。  
 月と日は必ず2桁ずつ入れます。( 1 ~ 9 01 ~ 09 )  
 レジスター本体の日付は必ず設定しておいてください。

**ワンポイント** \*万ー上記の設定を行わずに、消費税の変更当日を迎えてしまった場合は、以下の設定を行いません。

モードスイッチ ⇒ 「設定」

**3** 小計    **1 2 6** 小計    **A** 現/預    **B** 現/預    **0** 現/預    **0** 現/預    **0** 現/預    小計  
 表示「P03」    現行税率の設定コード    外税税率設定    内税税率設定    設定終了

このあと、モードスイッチを「登録」にすれば、すべての登録が新しい税率で計算されます。

## 6 消費税の設定

### 税額の端数処理の設定

一般消費税の他に「サービス料」「奉仕料」等の割増し計算が常に必要な場合は、次の設定をします。  
また、奉仕料の「料率」や課税方法、「円未満の端数処理方法」も設定します。

必要に応じてその設定を行なってください。

#### 奉仕料の要/不要を設定する

#### 奉仕料の設定

**例** 奉仕料を下記のように設定する

桁	項目	設定内容
A	奉仕料の端数処理	切捨て
B	奉仕料の課税方法	消費税の外税として課税する
C	奉仕料の計算	計算をする
D	奉仕料の料率(%)	10%

奉仕料設定の印字例

0007-22      0001021000

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計    722 小計    A B C D E  
1 0 2 1 0 0 0    現/預    小計  
 表示“P03”    奉仕料の設定コード    設定    設定終了

奉仕料の端数処理

A	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

奉仕料の消費税への課税方法

B	外税対象に	0
	内税対象に	1
	非課税に	5

奉仕料の計算

C	計算をする	2
	計算をしない	0

奉仕料の料率(%)

D	整数部 2桁	10
	常に“00”を設定します	00

**ワンポイント**

ご購入時は“1000000”（奉仕料の端数は切捨てで、消費税の外税の課税対象とするが、奉仕料は計算しない）になっています。

## 税額の円未満の端数処理方法を設定する 税額の端数処理の設定

**例** 一般消費税額の円未満の端数は、外税 / 内税とも「切捨て」とする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

<b>3</b> 小計	<b>2 2 6</b> 小計	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>E</b>	現/預	小計
表示 'P03'	端数処理の設定コード	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	設定	設定終了

外税の端数処理		
<b>A</b>	円未満 四捨五入	<b>0</b>
	円未満 切捨て	<b>1</b>
	円未満 切上げ	<b>2</b>

内税の端数処理		
<b>B</b>	円未満 四捨五入	<b>0</b>
	円未満 切捨て	<b>1</b>
	円未満 切上げ	<b>2</b>

常に「1」を設定します **1**

常に「0」を設定します **0**

常に「0」を設定します **0**

端数処理設定の印字例

消費税 1	5%	外税
消費税 2	5%	切り捨て 内税
消費税 3	0%	切り捨て 外税
消費税 4	0%	切り捨て 内税 四捨五入



ご購入時は「10100」（外税は切捨て、内税は四捨五入）になっています。

# 7 キャラクター(文字)の設定

本機は高速サーマルプリンターにより、数字や記号だけでなく、漢字やカナを含めた文字(キャラクター)をきれいな活字で印字することができます。あらかじめ、部門キーや PLU に個々の商品名等を設定しておくことにより、レシートなどの印字内容をよりわかり易くすることができます。また、担当者名やストアメッセージなどもきれいな文字で印字することができます。

**必要に応じて設定をしてください。**

モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵(PGM)でモードスイッチを「設定」に合わせます。モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の左側に“P01”と、“設定”の位置にシンボル(■)が表示されます。

文字(キャラクター)を設定する場合は、その後 **2** [小計] と押して“P02”の表示で、別冊の「漢字コード表」の1ページ(半角文字コード)の2~3桁の数値、または、2~26ページ(区点文字コード)の4桁の数値を入れます。

## 半角文字、全角文字、倍文字について

レシートに印字する文字の大きさには3種類あり、通常登録の金額部の《数字の大きさ》を基本とした場合、これが「半角文字」の大きさです。《外税対象》等の漢字が「全角文字(数字2文字分)」の大きさです。また、その下の《合計》等の文字が全角の「倍文字(数字4文字分)」の大きさです。

半角文字は、「漢字コード表」の1ページの記号、数字、アルファベット、カタカナだけが使用できます。

## 文字(キャラクター)の設定の仕方・訂正の仕方

設定したい文字などを1文字ずつ、《半角文字コード》では2桁または3桁の数値に、《区点文字コード》では4桁の数値に置き換え、各文字の「区切り」は小数点キー(●)で行ないます。

数値を何も入れないで直接●キーを押すと、1文字戻っての「訂正」になり、続けて●キーを押せば、更に1文字前の訂正ができます。

例1:『カシオ』を半角文字で設定する場合は? 1ページの《半角文字コード》を使用します  
『カ』は “182” 『シ』は “188” 『オ』は “181”  
従って、**182● 188● 181●** で **カオ** が設定できます。

例2:『カシオ』を全角文字で設定する場合は? 2ページ以降の《区点文字コード》を使用します  
『カ』は “0511” 『シ』は “0523” 『オ』は “0510”  
従って、**0511● 0523● 0510●** で **カシオ** が設定できます。

例3:『カシオ』を倍文字で設定する場合は? 1ページ右下の「倍文字指定」を各文字の前に指定します  
従って、**255● 0511● 255● 0523●**  
**255● 0510●** で **カシオ** が設定できます。



ワンポイント キャラクター設定中は、ゼロが続いていても必ず**0**キーを使用します。**00**キーを使用するとエラーになりますが、続けて●または、次の文字コードを入れると、それまでの文字に続けて入力されます。



# 7 キャラクター(文字)の設定

## PLUへ商品名等を設定する PLUへキャラクターの設定

**例** PLU番号 71 に半角で『カラーYシャツ』、PLU番号 72 に半角で『EXジーンズ』、  
PLU番号 90 に全角と倍文字(品を倍文字)で『サービス品』と設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キャラクター設定の印字例

2 小計    71 PLU    182    215

表示 "P02"    PLU 番号指定    カ    ラ

176    89    188

—    Y    シ

172    194    現/預

ヤ    ツ    設定

カラ-Yシャツ	0071-04
EXジーンズ	0072-04
サービス品	0090-04

( 72 PLU )    69    88    188    222

PLU 番号指定    E    X    シ    ッ

176    221    189    222    現/預

—    ン    ス    ッ    設定

90 PLU    0521    0128    0551

PLU 番号指定    サ    —    ビ

0525    255    4142    現/預    小計

ス    倍文字指定    品    設定    設定終了

**ワンポイント** PLUへは、半角で最大16文字(全角では8文字)のキャラクターが設定できます。  
PLU番号が続いているときは、カッコ内を省略できます。

設定の仕方

# 7 キャラクター(文字)の設定

## レジ担当者 の 名前 を 設定 する

## 担当者の名前の設定

**例** 担当者スイッチの「A」を『鈴木一郎』に、「B」を『山本弘子』、「E」を『原 優』にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

2 小計 0107 小計 4675 4458

表示「P02」 担当者番号+担当者キャラ設定コード

鈴

木

1676 4726 現/預

—

郎

設定

担当者名設定の印字例

鈴木一郎	0001-07
山本弘子	0002-07
原 優	0005-07

( 0207 小計 ) 2719 4360

担当者番号+担当者キャラ設定コード

山

本

2516 2750 現/預

弘

子

設定

0507 小計 2422 0101 4505 現/預 小計

担当者番号+担当者キャラ設定コード

原

全角スペース

優

設定

設定終了



ワン  
ポイント

担当者名は、半角で最大 12文字(全角では6文字)のキャラクターが設定できます。  
担当者スイッチ「A」、「B」、「C」を担当者番号「01」、「02」、「03」に置き換え、  
その番号の後に「07」を付けた数値が、担当者名キャラクターの設定コードとなります。  
担当者番号が続く場合はカッコ内を省略できます。

## グループ の 名前 を 設定 する

## グループ名の設定

**例** グループ番号の「1」を『化粧品』に、「4」を『ヘアケア用品』、「5」を『食品』にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

2 小計 0106 小計 1829

表示「P02」

グループ番号+グループキャラ設定コード

化

グループ名設定の印字例

化粧品	0001-06
ヘアケア用品	0004-06
食品	0005-06

3049 4142 現/預

粧

品

設定

0406 小計 0556 0502 0517

グループ番号+グループキャラ設定コード

へ

ア

ケ

0502 4549 4142 現/預

ア

用

品

設定

( 0506 小計 ) 3109 4142 現/預 小計

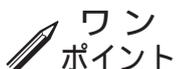
グループ番号+グループキャラ設定コード

食

品

設定

設定終了



ワン  
ポイント

グループ名は、半角で最大 12文字(全角では6文字)のキャラクターが設定できます。  
グループ番号「01」、「02」、「03」の番号の後に「06」を付けた数値が、グループ名キャラクター  
の設定コードとなります。  
グループ番号が続く場合はカッコ内を省略できます。

# 7 キャラクター(文字)の設定

## レシートメッセージを設定する

## レシートメッセージの設定

レシートには以下の3種類のメッセージを印字することができます。

1. 店名ロゴ代わり に印字する「ロゴメッセージ」 最大5行
2. 店名ロゴの下部 に印字する「コマーシャルメッセージ」 最大6行
3. レシートの最後 に印字する「ボトムメッセージ」 最大6行

各メッセージは1行最大31文字(半角の場合、全角では15文字)のキャラクターを設定できます

“32”がレシートメッセージのキャラクター設定番号で、ロゴメッセージは“0132”~が、コマーシャルメッセージは“0632”~が、ボトムメッセージは“1232”~がそれぞれのメッセージの設定コードです。

**例** ロゴメッセージに右記の内容を、また、コマーシャルメッセージに『毎週水曜日が定休日です』のメッセージを設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

2 小計 0132 小計 4372 3757  
表示“P02” ログメッセージの設定コード 毎 度  
0402 0474 0412  
あ り が

毎度ありがとうございます  
カシオ商店

以下『とうござい』を順に設定します

0462 0425 現/預  
ま す 1行目設定

2行目は設定コードの入力を省略して、

0101 255 0511  
全角スペース 倍文字指定 カ

以下 倍文字を使用して『シオ』を順に設定します

255 3006 255 3725 現/預  
倍文字指定 商 倍文字指定 店 2行目設定

レシートメッセージの印字例

0001-32  
毎度ありがとうございます  
0002-32  
カシオ商店  
0006-32  
毎週水曜日が定休日です

コマーシャルメッセージは

0632 小計 4372 2921 3169  
コマーシャルメッセージの設定コード 毎 週 水  
4543 3892 0412 3674  
曜 日 が 定  
2157 3892 0439 0425 現/預 小計  
休 日 で す 設定 設定終了



各メッセージはそれぞれ独立して、印字/非印字の設定ができます。

ロゴメッセージは、専用の「店名ロゴ用メモリーカセット」を取り付けるまでの間に使用します。

レシートメッセージの印字/非印字の設定 ⇒ 76ページ

# 7 キャラクター(文字)の設定

## 店名部印字用住所、電話番号を設定する 住所・電話番号等の設定

レシートや領収書に印字する住所または電話番号が変更になった場合に、メモリーカセットを作り替える代わりに、これらのキャラクターを設定します。

1. レシート用住所・電話番号として印字する行 最大3行
2. 領収書用住所・電話番号として印字する行 最大3行
3. 領収書用の店名(会社名)として印字する行 1行(領収書の店名部分に縦倍文字で印字されます)

各行は 1行最大 31文字(半角の場合、全角では15文字)のキャラクターを設定できます

住所・電話番号用のキャラクター設定コードは、レシート用が“ 0180 ”、“ 0280 ”、“ 0380 ”、領収書用が“ 0480 ”、“ 0580 ”、“ 0680 ”、領収書の店名用は“ 0181 ”です。

**例** レシート用と領収書用の電話番号を『電話：03-1212-3434』に、  
領収書用店名を倍文字の『(株) 榎尾商事』に変更する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

2 小計 0 2 8 0 小計 3 7 3 7 . 4 7 3 5 .  
表示 "P02" レシート用電話の設定コード 電 話

0 1 0 7 . 4 8 . 5 1 . 1 7 6 .  
: 0 3 -

4 9 . 5 0 . 4 9 . 5 0 . 1 7 6 .  
1 2 1 2 -

5 1 . 5 2 . 5 1 . 5 2 . 現/預  
3 4 3 4 設定

住所・電話番号設定の印字例

0002-80  
電話：03-1212-3434  
0005-80  
電話：03-1212-3434  
0001-81  
**(株) 榎尾商事**

領収書用電話番号は、設定コード“ 0580 ”に上記と同じように設定します

領収書用店名は、設定コード“ 0181 ”に 倍文字で設定します

0 1 8 1 小計 2 5 5 . 4 0 .  
領収書用電話の設定コード 倍文字指定 (

2 5 5 . 1 9 8 4 . 2 5 5 . 4 1 .  
倍文字指定 株 倍文字指定 )

2 5 5 . 1 9 6 3 . 2 5 5 . 4 0 8 8 .  
倍文字指定 榎 倍文字指定 尾

2 5 5 . 3 0 0 6 . 2 5 5 . 2 7 8 6 . 現/預  
倍文字指定 商 倍文字指定 事 設定



店名ロゴ用メモリーカセットのデザイン部分内に住所および電話番号を入れてない場合は、住所または電話番号が変更になったときに、《行単位で》それぞれ単独に変更が可能です。上記の設定を行なった場合は、メモリーカセット内の該当行に代わって、設定された内容がレシートおよび領収書に印字されます。



上記の設定は、メモリーカセット内の住所 / 電話番号に優先しますので、新しいメモリーカセットを作成した場合は、「カセット挿入時の操作(カセットに同梱)を行なってください。

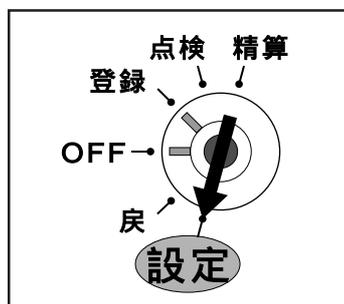
## 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

本機には、便利な機能が豊富に備えられています。**必要に応じて設定をしてください。**

ここでの説明項目

部門のグループリンクの設定 ..... 71	強制操作・演算の設定 ..... 79
部門の 0 単価、負単価の設定 ..... 71	締めキーの機能の設定 ..... 80
PLUの部門・グループリンクの設定 ..... 72	乗算の計算順序等の設定 ..... 81
品番PLU の設定 ..... 81	%計算の端数処理の設定 ..... 82
-----	-----
固定合計器の印字制御 1 の設定 ..... 73	レジ番号の設定 ..... 69
固定合計器の印字制御 2 の設定 ..... 74	一連番号クリアーの設定 ..... 70
印字制御の設定 ..... 75	強制解除キーの機能の設定 ..... 70
レシートの印字制御の設定 ..... 76	領収書関連の設定 ..... 83
前回精算日付の印字の設定 ..... 77	価格帯の設定 ..... 84
印字濃度などの設定 ..... 78	-----
	キー配列の変更( 必要なキーを設定する )... 85
	設定点検( 設定内容の確認 )..... 87

モードスイッチの位置



すべての設定は、精算・設定・オーナー用鍵 ( PGM ) でモードスイッチを「設定」に合わせて操作します。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の「設定」の位置にシンボル( ■ )が表示されます。

### レシート等に印字するレジ番号(マシン No.)を設定する レジ番号の設定

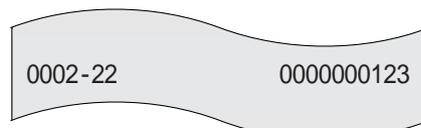
お店に 2 台以上のレジスターがある場合に、区別のためにお使いください。

**例** レジ番号“ 123 ”を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計    2 2 2 小計    1 2 3 現/預    小計  
 表示「 P03 」    レジ番号の設定のコード    レジ番号    設定    設定終了

レジ番号設定の印字例



ワン  
ポイント

レジ番号は 0 ~ 9999 まで設定できます。

ご購入時は「 0 」(レジ番号は印字しない)が設定されています。

レジ番号の印字例( 印字位置 )は 13 ~ 14 ページをご覧ください。

## 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

### 一連番号のリセット/ノンリセットなどを設定する 一連番号クリアーの設定

レシート等に印字する一連番号を、毎日ある一定数値から始める(日計明細の精算後にリセットする)か、連続番号にする(日計明細の精算後にリセットしない)のかを設定します。

**例** 「一連番号」を毎日「000234」から始める

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3	小計	3 2 2	小計	A	B	0 0 0 2 3 3	現/預	小計
表示「P03」		一連番号の設定コード		1	0	一連番号の始めの数値 (一定数値 - 1)	設定	設定終了
日計明細の精算後の一連番号							一連番号設定の印字例	
A	リセットする			1			0003-22      0010000233	
A	リセットしない			0				
常に「0」を設定します				0				



ご購入時は一連番号等の設定は「0000000」になっています。

### 強制解除キーの機能を設定する

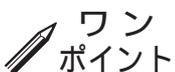
### 強制解除の機能の設定

どうしても解除できない「エラー」が発生した場合、**強制解除**キーを続けて2回押せば解除できますが、登録中の《強制解除》を「現金での売上」とするか「取引中止」とするかを設定で決めます。

**例** 登録中の強制解除を「取引中止」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3	小計	2 5 2 2	小計	A	B	0 0 0 0 0 0 0 0	現/預	小計
表示「P03」		強制解除機能の設定コード		4			設定	設定終了
登録中の強制解除を							強制解除機能設定の印字例	
A	「現金での売上」とする			0			0025-22      0040000000	
A	「取引中止」とする			4				
常に「0000000」を設定します				0		0 0 0 0 0 0 0 0		



ご購入時の強制解除機能の設定は「0000000 (現金での売上)」になっています。

## 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

### 部門キーにグループ番号を設定する

### 部門のグループリンク設定

部門キーのそれぞれに《グループ番号》を設定することにより、「グループ別集計」を求めることができます。(この指定を「グループリンク」と言います)

**例** 部門キーを以下のようなグループに分ける

グループ番号	部門キー
01	1、3
02	2、4、6、7
03	9、10

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計    1166 小計    01 1 3  
表示「P03」    グループの設定コード    グループ番号    設定する部門

02 2 4 6 7  
グループ番号    設定する部門

03 9 10 小計  
グループ番号    設定する部門    設定終了

グループリンク設定の印字例

部門01		0001-05
01 ( 0%)	000000000000	
部門03		0003-05
01 ( 0%)	000000000000	
部門02		0002-05
02 ( 0%)	000000000000	
部門04		0004-05
02 ( 0%)	000000000000	
部門06		0006-05
02 ( 0%)	000000000000	
部門07		0007-05
02 ( 0%)	000000000000	
部門09		0009-05
03 ( 0%)	000000000000	
部門10		0010-05
03 ( 0%)	000000000000	

グループリンク

**ワンポイント** グループ番号は01～30まで設定することができます。  
ご購入時は、すべての部門キーはどのグループにも集計されません。

### 部門キーに0単価とマイナス単価を設定する

### 0単価と負単価の設定

登録するとき、数量だけの集計をしたい場合は「0単価」を、金額を負(マイナス)で集計したい場合は「負単価」を、それぞれ部門キーに設定します。

**例** 部門キー 5 に0単価を、部門キー 6 に負単価を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計    566 小計    1 5    2 6    小計  
表示「P03」    0単価、負単価の設定コード    設定    部門    設定    部門    設定終了

0単価および負単価

- ☆ 通常の部門キー : 0
- ☆ 0単価にする : 1
- ☆ 負単価にする : 2

0単価と負単価設定の印字例

部門05		0005-05
00 ( 0%)	000000100000	
部門06		0006-05
02 ( 0%)	000000200000	

0単価、負単価

**ワンポイント** ご購入時は、全ての部門キーが“0(通常の部門キー)”になっています。

## 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

### PLU に部門リンク・グループリンクを設定する PLUの部門リンク・グループリンク設定

PLU に集計される金額と数量を、同時に「部門」にも集計したいときに、その部門を指定することを「部門リンク」と言います。なお、部門でなく「グループ」へ直接リンクさせることもできます。

**例** PLU を以下のように部門またはグループにリンクさせる

PLU番号	リンク先
PLU No. 10	部門 <input type="text" value="5"/> ( 部門番号05 )
PLU No. 11	部門 <input type="text" value="5"/> ( 部門番号05 )
PLU No. 12	部門 <input type="text" value="15"/> ( 部門番号15 )
PLU No. 13	グループ 03
PLU No. 20	グループ 03

部門リンク・グループリンク設定の印字例

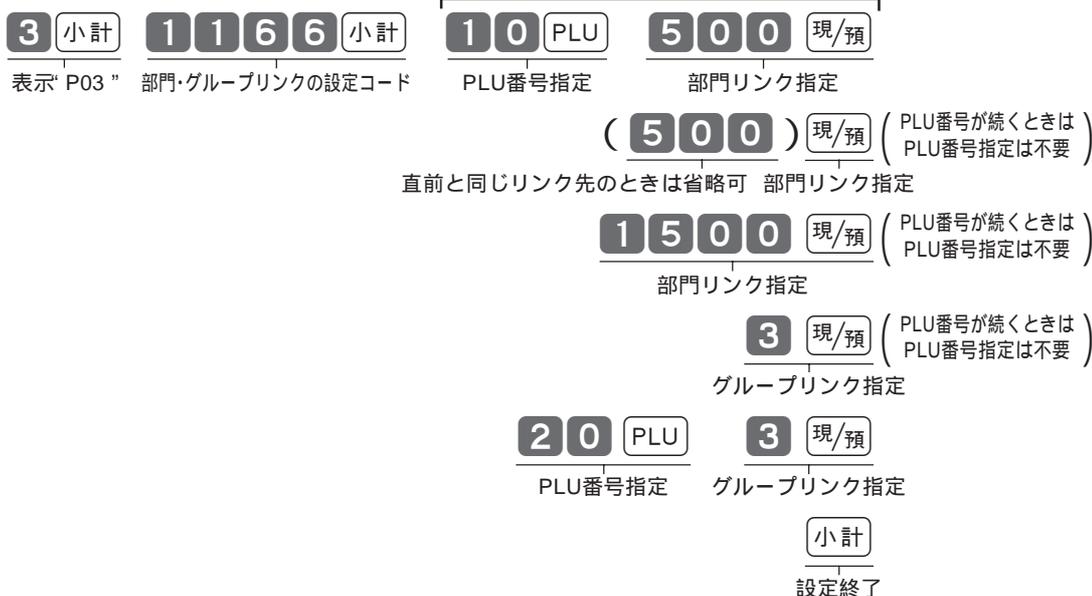
```

PLU0010          0010-04
  0500 (    0%)  000000000000
PLU0011          0011-04
  0500 (    0%)  000000000000
PLU0012          0012-04
  1500 (    0%)  000000000000
PLU0013          0013-04
  0003 (    0%)  000000000000
PLU0020          0020-04
  0003 (    0%)  000000000000
    
```

リンクグループ番号  
リンク部門番号

モードスイッチ ⇒ 「設定」

設定する PLU の数だけ繰り返される部分



ワン  
ポイント

リンクできる部門番号は 01 ~ 50 で、グループ番号は 01 ~ 30 です。  
部門リンクのみの場合は、部門番号の数字の後に“ 00 ”を付けて、部門リンク先を指定します。  
ご購入時は、すべての PLU はどこへもリンクされていません。



ご注意

PLUのリンク先を「部門」と「グループ」の両方に設定した場合は、PLU登録時に同じ金額、数量が部門とグループの両方に加算されます。

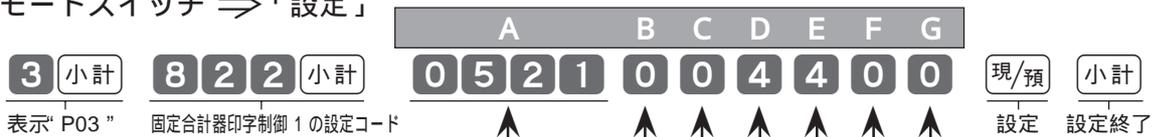
# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 固定合計器の印字方法を設定する 1 固定合計器の印字制御 1 の設定

点検または精算で打ち出される固定合計器の印字制御の 1 として、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

**例** 純客数と客単価を「印字する」に、値引き合計および丸め合計も「印字する」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



常に「0521」を設定します

「戻」モード合計の印字 / 非印字

B	印字する	0
	印字しない	4

純客数、客単価の印字 / 非印字

C	純客数	客単価	
		印字する	0
	印字する	印字する	0
		印字しない	2
印字しない	印字する	1	
	印字しない	3	

常に「4」を設定します

他国通貨在高、値引き・割引合計、戻し合計の印字 / 非印字

E	他国通貨1~4の在高	-	% -	合計	戻	合計	
				印字する	印字する	0	
		印字しない	印字する	4			
			印字しない	2			
	印字しない	-	% -	合計	戻	合計	
				印字する	印字する	1	
		印字しない	印字する	5			
			印字しない	3			
				印字する	7		

万券枚数、丸め合計、取引中止合計の印字 / 非印字

F	万券枚数	丸め合計	取引中止合計	
			印字する	0
		印字しない	印字する	4
			印字しない	2
	印字しない	丸め合計	取引中止合計	
			印字する	1
		印字しない	印字する	5
			印字しない	3
			印字する	7

「電卓」モードでの計算回数

G	印字する	0
	印字しない	1

固定合計器の印字制御 1  
設定の印字例



**ワンポイント**

ご購入時の固定合計器の印字制御 1 の設定は「0521034620」になっています。

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 固定合計器の印字方法を設定する 2 固定合計器の印字制御 2 の設定

点検または精算で打ち出される固定合計器の印字制御の 2 として、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

**例** 消費税および奉仕料を「印字する」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

		A	B	C	D	E	F	G	H	現/預	小計
		2	7	3	6	7	0	7	7	0	0
		固定合計器印字制御 2 の設定コード									
		表示「P03」									
		設定 設定終了									
A	外税対象額と外税額、内税対象額と内税額の印字/非印字		外税対象額と外税額		内税対象額と内税額						
	印字する		2	印字しない		6					
	印字しない	印字する	3	印字しない		7					
		印字しない	7								
常に「7」を設定します				7							
消費税額合計の印字/非印字				C		印字する		3			
						印字しない		7			
消費税非課税合計の印字/非印字				D		印字する		6			
						印字しない		7			
常に「7」を設定します				7							
奉仕料合計の印字/非印字				F		印字する		0			
						印字しない		1			
常に「770」を設定します				7		7		0			
月間日別の合計で平均単価と客単価の印字/非印字				H		印字する		0			
						印字しない		1			

固定合計器の印字制御 2 設定の印字例

0009-22      2736707700



ご購入時の固定合計器の印字制御 2 の設定は「2736717700」になっています。

設定の仕方

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## レシートやジャーナルの印字方法を設定する 印字制御の設定

印字制御には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

**例** レシートのお買い上げ点数と課税対象額を「印字する」に、点検・精算時の売上構成比とグラフ印字を「印字する」に、消費税を「国税分と地方税分に再計算する」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

A B C D E F G H I

3 小計 5 2 2 小計 0 1 0 0 0 5 1 0 4 2 現/預 小計  
表示「P03」 印字制御の設定コード ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ 設定 設定終了

常に「0」を設定します

課税対象額と税率の印字 / 非印字

B	消費税の課税対象額 印字	税率の印字	
	印字する	印字する	1
		印字する	3
	印字しない	印字する	0
印字する		2	

ジャーナルへの明細印字

C	明細印字をする	0
	明細を印字しない	1

常に「00」を設定します

X/Z売上構成比の印字 / 非印字、日計精算書の出力枚数、税の再計算

E	印字する	X/Zで部門、PLUの売上構成比を	日計明細の精算での出力枚数	X/Zで消費税を国と地方に再計算	
			1枚	再計算する	5
		再計算しない		1	
		2枚(ダブルレポート)	再計算する	7	
	再計算しない		3		
	印字しない	1枚	再計算する	4	
			再計算しない	0	
		2枚(ダブルレポート)	再計算する	6	
再計算しない			2		

買い上げ点数、税シンボルの印字 / 非印字、ジャーナル圧縮印字

F	印字する	買い上げ点数	税シンボル	ジャーナルへの縮小印字	圧縮印字する	1
					通常印字	5
		印字しない	圧縮印字する	3		
				通常印字	7	
	印字しない	印字する	圧縮印字する	0		
				通常印字	4	
		印字しない	圧縮印字する	2		
				通常印字	6	

常に「0」を設定します

X/Zでのグラフ印字

H	グラフ印字をしない	0	0	レシートの頭に客数を	I
	グラフ印字をする	4	2	印字する	
				印字しない	

印字制御設定の印字例

0005-22 0100051042



ワンポイント

ご購入時の印字制御の設定は「0000000002」になっています。

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## レシートの印字方法を設定する

## レシートの印字制御の設定

レシートに日付・時刻やメッセージなどを印字する制御として、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

**例**

点検・精算時の部門別客数と部門値引き金額を「印字する」に、  
レシートのコマースシャルメッセージを「印字する」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計

1 7 2 2 小計

A B C D E  
1 0 4 0 2

現/預 小計  
設定 設定終了

表示“P03” レシートの印字制御の設定コード

X/Zで部門別客数、部門値引き金額の印字/非印字

A	部門別客数	部門値引き金額	
	印字する	印字する	1
		印字しない	5
	印字しない	印字する	0
印字しない		4	

日付・曜日および一連番号の印字/非印字

B	レシートの 日付・曜日印字	ジャーナルの 日付・曜日印字	一連番号の 印字	
			印字する	印字する
	印字しない	4		
	印字しない	印字する		2
		印字しない		6
	印字しない	印字する	印字する	1
印字しない			5	
印字しない		印字する	3	
		印字しない	7	

時刻の印字/非印字

C	レシートの 時刻印字	ジャーナルの 時刻印字	
	印字する	印字する	4
		印字しない	6
	印字しない	印字する	5
印字しない		7	

常に“0”を設定します 0

ロゴメッセージ・コマースシャルメッセージ・ボトムメッセージの印字/非印字

E	ロゴメッセージ	コマースシャルメッセージ	ボトムメッセージ	
			印字する	印字する
		印字しない		3
		印字しない	印字する	5
	印字しない		1	
	メモリーカセット内の “店名ロゴ”または “御計算書”を印字する	印字する	印字する	6
			印字しない	2
		印字しない	印字する	4
印字しない			0	

レシートの印字制御の印字例

0017-22

0000010402

ワン  
ポイント

ご購入時のレシートの印字制御の設定は“40400”になっています。

ご注意

レシートへの時刻の非印字を“P01”の簡易設定(P.56)で行なった場合は、この設定の項目“C”では“5”または“7”を設定してください。

設定の仕方

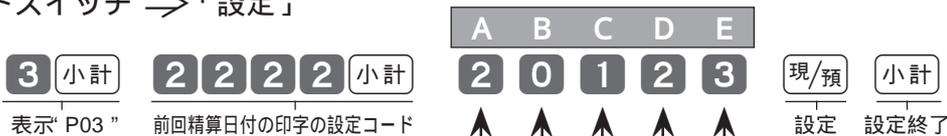
# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 点検・精算レポートの前回精算日付の印字を設定する 前回精算日付の印字の設定

日計の点検・精算レポートでは、前回精算日付の印字・非印字をあらかじめ設定することができます。必要に応じて設定してください。(期間集計1および期間集計2では前回精算日付が常に印字されます)

**例** 時間帯別PLUの精算では、前回精算日付の印字を「印字しない」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



時間帯別PLUの前回精算日付の印字/非印字

A	印字する	0
	印字しない	2

価格帯の日計精算で前回精算日付の印字/非印字

B	印字する	0
	印字しない	1

担当者、時間帯の日計精算で前回精算日付の印字/非印字

C	担当者	時間帯	
		印字する	0
	印字する	印字する	0
		印字しない	2
印字しない	印字する	1	
	印字しない	3	

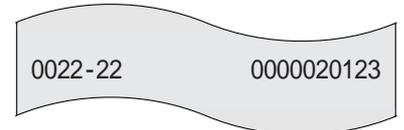
PLU、部門、グループの日計精算で前回精算日付の印字/非印字

D	PLU	部門	グループ	
			印字する	0
	印字する	印字する	4	
		印字しない	2	
	印字しない	印字する	6	
		印字しない	1	
印字しない	印字する	5		
	印字しない	3		

固定合計器、取引キーの日計精算で前回精算日付の印字/非印字

E	固定合計器	取引キー	
		印字する	0
	印字する	印字する	2
		印字しない	1
印字しない	印字する	3	
	印字しない	1	

前回精算日付の印字制御の印字例



### ワンポイント

ご購入時の前回精算日付印字の設定は“00123”(日計明細=固定合計器、取引キー、部門別、担当者別の日計精算では、前回精算日付は印字しない)になっています。

設定の仕方

## 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

### プリントの印字濃度と背景印字を設定する 印字濃度などの設定

プリント用紙(ロールペーパー)の特性などで印字濃度を変更したいときに設定を替えます。また、レシートや領収書の背景印字の簡易設定もここに設定されます。

**例** 印字濃度を“薄く”に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計

表示“P03”

2 9 2 2 小計

印字濃度等の設定のコード

A B C

0 2 0

現/預

設定

小計

設定終了

プリントの印字濃度

A	印字濃度	設定値
	“薄く”	0
	“普通”	1
	“濃く”	2

レシートの背景印字

B	背景印字	設定値
	“非印字”	0
	“パターン1”	1
	“パターン2”	2
	“パターン3”	3
	“パターン4”	4

領収書の背景印字

C	背景印字	設定値
	“非印字”	0
	“印字”	1

印字濃度等設定の印字例

0029-22

0000000020

ワン  
ポイント  
ご注意

ご購入時の印字濃度は“1(普通)”に設定されています。

レシートおよび領収書の背景印字の設定を“P01”の簡易設定(P.56)でこの設定よりも前に行なった場合は、この設定の項目“B”および“C”の設定数値をそれらと同じにしてください。

設定の仕方

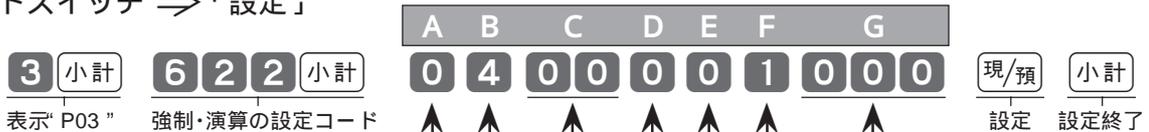
# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 強制操作や演算方法を設定する

## 強制操作・演算の設定

操作ミスを防ぎ、確認をうながすために、「強制操作」の設定ができます。  
また、件数や個数、金額などの入力や集計方法も変更できます。  
これらの設定には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

**例** 「戻」モードの登録回数を「1回のみ」に、「戻」モードの件数を「レジマイナス」に設定する  
モードスイッチ ⇒ 「設定」



常に“ 0 ”を設定します **0**

締め時の小計キー強制やマイナス締め不可等

B	締め操作時に 小計押し強制	小計額マイナスの 締めの可/不可	「戻」モード の登録回数	
	強制しない	可	可	何回でも可
1回のみ				<b>4</b>
不可		可	何回でも可	<b>2</b>
			1回のみ	<b>6</b>
強制する	可	可	何回でも可	<b>1</b>
			1回のみ	<b>5</b>
	不可	可	何回でも可	<b>3</b>
			1回のみ	<b>7</b>

常に“ 00 ”を設定します **00**

キーバッファクリアー、操作確認音

D	レシート発行時の キーバッファクリアー	キー操作時の 確認音 有/無	
		クリアーする	確認音 有
	確認音 無		<b>3</b>
	クリアーしない	確認音 有	<b>0</b>
確認音 無		<b>2</b>	

常に“ 0 ”を設定します **0**

「戻」モードでの件数は 加算 / 減算

F	「戻」モードでの件数は 加算 / 減算	
	加算する	<b>0</b>
減算する(レジマイナス)	<b>1</b>	

常に“ 000 ”を設定します **000**

強制操作・演算設定の印字例

0006-22

0400001000



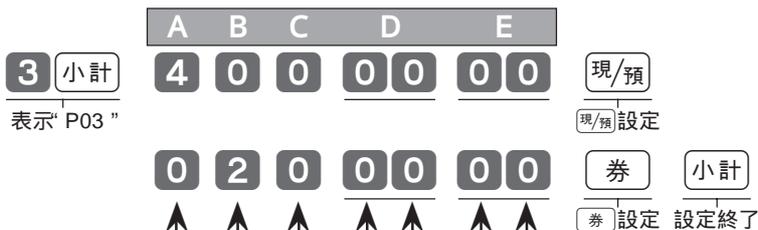
ご購入時の強制操作・演算の設定は“ 0000000000 ”になっています。

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 締めキーに一部入金可/不可などを設定する 締めキーの機能の設定

〔現/預〕キーや〔貸〕キーなどの「締めキー」に《分割処理》(42ページ参照)を受け付けるか/受け付けないか、また釣銭の最大金額や預かり金入力の強制などを設定します。

**例** 〔現/預〕での預かり入力を「強制する」に、〔券〕でのお釣りを「エラー」にする  
モードスイッチ ⇒ 「設定」



分割処理および預かり入力の可/不可、預かり入力強制

A	分割処理	預かり入力	預かり入力の強制	
	分割処理可能	入力可能	強制しない	0
強制する			4	
入力「不可」		強制しない	2	
		強制する	6	
分割処理「不可」	入力可能	強制しない	1	
		強制する	5	
	入力「不可」	強制しない	3	
		強制する	7	

内税金額の印字/非印字、お釣りのある預かり

B	内税対象額と内税額	お釣りのある預かり	
	印字する		預かり「可」
「エラー」とする			3
印字しない		預かり「可」	0
		「エラー」とする	2

常に「0」を設定します 0

預かり金額の制限

D	金額の左端の数値	0 ~ 9
	金額の「0」の個数	0 ~ 6

釣銭金額の制限

E	金額の左端の数値	0 ~ 9
	金額の「0」の個数	0 ~ 4

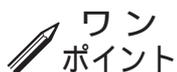
締めキーの機能設定の印字例

現金	000004000000
商品券	000000200000

左記D、Eの「金額の制限」の設定数値は次のようになります。

設定数値例:

金額制限 10,000円	数値“ 14 ”
金額制限 7,000円	数値“ 73 ”
金額制限 2,500円	設定できません
金額制限 なし	数値“ 00 ”



ご購入時は〔現/預〕、〔券〕キーに“ 0 0 0 0 0 0 ”が、〔貸〕、〔信1〕、〔信2〕キーに“ 2 0 0 0 0 0 ”(預かり金額の入力不可)が設定されています。

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 乗算の操作順と円未満の端数処理方法を設定する 乗算の計算順等の設定

乗算登録の場合の操作順序(数量×単価 or 単価×数量)および円未満の端数処理方法を設定します。

**例** 乗算登録の計算順を「単価×数量」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

乗算の操作順序

A	数量 × 単価	0
	単価 × 数量	1

乗算の端数処理方法

B	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

常に「0000」を設定します

表示「P03」

設定

設定終了

乗算の計算順等設定の印字例

X 000000100000

注意

ワンポイント

乗算の計算順を「単価×数量」にした場合は、「PLUの乗算登録」と「時刻・日付の表示」ができなくなります。(32ページ参照)

ご購入時の設定は「000000」（乗算の計算順序は「数量×単価」、端数処理は「四捨五入」）になっています。

## PLU に品番PLU を設定する

## 品番PLU の設定

PLU は通常、設定された単価で登録されますが、設定単価以外の単価で登録したい場合は、「品番PLU」を設定します。(品番PLUの解説と操作例 ⇒ 33、34ページ)

**例** PLU番号50 と 51 に品番PLU を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

設定する PLU の数だけ繰り返される部分

表示「P03」

品番PLU の設定コード

PLU番号指定

品番PLU 指定

品番PLU または PLU 指定

☆ PLU 指定 : 0

☆ 品番PLU 指定 : 4

PLU番号が続くときはPLU番号指定は不要

直前と同じ設定のときは省略可

設定終了

品番PLU 設定の印字例

PLU0050	0000 ( 0%)	0050-04	000004000000
PLU0051	0000 ( 0%)	0051-04	000004000000

品番PLU 指定

ワンポイント

ご購入時は、すべての PLU は品番PLU でなく、PLU 指定になっています。

## 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

### %計算の円未満の端数処理方法を設定する %計算の端数処理の設定

[-]を使って%計算をしたときに、円未満をどうするのかを設定します。

**例** [-]の円未満を「切上げ」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

	A	B	C	D	E	
	3	4	0	0	2	0000
	小計					[-] 小計
	表示 "P03"					[-]設定 設定終了

A	消費税の課税方式	
	外税指定(テーブル1)	0
	内税指定(テーブル2)	1
	オール課税指定	4
	非課税指定	5

B	特別地方消費税の課税/非課税	
	課税	0
	非課税	1

C	新たな%率を置数しての%計算	
	可能	0
	禁止	2

D	%計算の端数処理	
	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

常に "0000" を設定します **0000**

端数処理設定の印字例

%- 000040020000



ご購入時は「40000000」（オール課税指定、四捨五入）が設定されています。  
上記Aの「課税方式」の設定は、P.57～P.59（消費税の課税方式の設定）で設定されます。

## 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

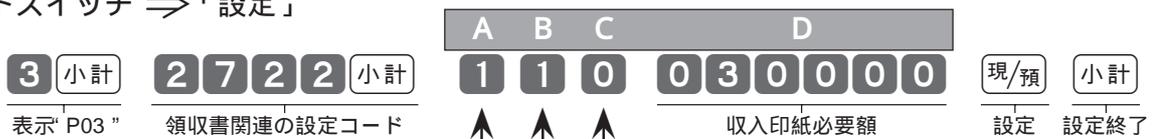
### 領収書の収入印紙必要額や税額印字など

### 領収書関連の設定

領収書の収入印紙必要額は現在 30,000円です。この金額が変更された場合、その額を設定してください。また、領収書への税額印字の要/不要や領収書用一連番号のリセット/ノンリセットなども同時に設定します。

**例** 領収書の但し書き部へ「お品代として」を印字し、  
領収書用一連番号は、日計明細の精算でも“0”にしない

モードスイッチ ⇒ 「設定」



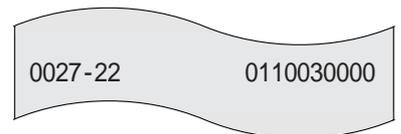
但し書き 部への印字

A	但し書き 部への印字	設定値
	“非印字”	0
	“お品代として”を印字する	1
	“お食事代として”を印字する	2

日計明細の精算後の領収書用一連番号

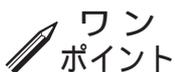
B	日計明細の精算後の領収書用一連番号	設定値
	“0”にする(リセット)	0
	“0”にしない(ノンリセット)	1

領収書関連設定の印字例



領収書名、レシート一連番号と税額の印字/非印字

C	領収書名、レシート一連番号と税額の印字/非印字	設定値	
領収書	印字する	印字する	0
		印字しない	1
	印字しない	印字する	2
		印字しない	3
領収証	印字する	印字する	4
		印字しない	5
	印字しない	印字する	6
		印字しない	7



収入印紙必要額は、必ず6桁で設定します。

ご購入時の領収書関連の設定は“000030000”が設定されています。

領収書への税額印字で、金額を指定した領収書発行(20ページ参照)の場合には「印字する」になっても印字はしません。



領収書の但し書き部の印字および領収書タイトル文字の設定を“P01”の簡易設定(P.56)でこの設定よりも前に行なった場合は、この設定の項目“ A ”および“ C ”の設定数値をそれらと同じにしてください。

## 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

### 価格帯別集計用の価格帯を設定する

### 価格帯の設定

お店の売上を「価格帯別」にそれぞれ客数、個数、金額を集計し、売上分析を行なうことができます。価格帯は10に分けることができ、それぞれの最大金額を設定します。

**例**

価格帯を以下のように設定する

価格帯メモリー	設定値 (価格帯金額)
01	99 (¥1 ~ ¥99)
02	399 (¥100 ~ ¥399)
03	699 (¥400 ~ ¥699)
04	999 (¥700 ~ ¥999)
05	2,999 (¥1,000 ~ ¥2,999)
06	4,999 (¥3,000 ~ ¥4,999)
07	(¥5,000 ~ )

価格帯設定の印字例

0001-13	¥1 ~	¥99
0002-13	¥100 ~	¥399
0003-13	¥400 ~	¥699
0004-13	¥700 ~	¥999
0005-13	¥1,000 ~	¥2,999
0006-13	¥3,000 ~	¥4,999

モードスイッチ ⇒ 「設定」

**3** 小計

表示「P03」

**0113** 小計

メモリー番号 + 価格帯設定コード

**99** 現/預

設定値

( **0213** 小計 )

**399** 現/預

**699** 現/預

**999** 現/預

**2999** 現/預

**4999** 現/預

メモリー6 の設定値

小計

設定終了

**ワンポイント**

価格帯設定の最終(上例ではメモリー07)は設定する必要はありません。

直前の「最大金額 + 1 ~ ¥99,999,999」が自動設定されます。

メモリー番号が続く場合はカッコ内を省略できます。

設定の仕方

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## お店に必要なキーを設定する

本機は、ご購入時のキー配列を含めて、お店に必要なキーを任意の位置に配列することができます。

### キーを配列できる位置とキー番号

キーを設定できる位置は、以下のイラストで、番号(丸数字=「キー番号」)が付いている位置です。

### キー番号図

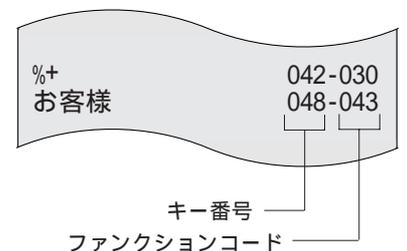
レート 送り	ジャーナル 送り	(77)	C C/AC	(70)	(68)	(66)	(60)	(54)	(48)	(42)	入金 CAL	出金	(24)	(18)
#/ 替	(82)	(76)	(71)	(69)	(67)	(65)	(59)	(53)	(47)	(41)	(35)	(29)	(23)	(17)
(86)	(81)	(75)	7	8	9	(64)	(58)	(52)	(46)	(40)	(34)	(28)	(22)	(16)
(85)	(80)	(74)	4	5	6	(63)	(57)	(51)	(45)	(39)	(33)	(27)	小計	
(84)	戻	(73)	1	2	3	(62)	(56)	(50)	(44)	(38)	(32)	(26)	現 / 預 =	
レート 発行	(78)	(72)	0	00	・	(61)	(55)	(49)	(43)	(37)	(31)	(25)		

**例** 「客数」キーをキー番号「48」の位置に、  
「割増し」キーをキー番号「42」の位置にそれぞれ設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



キー配列変更設定の印字例



**ご注意** キーを設定する場合は、日計明細および期間集計 1、2 を精算してから行なってください。  
集計数値が残っていると、キー設定ができません。  
変更の印字は、キー番号の順に印字されます。

## 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

### キー配列の変更

#### 設定できるキー(取引キー)の種類とそのファンクションコード

キーの名前	ファンクションコード	キーの名前	ファンクションコード	キーの名前	ファンクションコード
現金売り/預かり金	01	レシート発行	38	桁解除(オープン)	67
貸し売り	02	ノンアド(#)	40	設定解除	68
商品券売り	03	ノンアド/両替	41	小計	75
信用売り	04	両替(替)	42	税抜き小計	80
万円	18	客数	43	乗算/日時	82
入金	20	通貨変換(\$)	45	単位乗算/日時	83
出金	21	領収書発行	47	強制解除	99
値引き(-)/クーポン	27	PLU	48	割り勘	102
割引き(%-)	28	金額	49	客層	139
割増し(%+)	30	部門	51	操作ガイド	141
戻し	33	ピン返し	53	取引中止	236
直前訂正/取引中止	34	非課税	57		
指定訂正	35	免税	62		



印の付いたキーは、ご購入時の標準状態ではキーボードに設定されていません。同じ取引命令キーを複数個でも設定することができます。  
例:「割引き率」が2種類あり、それぞれの率ごとに金額と件数を集計したい場合は、キーを2個設定します。

#### 標準設定以外の主なキーの働き

- 割増し: 「割引き」の逆の機能です。「深夜割増し」等のような割増し計算に使用します。
- 指定訂正: 「さかのぼり訂正」の金額と件数を単独に集計したい場合に使用します。
- 客数: 客数を入力するのに使用します。
- 免税: 「免税品」を登録する場合に使用します。
- 桁解除(オープン): 部門キー等に設定してある「桁数制限」を越えて金額を入れたい場合に使用します。
- 設定解除: 取引命令キーに設定してある「強制操作」を解除したい場合に使用します。
- 単位乗算/日時: セット単価商品を「バラ売り」したい場合に使用します。
- 割り勘: 税込み合計金額を割り勘にしたい場合に、登録後に人数を入れてから押します。
- 客層: 来店するお客の客層を分析するために、あらかじめ設定しておいて使用します。
- 取引中止: キーの一度押しでそれまでの取引をキャンセルにします。(  は  に続けて押して取引中止)

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 本機の設定内容を確認する

設定されている内容の確認(「設定点検」といいます)は「P06」で以下の「種別コード」を入れて点検します。

区分	種別コード	設定点検内容
A “P01” 内容	102	値引き額、割引率等
	104	PLU単価と課税方法
	105	部門単価と課税方法
B “P02” 内容	204	PLUキャラクター(文字)
	205	部門名
	206	グループ名
	207	担当者名
	232	レシートメッセージ
	280	住所・電話番号(レシート/領収書用)
	281	領収書用店名

区分	種別コード	設定点検内容
C “P03” 内容	302	取引キーのプログラム
	304	PLUのプログラム
	305	部門のプログラム
	313	価格帯のプログラム
	322	全体設定のプログラム
	326	現行税率のプログラム
D “P04” 内容		キーの種類とその位置の点検 種別コードなし(“P04”で点検)

### A. 設定単価や%率、課税方法等の点検

値引き金額、割引率等の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計      **102** 小計  
表示「P06」      種別コード/点検開始

値引き金額等の点検印字例

P01 .....	P01 内容点検のしるし	
券 キー 商品券	@500	設定金額
- キー -	@50非	設定金額/非課税
%- キー %-	5%	設定レート
\$ キー \$ ¥	132.54	変換レート

部門の設定単価と課税方法の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計      **105** 小計  
表示「P06」      種別コード

**1** 現/預      **20** 現/預  
開始番号      終了番号/点検開始

部門設定単価等の点検印字例

P01 .....	P01 内容点検のしるし	
#000001 ~ #000020	範囲指定(1~20)	
部門番号 1 女性化粧品	@100	キャラクター/設定単価/課税方法(外税)
部門番号 2 ヘアケア用品	@220	
部門番号 3 ドリンク剤	@0	
部門番号 4 部門04	@0	
部門番号 5 口腔・歯	@1,100	
部門番号 15 部門15	@0内	キャラクター/設定単価/課税方法(内税)
部門番号 16 部門16	@0内	
部門番号 17 部門17	@0内	
部門番号 18 チケット	@5,800内	
部門番号 19 部門19	@0非	キャラクター/設定単価/課税方法(非課税)
部門番号 20 部門20	@0非	

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 設定点検

### B. 設定されているキャラクターの点検

PLU に設定されているキャラクターの設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計      **204** 小計  
表示「P06」      種別コード

**65** 現/預      **75** 現/預  
開始番号      終了番号/点検開始

PLUキャラクターの点検印字例

P 02 .....	P02 内容点検のしるし
#000065 ~ #000075	範囲指定(65~75)
PLU0065	0065-04 PLU番号 65
ホワイトYシャツ	0066-04 PLU番号 66
Yシャツ	0067-04 PLU番号 67
セーター	0068-04 PLU番号 68
PLU0069	0069-04 PLU番号 69
PLU0070	0070-04 PLU番号 70
カラ-Yシャツ	0071-04 PLU番号 71
EXジーンズ	0072-04 PLU番号 72
PLU0073	0073-04 PLU番号 73
PLU0074	0074-04 PLU番号 74
PLU0075	0075-04 PLU番号 75

### 担当者名の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計      **207** 小計  
表示「P06」      種別コード

**現/預**      **現/預**  
開始番号(最初から)      終了番号(最後まで)点検開始

担当者名の点検印字例

P 02 .....	P02 内容点検のしるし
#000001 ~ #000010	範囲指定(最初~最後)
鈴木一郎	0001-07 担当者番号 1
山本弘子	0002-07 担当者番号 2
担当-C	0003-07 担当者番号 3
担当-D	0004-07 担当者番号 4
原 優	0005-07 担当者番号 5
担当-F	0006-07 担当者番号 6
担当-G	0007-07
担当-H	0008-07
担当-I	0009-07
担当-J	0010-07
担当-K	0011-07

### PLUの設定単価と課税方法の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計      **104** 小計  
表示「P06」      種別コード

**1** 現/預      **200** 現/預  
開始番号      終了番号/点検開始

PLU 設定単価等の点検印字例

P 01 .....	P01 内容点検のしるし
#000001 ~ #000200	範囲指定(1~200)
PLU番号 1 PLU0001	@218
PLU番号 2 PLU0002	@318
PLU番号 3 PLU0003	@305
PLU番号 4 PLU0004	@1,243
PLU番号 5 PLU0005	@406
PLU0009	@268
PLU0170	@3,860内
PLU番号171 PLU0171	@2,380内
PLU番号172 PLU0172	@1,580内
PLU番号173 PLU0173	@950内
PLU0196	@1,500非
PLU番号198 PLU0198	@1,300非
PLU番号199 PLU0199	@800非
PLU番号200 PLU0200	@2,000非

設定点検

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 本機の設定内容を確認する

部門に設定されているキャラクターの設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **205** 小計  
表示「P06」 種別コード

**1** 現/預 **10** 現/預  
開始番号 終了番号/点検開始

部門キャラクターの点検印字例

P 02.....	P02 内容点検のしるし
#000001 ~ #000010	範囲指定(1~10)
女性化粧品	0001-05 部門 1
	055-051 キーの位置
ヘアケア用品	0002-05 部門 2
	056-051 キーの位置
ドリンク剤	0003-05 部門 3
	057-051 キーの位置
部門04	0004-05
	058-051

レシートメッセージの設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **232** 小計  
表示「P06」 種別コード/点検開始

レシートメッセージの点検印字例

P 02.....	P02 内容点検のしるし
0001-32	ロゴメッセージ
毎度ありがとうございます	1 行目
0002-32	
<b>カシオ商店</b>	2 行目
0003-32	
	3 行目
0004-32	
	4 行目
0005-32	
	5 行目
0006-32	コマースシャルメッセージ
毎週水曜日が定休日です	1 行目
0007-32	
	2 行目
0008-32	
0015-32	
	ボトムメッセージ
0016-32	
	5 行目
0017-32	
	6 行目

## C. 設定されているプログラムの点検

取引キーに設定されているプログラムの設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **302** 小計  
表示「P06」 種別コード/点検開始

取引キーのプログラムの点検印字例

P 03.....	P03 内容点検のしるし
現金	000004000000 現金売り/預かり金キー
貸	000002000000 貸し売りキー
商品券	000000200000 券売りキー
クレジット1	000002000000 信用売り 1 キー
クレジット2	000002000000 信用売り 2 キー
万円	000000000000 万円キー
入金	000000000000 入金キー
出金	000000000000 出金キー
-	000050000000 値引きキー
%-	000040020000 割引キー
戻	000000000000 戻しキー
訂正	000000000000 訂正/中止キー
レシート	000000000000 後レシート発行キー
# / 替	000000000000 ノンアド/両替キー
\$ ¥	000001000200 通貨変換キー
領収書	000000000000 領収書発行キー
PLU	000000000000 PLU キー
金額	000000000000 金額キー
非課税	000000000000 非課税キー
小計	000000000000 小計キー
X	000000000000 乗算/日時キー
強制解除	000000000000 強制解除キー
操作ガイド	000000000000 操作ガイドキー

設定点検

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 設定点検

### PLU内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **304** 小計  
表示「P06」 種別コード

**11** 現/預 **100** 現/預  
開始番号 終了番号/点検開始

#### PLU内容の点検印字例

P 03 .....		P03 内容点検のしるし
#000011 ~ #000100		範囲指定(11~100)
PLU番号	清凉飲料水500ml 0011-04	設定キャラクター/メモリー番号
11	0400 ( 0%) 000004000000	リンク部門・グループ/粗利率/設定データ
PLU番号	清凉飲料水1.5L 0012-04	設定データの内訳(下桁から) 6桁目 0単価/負単価 7桁目 品番PLU 8桁目 消費税の課税方法
12	0400 ( 0%) 000004000000	
PLU番号	清凉飲料水2L 0013-04	
13	0400 ( 0%) 000004000000	
PLU番号	ミネラルウォーター 0014-04	
14	0400 ( 0%) 000004000000	
	PLU0015 0015-04	
	0400 ( 0%) 000004000000	
	PLU0065 0065-04	
	0200 ( 0%) 000004000000	
PLU番号	ホワイトシャツ 0066-04	
66	1000 ( 0%) 000000000000	
PLU番号	Yシャツ 0067-04	
67	1000 ( 0%) 000000000000	
PLU番号	セーター 0068-04	
6	1000 ( 0%) 000000000000	
PLU番号	PLU0069 0069-04	
69	1000 ( 0%) 000000000000	
PLU番号	PLU0070 0070-04	
70	1000 ( 0%) 000000000000	
PLU番号	カラーシャツ 0071-04	
71	1000 ( 0%) 000000000000	
	PLU0072 0072-04	
	1000 ( 0%) 000000000000	
PLU番号	PLU0099 0099-04	
99	0000 ( 0%) 000050000000	
PLU番号	PLU0100 0100-04	
100	0000 ( 0%) 000050000000	

### 部門内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **305** 小計  
表示「P06」 種別コード

**現/預** **現/預**  
開始番号(最初から) 終了番号(最後まで)/点検開始

#### 部門内容の点検印字例

P 03 .....		P03 内容点検のしるし
#000001 ~ #000050		範囲指定(最初~最後)
部門01	女性化粧品 0001-05	設定キャラクター/メモリー番号
	02 ( 0%) 000000000000	リンクグループ/粗利率/設定データ
部門02	ヘアケア用品 0002-05	設定データの内訳(下桁から) 6桁目 0単価/負単価 7桁目 未使用 8桁目 消費税の課税方法
	02 ( 0%) 000000000000	
部門03	ドリンク剤 0003-05	
	03 ( 0%) 000000000000	
部門04	部門04 0004-05	
	06 ( 0%) 000000000000	
部門05	口腔・歯 0005-05	
	03 ( 0%) 000000000000	
部門06	男性化粧品 0006-05	
	02 ( 0%) 000000000000	
部門07	かぜ薬 0007-05	
	01 ( 0%) 000000000000	
部門08	胃腸薬 0008-05	
	01 ( 0%) 000000000000	
	0009-05	
	07 ( 0%) 000000000000	
部門15	0015-05	
	08 ( 0%) 000010000000	
部門16	0016-05	
	08 ( 0%) 000010000000	
部門17	チケット 0017-05	
	09 ( 0%) 000010000000	
部門18	0018-05	
	09 ( 0%) 000010000000	
部門19	0019-05	
	10 ( 0%) 000050000000	
部門20	0020-05	
	10 ( 0%) 000050000000	

設定点検

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 本機の設定内容を確認する

### 価格帯内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **3 1 3** 小計  
表示「P06」      種別コード/点検開始

#### 価格帯内容の点検印字例

P 03.....			P03 内容点検のしるし
0001-13	¥1 ~	¥99	価格帯1
0002-13	¥100 ~	¥199	価格帯2
0003-13	¥200 ~	¥299	価格帯3
0004-13	¥300 ~	¥499	価格帯4
0005-13	¥500 ~	¥999	
0006-13	¥1,000 ~	¥1,999	
0007-13	¥2,000 ~	¥2,999	
0008-13	¥3,000 ~	¥4,999	
0009-13	¥5,000 ~	¥9,999	
0010-13	¥10,000 ~	¥99,999,999	

### 全体設定内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **3 2 2** 小計  
表示「P06」      種別コード/点検開始

#### 全体設定内容の点検印字例

P 03.....			P03 内容点検のしるし
0001-22	0000000000		
0002-22	0000000123		レジ番号の設定
0003-22	0010000233		一連番号クリアーの設定
0004-22	0000890000		(西暦/和暦/丸め等)
0005-22	0100051042		印字制御の設定
0006-22	0400001000		強制操作・演算の設定
0007-22	0001021000		奉仕料の設定
0008-22	0521004400		固定合計器の印字制御 1
0009-22	2730007700		固定合計器の印字制御 2
0010-22	2000000000		(電卓モード制御)
0011-22	0000000000		
0012-22	0000000000		
0013-22	0000000000		
0014-22	0000000000		
0015-22	0000000000		
0016-22	0000000000		
0017-22	0000010402		レシートの印字制御
0018-22	0000000000		
0019-22	0000000000		
0020-22	0000000000		
0021-22	0000000000		
0022-22	0000020123		前回精算日付の印字の設定
0023-22	0000000000		
0024-22	0000000000		
0025-22	0040000000		強制解除機能の設定
0026-22	0000000001		
0027-22	0110030000		領収書関連の設定
0028-22	0000000000		(奉仕料2の時間帯)
0029-22	0000000120		印字濃度などの設定
0030-22	0000000000		
0031-22	0000000120		
0032-22	0000000000		

設定点検

# 8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

## 設定点検

### 現行税率内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **3 2 6** 小計  
表示「P06」 種別コード/点検開始

現行税率内容の点検印字例

P 03 .....	P03 内容点検のしるし		
-----			
現行			
消費税 1	5%	外税	税 1 テーブル
		切り捨て	税 率 / 課税方式
消費税 2	5%	内税	税 2 テーブル
		四捨五入	端数処理方法
消費税 3	0%	外税	税 3 テーブル
		切り捨て	
消費税 4	0%	内税	税 4 テーブル
		四捨五入	

### 予約税率内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **3 2 7** 小計  
表示「P06」 種別コード 点検開始

予約税率内容の点検印字例

P 03 .....	P03 内容点検のしるし		
-----			
税改正日	変更日の設定		
20YY年MM月DD日( ) 00:00			
消費税 1	A%	外税	税 1 テーブル
		切り捨て	税 率 / 課税方式
消費税 2	A%	内税	税 2 テーブル
		四捨五入	端数処理方法
消費税 3	0%	外税	税 3 テーブル
		切り捨て	
消費税 4	0%	内税	税 4 テーブル
		四捨五入	

### D. 設定されているキーの種類と位置の点検

キーボードに設定されているキーの種類とその位置の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **4** 小計 小計  
表示「P04」 点検開始

取引キーの種類と位置の点検印字例

P 04 .....	P04 内容点検のしるし		
00 キー	00	011-096	キー番号/ファンクションコード
・ キー	.	012-098	キー番号/ファンクションコード
現/預 キー	現金	013-001	キー番号/ファンクションコード
券 キー	商品券	016-003	キー番号/ファンクションコード
信2 キー	クレジット2	017-004	
強制解除 キー	強制解除	018-099	
小計 キー	小計	021-075	
貸 キー	貸	022-002	
信1 キー	クレジット1	023-004	
操作ガイド キー	操作ガイド	024-141	
26 キー	部門26	025-051	
27 キー	部門27	026-051	
28 キー	部門28	027-051	
29 キー	部門29	028-051	
30 キー	部門30	029-051	
出金 キー	出金	030-021	
21 キー	部門21	031-051	
22 キー	部門22	032-051	
23 キー	部門23	033-051	
24 キー	部門24	034-051	
25 キー	部門25	035-051	
入金 キー	入金	036-020	
16 キー	部門16	037-051	
3 キー	部門03	038-051	
4 キー	部門04	058-051	
5 キー	部門05	059-051	
領収書発行 キー	領収書	060-047	
\$ キー	\$ ¥	066-045	
万円 キー	万円	068-018	
非課税 キー	非課税	070-057	
訂正 キー	訂正	078-034	
戻 キー	戻	079-033	
PLU キー	PLU	080-048	
X/日時 キー	X	082-082	
シート発行 キー	シート	083-038	
- キー	-	084-027	
%- キー	%-	085-028	
金額 キー	金額	086-049	
#/替 キー	# / 替	087-041	

設定点検

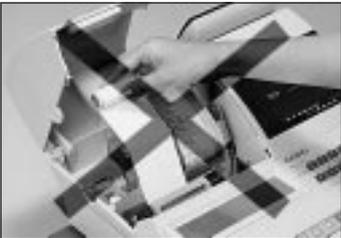
# 9 ペーパーの交換と店名カセットの取り付け

## ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の交換

ロールペーパーが少なくなると(約1m)赤い線が出てきます。お早めに新しいロールペーパーと交換してください。▶▶ ロールペーパーは「TRP-5880TWまたはTRP-5880THW(紙幅58×外径80mmの感熱記録紙)」です。



- ① モードスイッチを「登録」の位置にします。
- ② プリンターカバーの「左側面手前の突起」に指をかけて、カバーの前部を持ち上げます。



**【ご注意】**  
ロールペーパーは絶対に後や前へ引いたり、引っばったりしないでください。(プリンター故障の原因になります)

### ジャーナルの交換方法



- ③ **ジャーナル送り** キーを押して 20 cm 位ロールペーパーを空送りします。

### レシートの交換方法



- ③ 残りのロールペーパーを、プリンター部に入る前の位置で切り離します。



- ④ 印字部分にかからない位置でロールペーパーを切り離します。



- ④ プリンター内に残ったロールペーパーを **レシート送り** キー(ジャーナルの場合は **ジャーナル送り** キー)を押して、送り出します。(手で引き出さないでください)



- ⑤ 巻き取りホルダーをホルダー受けからはずします。



- ⑤ 本体内のレシート用紙受け(ジャーナルの場合はジャーナル用紙受け)に残っているロールペーパーの芯を取り除きます。



- ⑥ 印字済みジャーナル用紙を、巻き取りホルダーから横方向にずらして、はずします。

新しいロールペーパーを取り付けます。  
取り付け方は ⇒ 11~12ページ

以下、本体内に残ったロールペーパーの取り除き方は、左側の「レシートの交換方法」の手順で行なってください。

店名カセット取付  
ペーパー交換と

## 9 ペーパーの交換と店名カセットの取り付け

### 店名ロゴ用メモリーカセットの取り付け方

店名ロゴ用メモリーカセットが出来上がってきたら取り付けてください。

▶▶ メモリーカセットはカセット方式の「RAC-7」です。



① モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの「左側面手前の突起」に指をかけて、カバーの前部を持ち上げます。



② メモリーカセットカバーの左側を持ち上げて、カバーを取り外します。



③ メモリーカセットの中央上部の「へコミ」に中指を掛けるようにしてカセットを持って、カセット挿入口に差し込みます。



④ カセットの上縁部の左右を、両手の親指で同時に強く押して、カセットを下へ押し下げます。このとき、カセットが最後まで入るように十分に押し込んでください。



⑤ メモリーカセットカバーの右側部の「ツメ」の部分本体に入れてから、カバーの左端を上から下へ押しします。



⑦ プリンターカバーを閉じて完了です。

ご注意 

メモリーカセットの端子部には手や金属で触れないでください。

メモリーカセットを取り外すと、レシートの店名ロゴ部には「御計算書」の文字が印字されます。

ワンポイント 

レシート・領収書用の住所 / 電話番号を設定 (68ページ参照) してある場合は、メモリーカセットの住所 / 電話番号より設定内容の方が優先されます。

店名カセット取付  
ペーパー交換と

# 10 製品仕様

## カシオ CE-6000 の仕様

型 式	CE - 6 0 0 0 ( 20部門 )
キーボード部	ストローク方式 2キーロールオーバー
表 示 部	発光ダイオード( LED )表示 7セグメント 10桁表示 収納式回転表示器付き
印 字 部	2シート サーマルプリンター方式 印 字 速 度 約 15行 / 秒 印 字 桁 数 レシート・ジャーナル各 31桁( 半角文字の場合 ) 記 録 紙 幅 58mm、外径 83mm 以下の感熱記録紙( 推奨 TRP-5880TWまたはTRP-5880HTW ) 店 名 ロゴ印字 縦 19.5mm × 横 54mm の範囲内でデザイン可( レシートに自動印字 ) 用 紙 カ ッ ト レシートはオートカット ジャーナルは自動巻き取り 領 収 書 発 行 必要に応じて領収書の発行が可能
最大演算桁数	置数・預かり金 10桁 登録 7桁 合計 10桁 リピート 6桁 ノンアド 16桁、 %レート 整数 2桁 + 小数 2桁 税率 整数 2桁 + 小数 4桁 乗算数量 整数 4桁 + 小数 3桁
電 卓 機 能	加減乗除計算 %計算 税金計算 最大計算桁数は 置数 10桁 答 10桁( 負数のときは 9桁 )
ド ロ ア ー	紙幣 4種・硬貨 6種 または 紙幣 3種・硬貨 8種 コイン部仕切りは移動可 コイントレーは取り外し可 ドロアーロック錠付き ドロアー・本体一体型
時計・日付機能	月差 ± 30秒( 通電状態・25 において ) 2099年までフルオートカレンダー
メモリー保護	バナジウムリチウム充電式電池内蔵 記憶保持 約 1年 電池寿命 約 5年
電 源	AC 100V ± 10V 50Hz / 60Hz
消 費 電 力	最大 13W
周囲温度・湿度	0 ~ 40 10% ~ 90%
外 形 寸 法	幅 350mm 奥行 454mm 高さ 322mm( ドロアー含む ) 回転表示器を出した高さ 410mm
重 量	約 11.4Kg( ドロアー含む )
オ プ シ ョ ン	メモリーカセット RAC-7( 店名ロゴ記録用 ) 防 水 カ バ ー WT-77
消 耗 品	記 録 紙 TRP-5880TW( 紙幅 58mm、外径 80mm の普通タイプ感熱記録紙 ) 記 録 紙 TRP-5880HTW( 紙幅 58mm、外径 80mm の高保存タイプ感熱記録紙 )

### 記憶保持用電池について

本機は、長期間( 約 1年間 )未使用状態でも、記憶( メモリー )が保護されていますが、万一時刻や日付が消えている場合は、充電不足ですから充電( 差し込みプラグをコンセントに差し込む )を行なってください。

# 11 索引(さくいん)

<b>あ・ア</b>	
預かり金(現金売り/預かり金キー)	7,15,80
後レシート(発行)	9,39
在高・ありだか(現金の)	25,26,47

<b>い・イ</b>	
一連番号(レシートの、領収書の)	14,18,70,76,83
一部入金	42
一括取消(取引中止)	22
印字制御	73,74,75,76
印字濃度	78

<b>う・ウ</b>	
内税(扱い、方式)	10,58

## え・エ

<b>お・オ</b>	
オール課税	59
オールクリアー(ゴハサン)	9,27
オプション	95
オペレーター用鍵(OP)	6

<b>か・カ</b>	
買い上げ点数	14,75
回転表示窓	6,8
ガイドローラー	11
価格帯別(集計)	46,51,84
貸し売り(キー)	7,41
課税後値引き	37
課税方式	57
漢字コード表	63
感熱記録紙(サーマル用紙)	12,20

<b>き・キ</b>	
キー番号	85
キーボード	6,7
期間集計1、2	46,48
客数(キー)	44,75,76,85
客層(キー)	86
客単価	25,50,73,74
キャラクター(文字)	63
強制解除(キー)	7,48,70,102
強制操作	79

金額(キー)	7,33,34
金額順	52

## く・ク

区点文字コード	63
グラフ印字	46,51,75
クリアー(キー)	7,21,27,36,53
グループ別(集計)	46,48,51,66
グループリンク	71,72
クレジットカード	7,42

## け・ケ

月間日別(集計)	46,50,74
券売り(キー)	7,41,55
現金在高	25,26
現金売り/預かり金(キー)	7,15
検銭板	5

## こ・コ

コールセンター	裏表紙
コイントレー(硬貨入れ)	6
構成比(売上ほか)	46,75
5円丸め/10円丸め	40,55
個数順	52
固定合計器	25,73,74
ゴハサン(オールクリアー、クリアー)	8,26,27
コマースシャルメッセージ	67,76
混在	10,59

## さ・サ

再計算(国税分・地方税分の)	75
在高・ざいだか(現金の)	25,26,47
さかのぼり訂正	24
差し込みプラグ	6
札押さえ	5
サービス料(奉仕料)	61
サーマル用紙(感熱紙)	12,20

## し・シ

時間帯別(集計)	46,49
時刻	14,36,53,76
四則計算	27
紙幣入れ	6
締め	40,42,80

# 11 索引(さくいん)

ジャーナル(用紙)	5,12,14,93
ジャーナル印字確認窓	5
ジャーナル送り(キー)	7,12,93
ジャーナル用紙(受け、挿入口、排出口)	11
ジャーナル巻き取りホルダー	5,12,93
収入印紙(貼付欄、必要額)	19,83
住所・電話番号	68
縮小(印字、文字)	14,75
出金(キー)	7,36,58,59
純売上	25,26
小計(キー)	7,15,16,22,79
乗算(登録)	14,16
乗算/日時(キー)	7,16,36,53
商品券	41,55
信用売り(キー)	7,42

## す・ス

数点売り	16
------	----

## せ・セ

精算(モードスイッチの)	6,25,45
精算・設定・オーナー用鍵(PGM)	6,25,46,53
税率	60,75
設定(モードスイッチの)	6,53,57,60,63
設定単価	31
設定点検	87
ゼロ単価	71
前回精算日付	45,48,77
全角文字	63

## そ・ソ

総売上	25,26
増減比率	28
操作ガイド(キー)	7
操作確認音	79
操作コード	45
操作状態表示	8
外税(扱い、方式)	10,58

## た・タ

他国通貨	73
但し書き	14,18,56,83
ダブルレポート	75
単価×数量	32,81

単価設定(部門の、PLUの)	31,54
担当者	13,66
担当者スイッチ	6,9
担当者別(集計)	26,52
単品売り	15
単品登録	14,15

## ち・チ

置数(キー)	7,21
置数訂正	21,27
直前訂正	22
中止(訂正/中止キー)	7,22

## つ・ツ

通貨変換(キー)	7,43,55
つり銭(計算)	15,16

## て・テ

停止(レシート発行の停止)	9,14,18,39
訂正/中止(キー)	7,22
点検(モードスイッチの)	6,45
電卓(機能)	8,27,73
電卓スイッチ	6,9,27
店長用鍵(M)	6
店名ロゴ用メモリーカセット	3,5,18,68,94

## と・ト

登録(モードスイッチの)	6,15,24,27
取引中止(一括取消)	22,70,73
取引(キー)	25,64,86
ドロア(引き出し)	5,17,36,102
ドロアキー	5
ドロアロック錠	5,102

## な・ナ

## に・ニ

日時(乗算/日時キー)	7,36,53
日計明細	25,46,48
入金(キー)	7,29,36,58,59

## ぬ・ヌ

<b>ね・ネ</b>		<b>ま・マ</b>	
値引き	7,14,37,55,76	マイナス(キー)	7,37,55,73
<b>の・ノ</b>		巻き取りホルダー(ジャーナル巻き取りホルダー)	5,12,93
ノンアド印字	14,35	巻き取りホルダー受け	11,12,93
ノンアド/両替(キー)	7,11,17,35,57,59	マグネット用金属板(検銭板)	5
<b>は・ハ</b>		マシン No.(レジ番号)	14,69
パーセント計算	28,82	マスター用鍵(M)	6
売価設定	28	丸め(5円丸め/10円丸め)	40,55,73
背景印字	56,78	万円(キー)	7,39,73
倍文字	63	<b>み・ミ</b>	
端数(処理、値引き)	37,61,62,81,82	<b>む・ム</b>	
半角文字(コード)	63	<b>め・メ</b>	
<b>ひ・ヒ</b>		明細印字	14,75
非課税(キー)	7,37	メモリーカセット(店名ロゴ用)	3,5,11,94
非課税(扱い、方式)	10,57	メモリーメモリーカセットカバー	5,94
引き出し(ドロアー)	5,17,36,102	免税額(免税点)	44
日付	14,36,53,76	<b>も・モ</b>	
表示窓	6,8,15,36,53	モード鍵	5
比率	28	モードスイッチ	6,15,23,24,25,27,45,53
品番 PLU	33,34,81	戻し(モードスイッチの)	6,23
<b>ふ・フ</b>		戻し(キー)	7,24,73
付属品	5	戻しモード	23,7379
負単価	71	文字(キャラクター)	63
部門(キー・番号)	7,13,15,26,31,47,54,64	<b>や・ヤ</b>	
部門リンク	26,72	<b>ゆ・ユ</b>	
プリンターカバー	5,11,93,94	<b>よ・ヨ</b>	
分割処理	42,80	曜日別(集計)	46,50
<b>へ・ヘ</b>		呼び出し(機能)	29
平均単価	50,74	四則計算	27
米ドル	43,55	<b>ら・ラ</b>	
ペーパーリリースレバー	11	<b>り・リ</b>	
変更日(税率の)	60	リピート(回数、登録)	8,14,17
返品戻し(処理)	23	両替(ノンアド/両替キー)	7,17
<b>ほ・ホ</b>		領収書	14,18,19,20,83
防水カバー	95	領収書一連番号	14,18,83
奉仕料	44,61,74		
ボトムメッセージ	67,76		
ホルダー受け(巻き取りホルダー受け)	11,12,93		

# 11 索引(さくいん)

領収書発行(キー)-----7,18,19,20

## る・ル

## れ・レ

レシート(用紙)-----5,11,13,93  
レシート送り(キー)-----7,11,93  
レシートスイッチ -----6,9,39  
レシート発行(キー)-----7,9,39,55  
レシート発行窓 -----5  
レシートメッセージ -----67,76  
レシート用紙(受け、挿入口、排出口)-----11  
レジ番号(レジスターの番号)-----14,69  
レジマイナス -----79  
レポート(名)-----25,26,45

## ろ・ロ

ロールペーパー -----6,11,93  
ロゴメッセージ -----67,76

## わ・ワ

割合 -----28  
割勘(キー、計算)-----30,86  
割引き(キー、計算)-----7,14,28,38,55,73,82  
割引き率 -----38,55  
割増し(キー、計算)-----28,85,86

## アルファベット

M(店長・マスター用鍵)-----5,6  
OFF(モードスイッチの)-----6  
OP(オペレーター用鍵)-----5,6  
PGM(精算・設定・オーナー用鍵)-----5,6,25,46,53  
PLU -----33,34,46,47,49,54,65  
PLU(キー・番号)-----7,13,33,34  
TRP-5880TW -----12,93  
TRP-5880HTW -----12,93

【ご注意】この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会( VCCI )の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。  
この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本マニュアルの著作権、およびマニュアル中に記載されているソフトウェアに関するすべての権利は、カシオ計算機株式会社が所有しております。カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには本マニュアルおよびソフトウェアの一部または全部を問わず、複製し頒布することを禁じます。  
本マニュアルおよびソフトウェアは、将来予告なしに変更することがあります。

## 故障かなと思う前に

機械が全然作動しない、または、時々おかしくなる等の場合は、故障と思いがちですが、その前に次の点をお確かめください。

こんなとき	ここをお確かめください
ドロアー(引き出し)が開かない	硬貨や紙幣がはさまっていませんか？
表示がつかない	差し込みプラグがコンセントからはずれたり、はずれかかっていますか？
	コンセントまでまちがいなく電気が流れていますか？
「レシート発行」のランプが点滅している	レシート用紙が無くなっています。 入れないとレジスターが使えません。 ⇒ 93ページ
“E012”の表示が点灯して、操作を受け付けられない	ジャーナル用紙が無くなっています。 入れないとレジスターが使えません。 ⇒ 93ページ
レシート、領収書、または、ジャーナルが発行されない	ペーパーリリースレバーが上がっていませんか？ ⇒ 11ページ
	紙づまりを起こしていませんか？
	レシートが発行されないときは、レシートスイッチが「停止」になっていませんか？ ⇒ 9ページ
	ロールペーパーは残っていますか？ ⇒ 93ページ
ジャーナルが巻き取られない	ジャーナル用紙の初めが、巻き取りホルダーにきちんとセットされていますか？ また、巻き取りホルダーはホルダー受けに確実にセットされていますか？ ⇒ 12ページ
	紙づまりを起こしていませんか？
印字がうすい、または、印字ムラがある	ロールペーパーは推奨品を使用していますか？ ⇒ 93ページ
	ロールペーパーの入れ方は正しいですか？ 裏表が逆になっていませんか？ ⇒ 11, 12ページ
日付・時刻が消えてしまった	内蔵バッテリーが充電不足の状態ではありませんか？ ⇒ 95ページ

## うまく動かないときは

レジ操作中に、エラー音が「ピーッ」と鳴ることがあります。これは、機械が操作ミスを検出したしるしですが、通常はエラーの自動解除機能によりそのまま正しく操作を続けることができます。

操作ミスのエラーなどを強制的に解除する方法として、**強制解除** キーを2回続けて押す方法がありますが、この場合は以下の注意が必要です。



ご注意

「登録」または「戻」中に、**強制解除** キーを2回続けて押した場合は、《現金》での売上(戻し)として処理されます。

これを集計から取り消したいときは、「登録」の場合は「返品処理」を、「戻」の場合は「売上登録」を行いません。



《強制解除》を「登録中止」にしたい場合は、70ページの強制解除機能の設定で変更してください。

## ドロー(引き出し)が開かなくなったとき

万一、停電や故障などでドローが開かなくなったときは、ドロー底面の金具(ドロー開放レバー)を矢印の方向に動かすと開きます。

\* ドローロック錠がかかっている場合は開きませんので、ロックを解除してから行ってください。



注意

ドロー部とレジ本体部を固定していない状態で、ドローを持ち上げるとき、および、レジスターを移動するときは、レジ本体部が落下しないよう、充分にご注意ください。

